

原子力発電所周辺環境放射能測定結果

(令和元年度 第2四半期)

福島県

目次

第1	測定結果の概要	1
第2	測定項目	9
第3	測定方法	15
第4	測定結果	
4-1	空間放射線	
4-1-1	空間線量率	24
4-1-2	空間積算線量	25
4-2	環境試料	
4-2-1	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	26
4-2-2	環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種）	27
4-2-3	環境試料中の核種濃度（ベータ線放出核種）	29
4-2-4	環境試料中の核種濃度（アルファ線放出核種）	31
第5	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	
5-1	空間放射線	
5-1-1	空間線量率	33
5-1-2	空間積算線量	36
5-2	環境試料	
5-2-1	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	39
5-2-2	大気浮遊じんの核種濃度	41
5-2-3	大気中水分のトリチウム濃度	47
5-2-3	降水物の核種濃度	48
5-2-4	環境試料中の核種濃度	50
5-3	比較対照地点	
5-3-1	空間線量率（比較対照地点）	54
5-3-2	大気浮遊じんの核種濃度（比較対照地点）	55
5-3-3	大気中水分のトリチウム濃度（比較対照地点）	56
5-3-4	降水物の核種濃度（比較対照地点）	57
5-3-5	環境試料中の核種濃度（比較対照地点）	58
5-4	試料採取時の付帯データ集	59
第6	参考資料	
6-1	福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う 海水モニタリング結果（公表資料）	61

必要に応じて、福島県原子力安全対策課のホームページに掲載している原子力用語集をご活用下さい。

○URL

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025c/genan183.html>

○または、

福島県原子力安全対策課トップページ → 参考資料 → 原子力用語集

この報告書は、令和元年12月5日に開催された「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会 環境モニタリング評価部会」において、令和元年度第2四半期（令和元年7月～令和元年9月）の調査結果について検討された内容を取りまとめたものです。

第 1 測定結果の概要

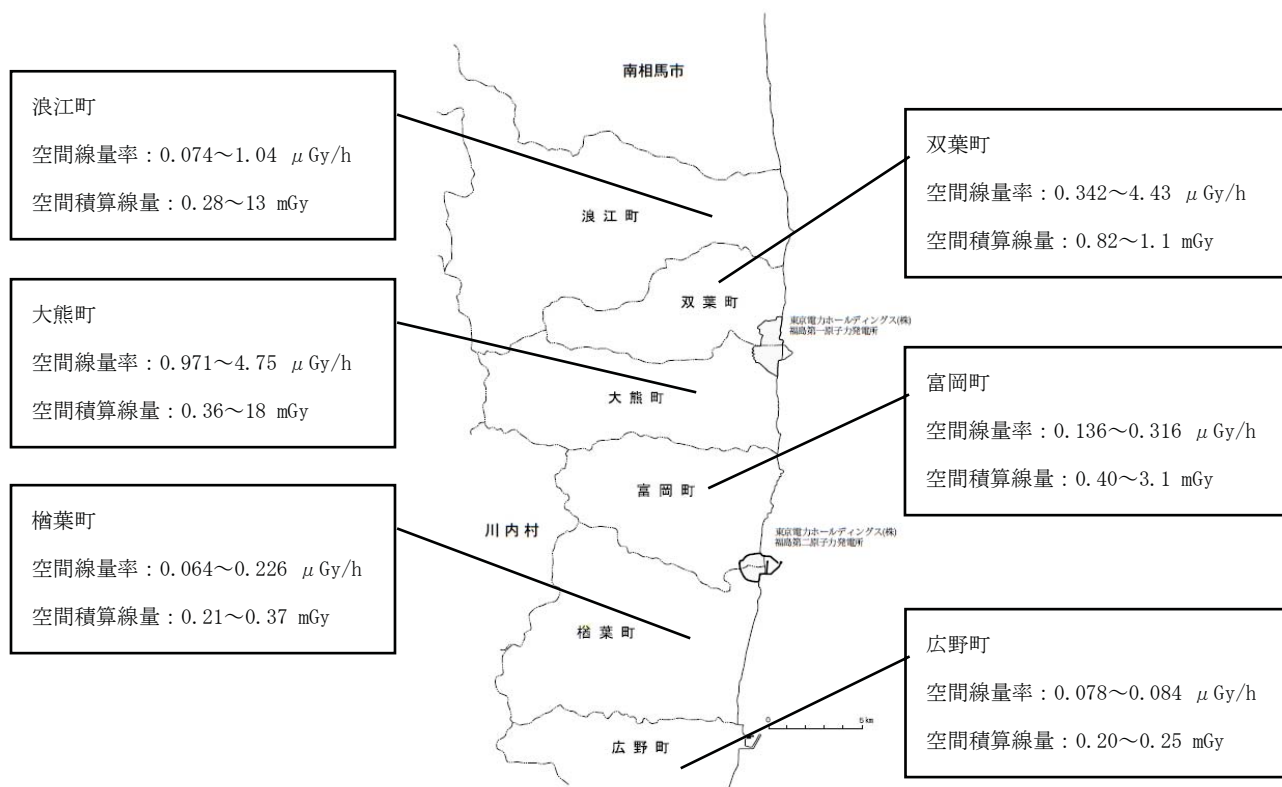
福島県が令和元年度第2四半期（令和元年7月～令和元年9月）に実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりです。東京電力㈱福島第一原子力発電所の事故による影響を受けた空間線量率や環境試料については、一部を除いて事故前の測定値の範囲を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。

1 空間放射線

- 空間線量率について、今期の測定値（月間平均値 0.044～4.75 $\mu\text{Gy/h}$ ）は、事故前の測定値の範囲（月間平均値 0.033～0.054 $\mu\text{Gy/h}$ ）を上回っています。全体として年月の経過とともに減少する傾向にありました。
- 空間積算線量（90日換算値）については、今期の測定値（0.15～18 mGy）は事故前の測定値の範囲（0.10～0.14 mGy）を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。

【町別の空間線量率及び空間積算線量】

※ 空間線量率と空間積算線量の測定地点は同一とは限りません。詳細な地点は p.10 図2-1 環境放射能等測定地点を参照してください。



2 環境試料の核種濃度

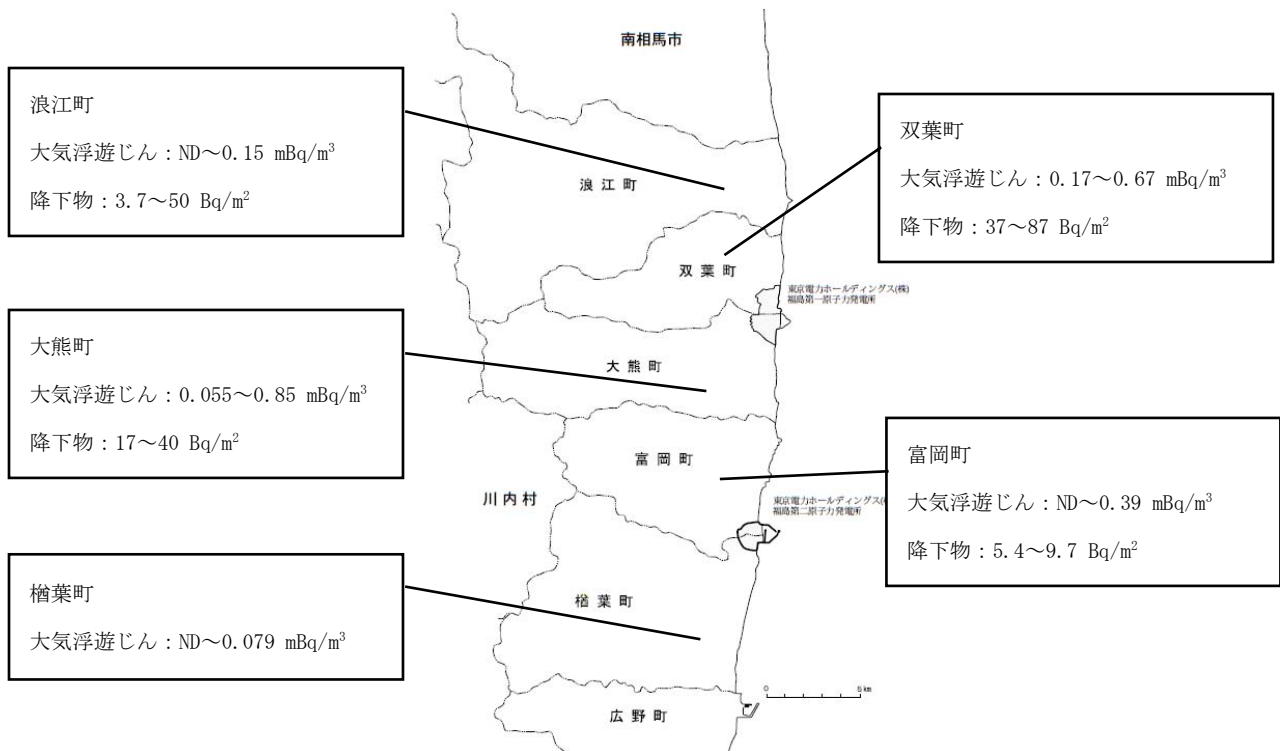
- 大気浮遊じん、降下物、上水、海水、海底土、松葉及びほんだわらの7品目の試料からセシウム-134及びセシウム-137が検出され、事故前の測定値の範囲を上回りました。今期から測定を再開したほんだわらについては、事故直後と比較することができないため今後の推移を見ていきます。残り6品目は事故直後と比較すると大幅に低下しています。

大気浮遊じん、降下物、上水、海底土及び松葉は前四半期の測定値と比較すると概ね横ばい傾向にあります。上水の一部からセシウム-134及びセシウム-137が検出されていますが、食品中の放射性セシウムの基準値のうち、飲料水の基準値である10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っています。海水は前四半期の測定値と比較して高い値となっていますが、降雨後の採水であったため、地表面の放射性物質が雨水とともに海に流入したことが原因と考えられます。

- 大気中水分、上水の試料からトリチウムが検出され、大気中水分は事故前の測定値の範囲を上回った試料がありましたが、前四半期の測定値と比較すると概ね横ばい傾向にあります。上水のトリチウムの測定値は事故前の測定値の範囲内でした。
- 海水の試料からストロンチウム-90が検出され、事故前の測定値の範囲を上回った試料がありましたが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、前四半期の測定値と比較すると概ね横ばい傾向にあります。海底土の試料からストロンチウム-90が検出され、事故前の測定値の範囲を上回った試料がありましたが、前四半期の測定値と比較すると概ね横ばい傾向にあります。今期から測定を再開したほんだわらのストロンチウム-90の測定値は事故前の測定値の範囲内又は下回りました。
- 海底土の試料からプルトニウム-238が検出されましたが、前四半期の測定値と同程度でした。今期から測定を開始したほんだわらのプルトニウム-238の測定値は、検出下限値を下回りました。海底土及びほんだわらの試料からプルトニウム-239+240が検出されましたが、事故前の測定値の範囲内でした。

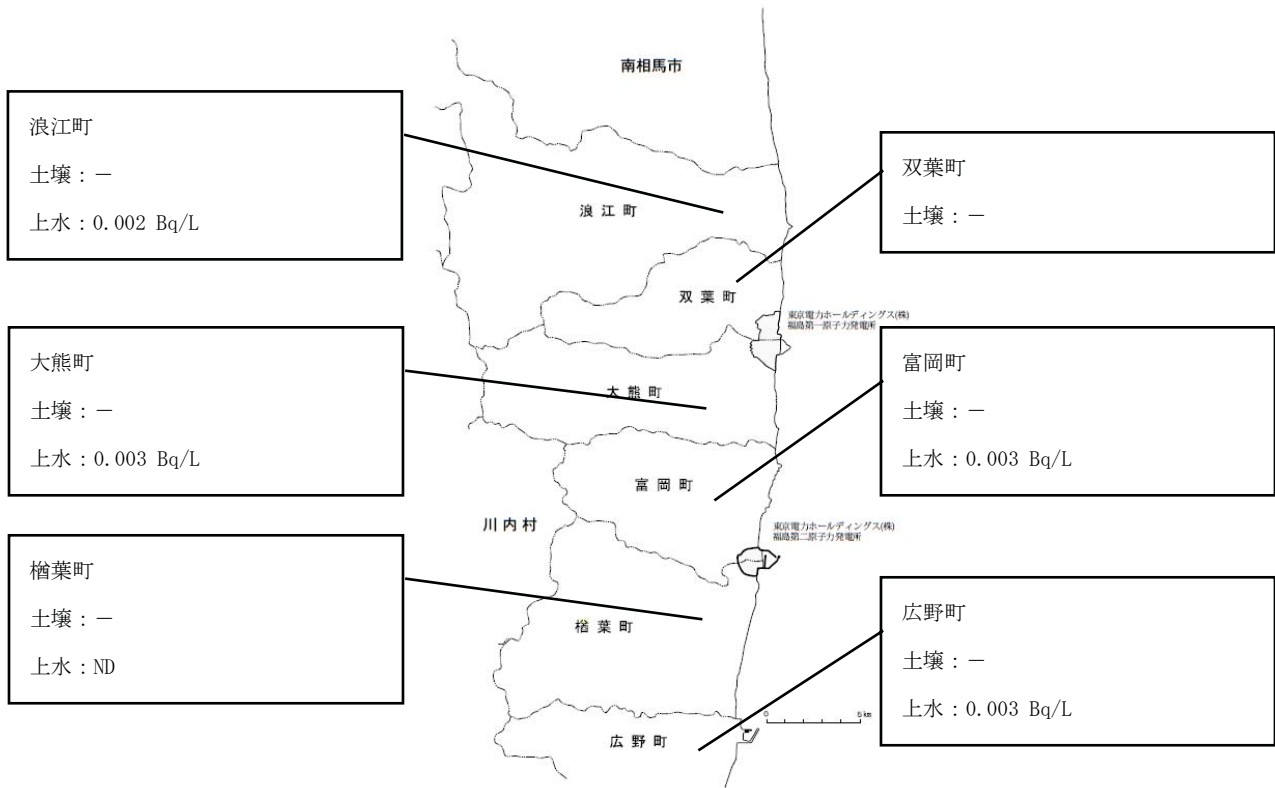
【町別の大気浮遊じん及び降下物のセシウム-137濃度】

※ 大気浮遊じんと降下物の採取地点は同一とは限りません。詳細な地点は p. 12 図 2 - 3 環境試料採取地点を参照してください。

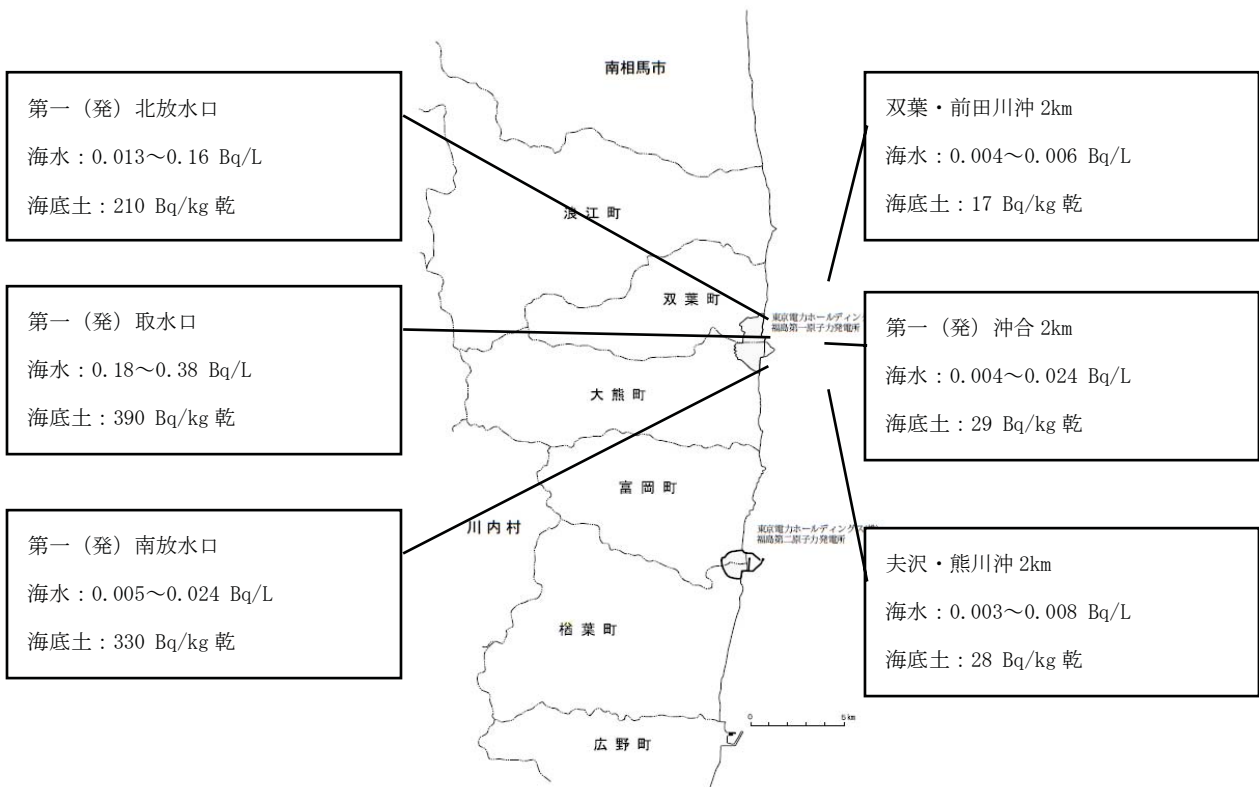


【町別の土壌及び上水のセシウム-137 濃度】（－は今期測定対象外）

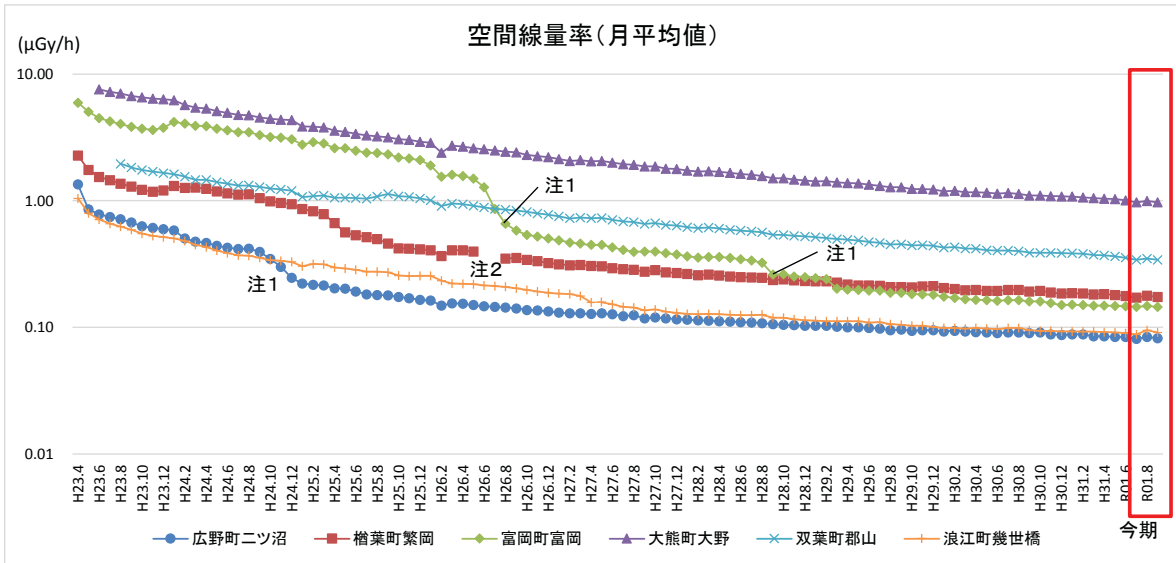
※ 土壌と上水の採取地点は同一とは限りません。詳細な地点は p. 12 図 2-3 環境試料採取地点を参照してください。



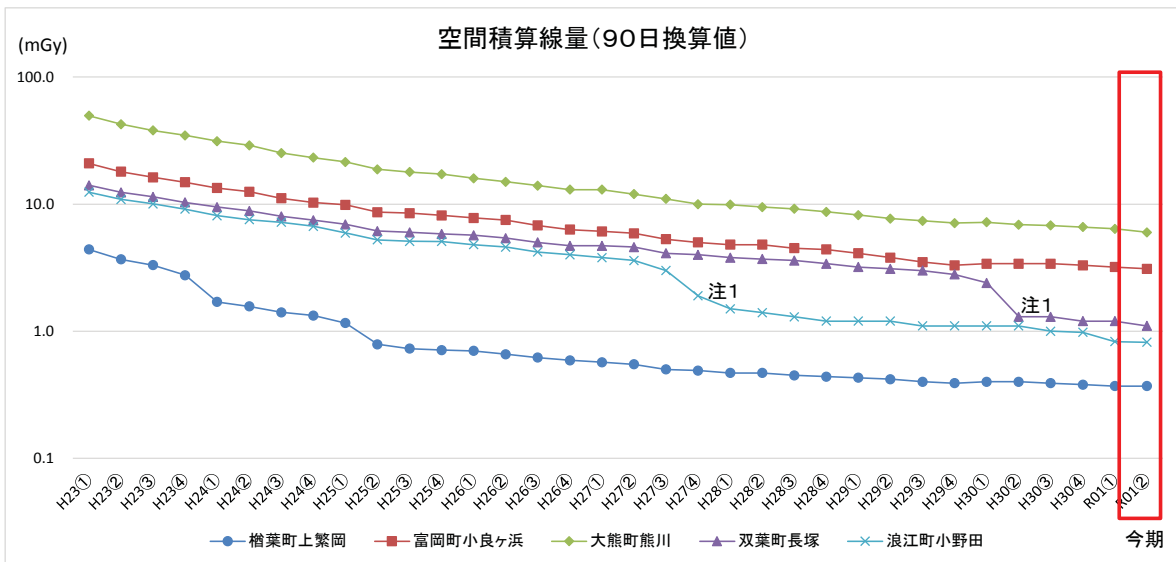
【海水及び海底土のセシウム-137 濃度】



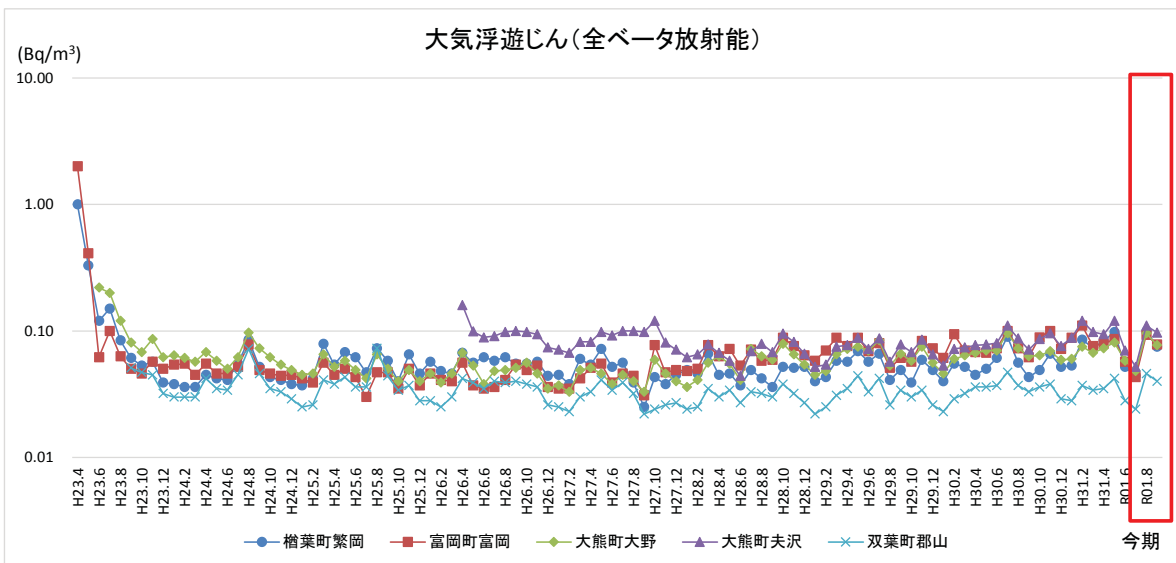
事故後の各項目毎のトレンドグラフ

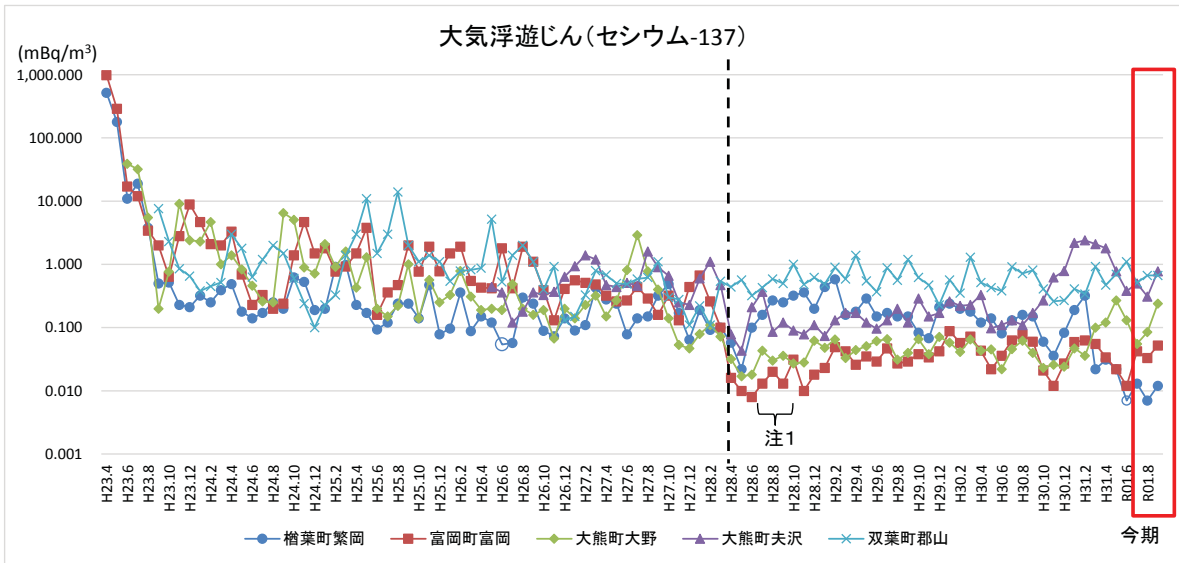


注1: 除染による減少、注2: 欠測

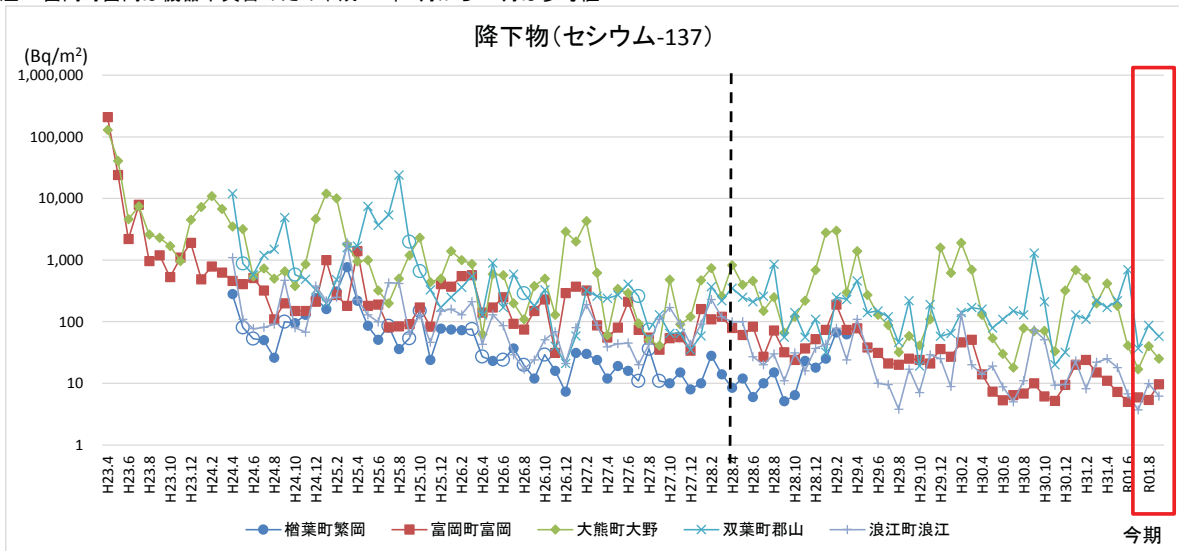


注1: 除染による減少

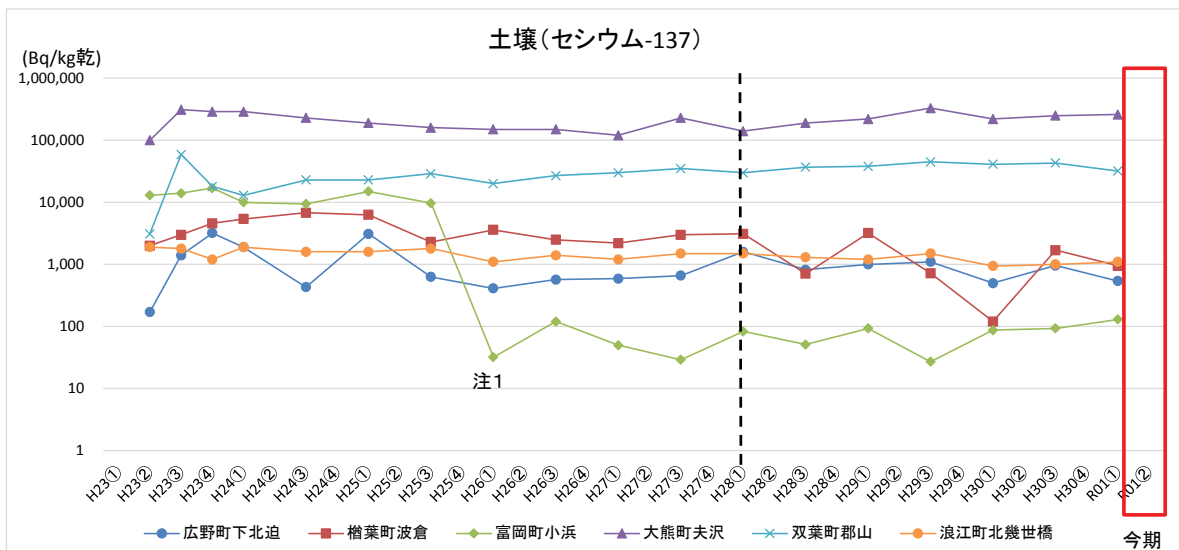




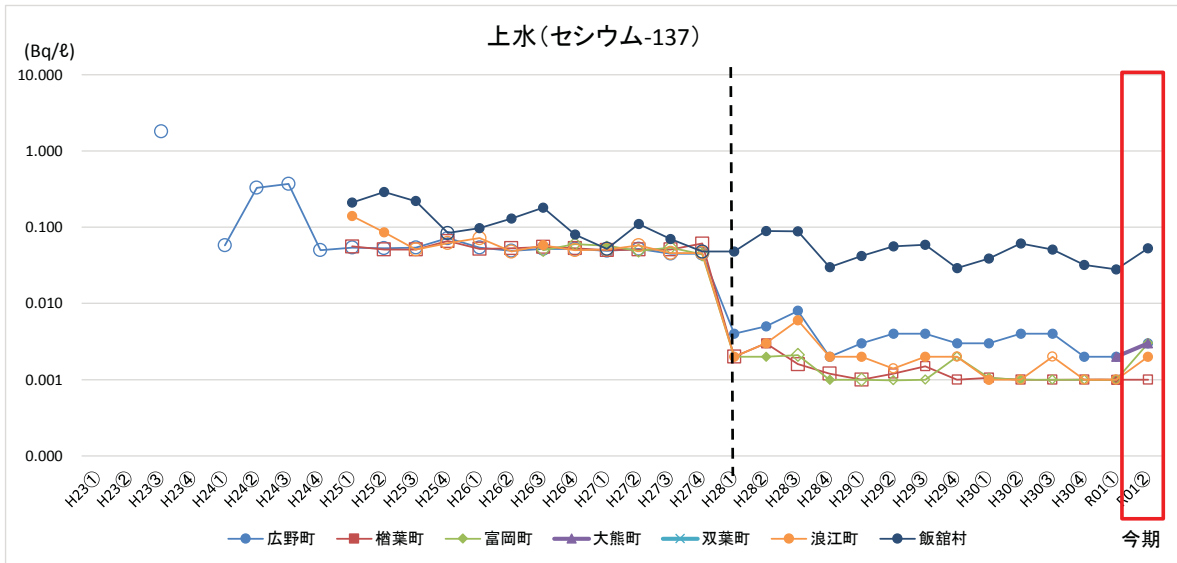
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 富岡町富岡は機器不具合のため平成28年7月から10月は参考値



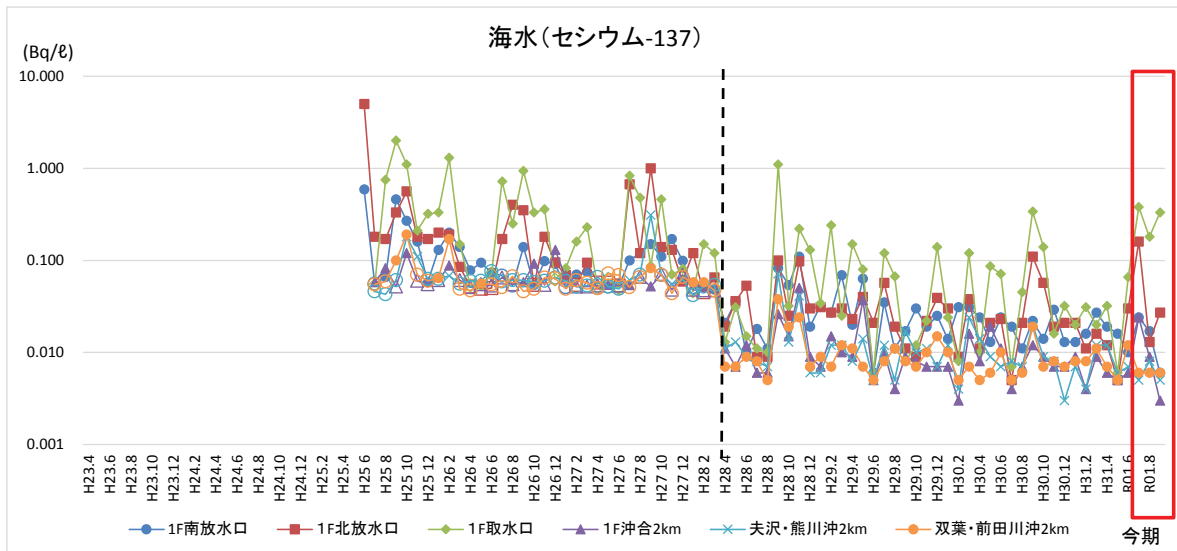
・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。



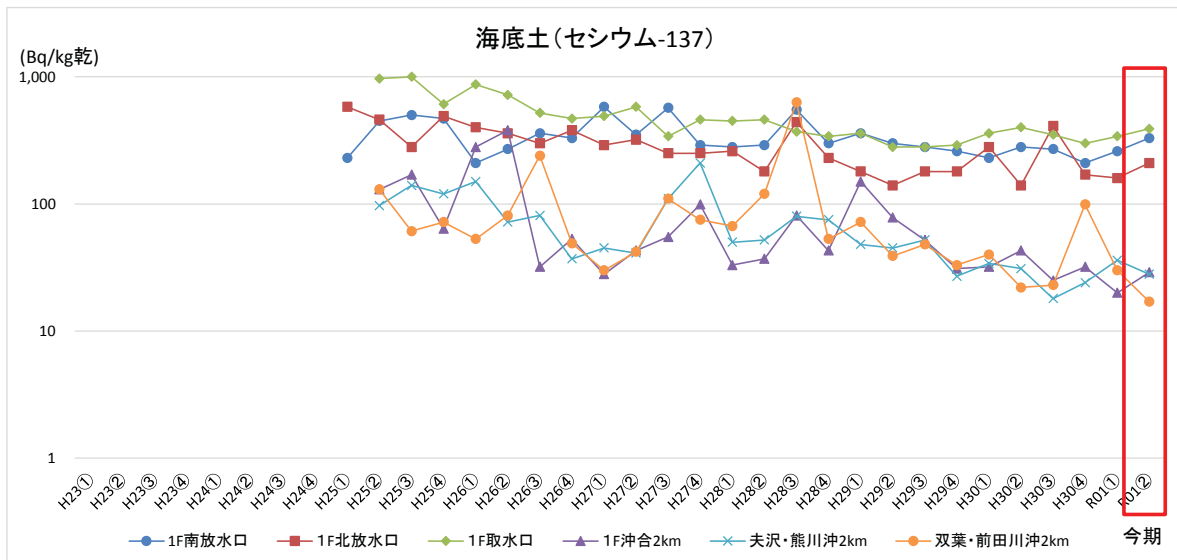
・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 除染による減少

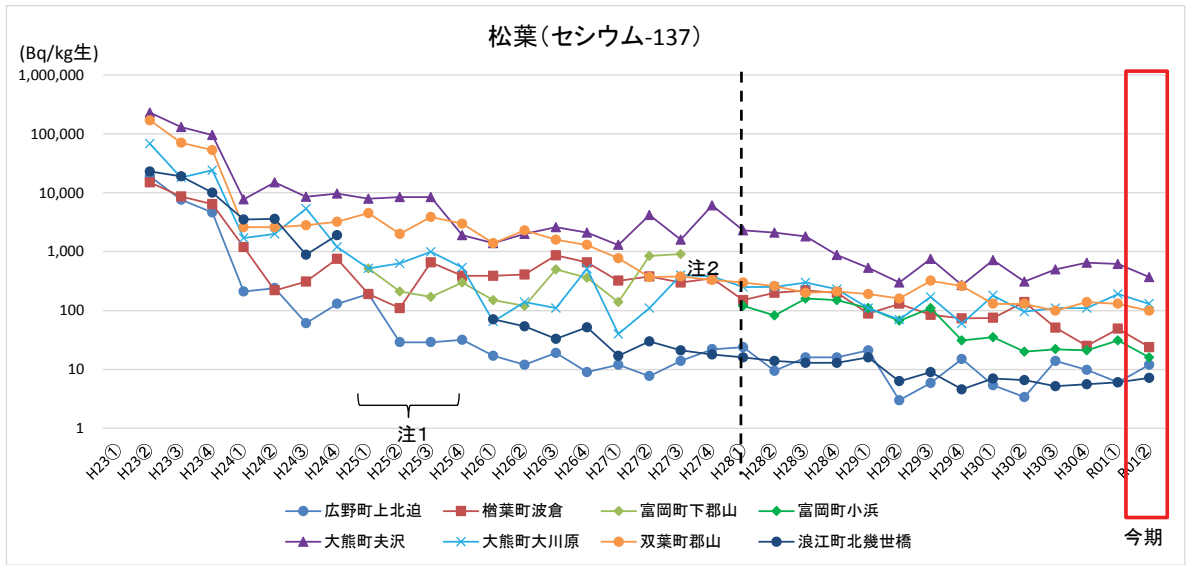


・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。



・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。





・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。
 注1: 浪江町北幾世橋は平成25年度は調査未実施
 注2: 富岡町下郡山は平成27年第4四半期以降試料採取が困難となったため、平成28年第1四半期より富岡町小浜で試料採取を行っている。

第 2 測 定 項 目

令和元年度第2四半期（令和元年7月～令和元年9月）測定分

1 測定項目

(1) 空間放射線

項目	計画地点数	調査地点数 (今期)	測定頻度	実施機関
空間線量率	39	39	連続	環境創造センター
空間積算線量	64	64	3ヵ月積算	

(2) 環境試料

区分	試料名	計画地点数	調査地点数 (今期)	採取回数 (今期)	採取頻度	測定試料数 (今期)							実施機関
						全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	Pu	Am,Cm	
大 気	大気浮遊じん	17	17	3	毎月	連続 全α全β	51						環境創造 センター
		25	25	3		75							
	大気中水分	5	5	3	毎月			15					
降下物	降下物	10	10	3	毎月		30						
土 壤	土 壤	15	0	0	年2回		0						
					年1回				0	0	0		
陸 水	上 水	13	12	1	年4回		12		12				
			1	1	年1回				1	0			
海 水	海 水	6(*1)	6(*1)	3	毎月	18	18		18	18	18		
		2(*2)	2(*2)	1	年4回	2	2		2				
			0	0	年1回				0	0			
海 底 土	海 底 土	6(*1)	6(*1)	1	年4回		6			6	6		
		2(*2)	2(*2)	1	年4回		2						
			0	0	年1回				0	0			
指 標 植 物	松 葉	15	15	1	年4回		15	15					
指 標 海 洋 生 物	ほんだわら	2	2	1	年1回		2	2		2	2		

*1 東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所周辺海域

*2 東京電力ホールディングス（株）福島第二原子力発電所周辺海域

2 測定項目（比較対照地点調査）

(1) 空間放射線

項目	計画地点数	調査地点数 (今期)	測定頻度	実施機関
空間線量率	3	3	連続	環境創造センター

(2) 環境試料

区分	試料名	計画地点数	調査地点数 (今期)	採取回数 (今期)	採取頻度	測定試料数 (今期)							実施機関
						全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	Pu	Am,Cm	
大 気	大気浮遊じん	7	7	3	毎月		21						環境創造 センター
	大気中水分	1	1	3					3				
降下物	降下物	2	2	3	毎月		6						
土 壤	土 壤	7	0	0	年1回		0			0	0		
		1									0		
陸 水	上 水	2	1	1	年1回		1		1				
		1	1	1					1	1			
海 水	海 水	1	1	1	年1回	1	1		1	1	1		
海 底 土	海 底 土	1	1	1	年1回		1			1	1		
指 標 植 物	松 葉	5	5	1	年4回		5	5					

図2-1 環境放射能等測定地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）

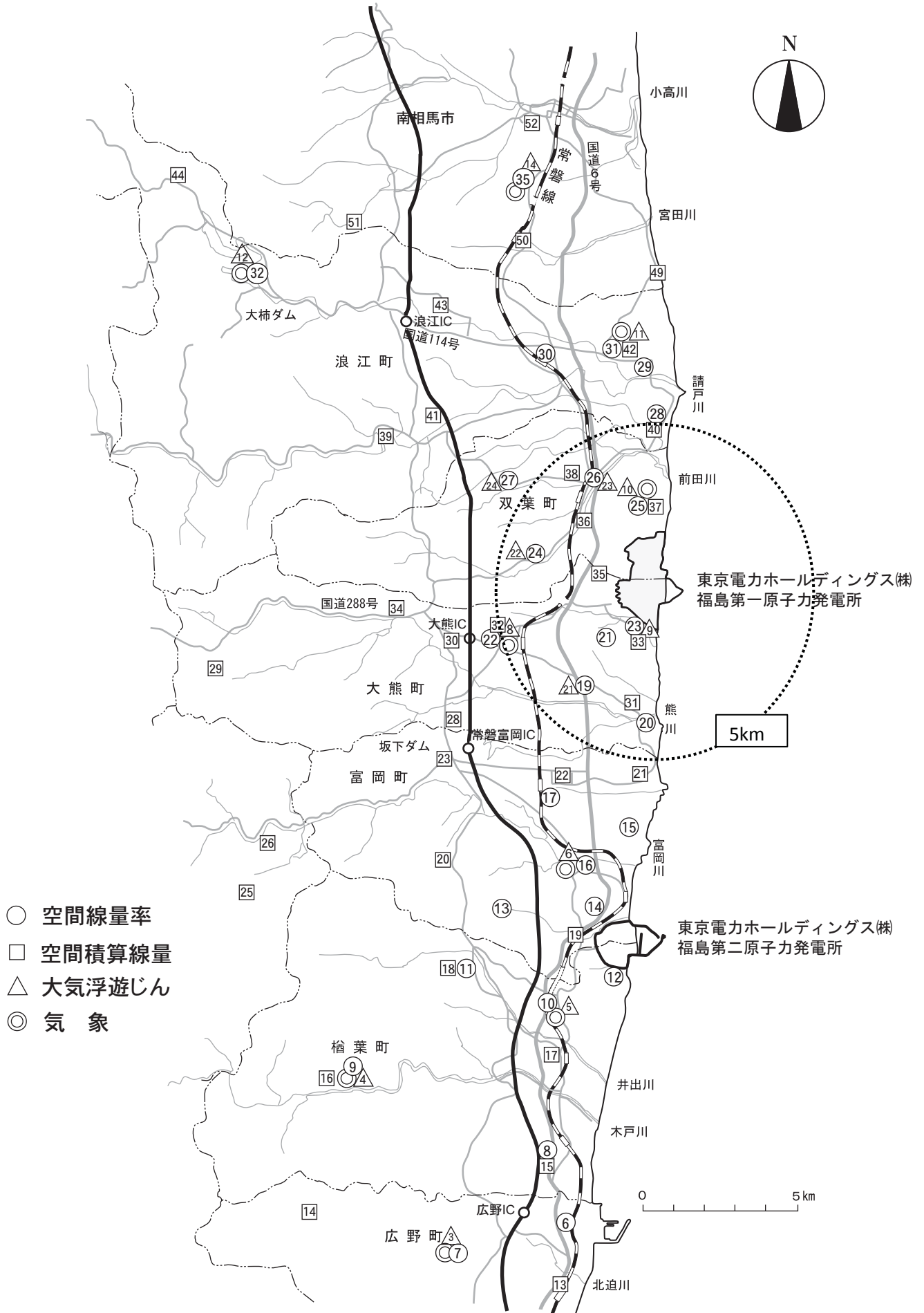


図2-2 環境放射能等測定地点（広域）

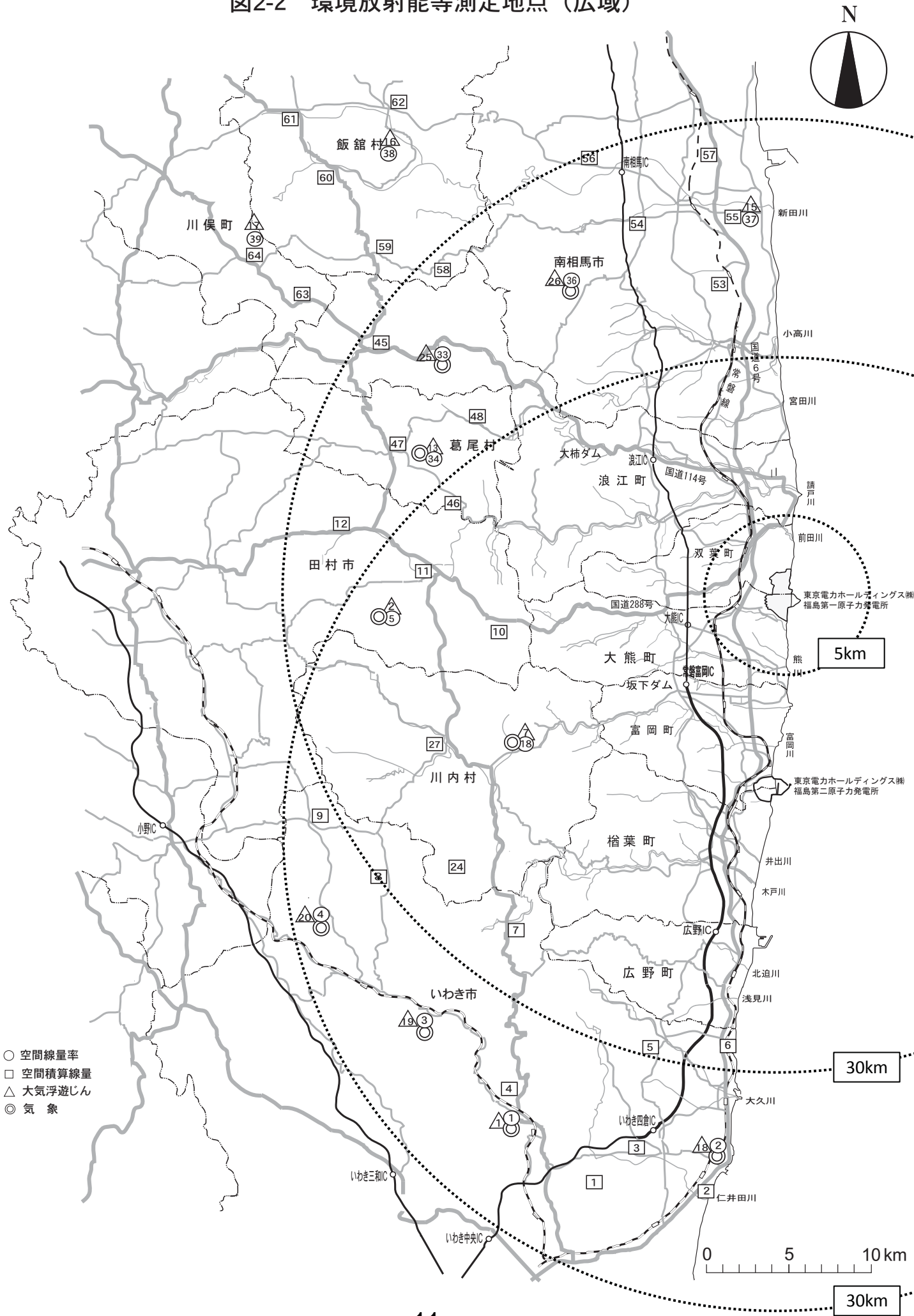


図2-3 環境試料採取地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）

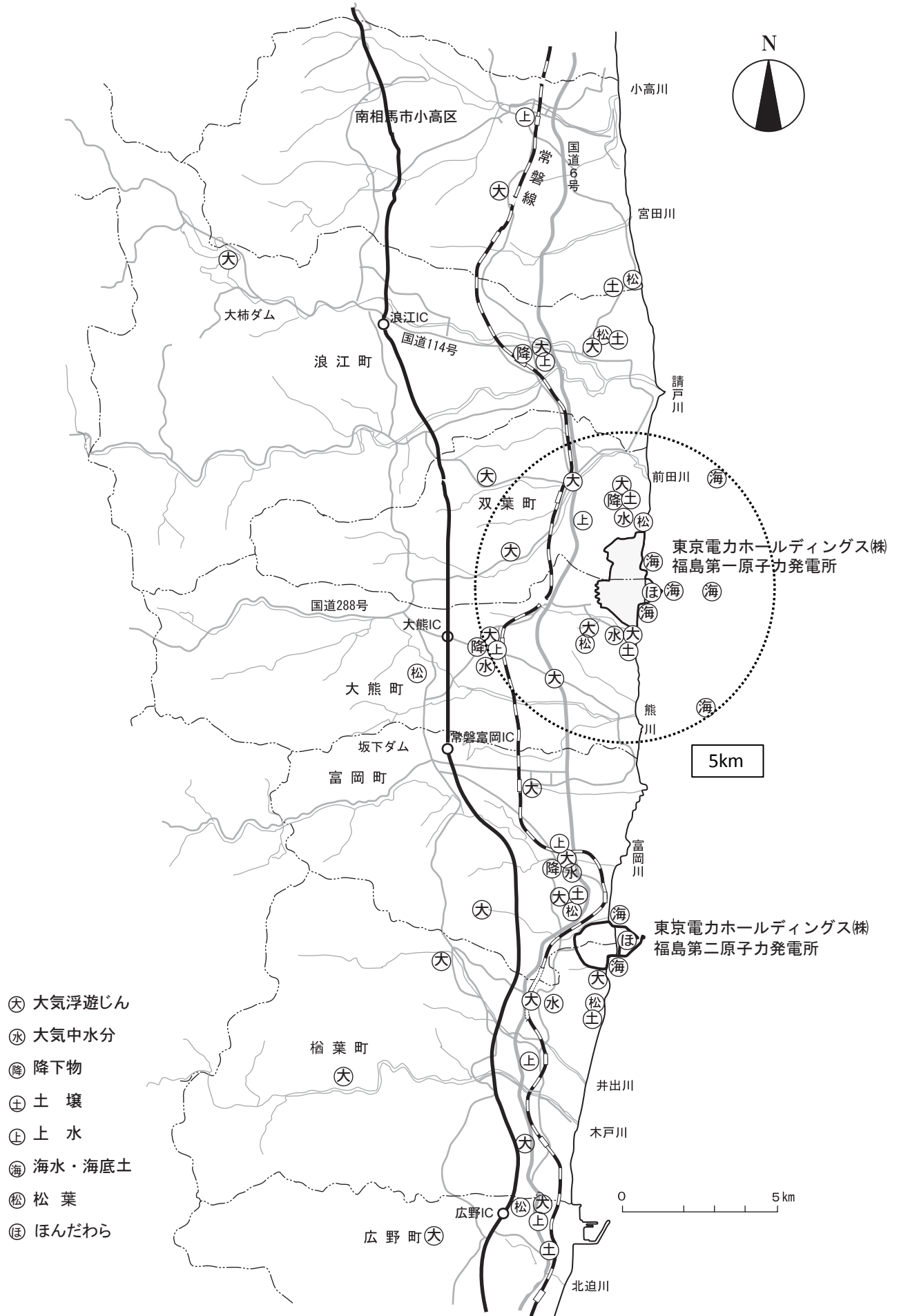
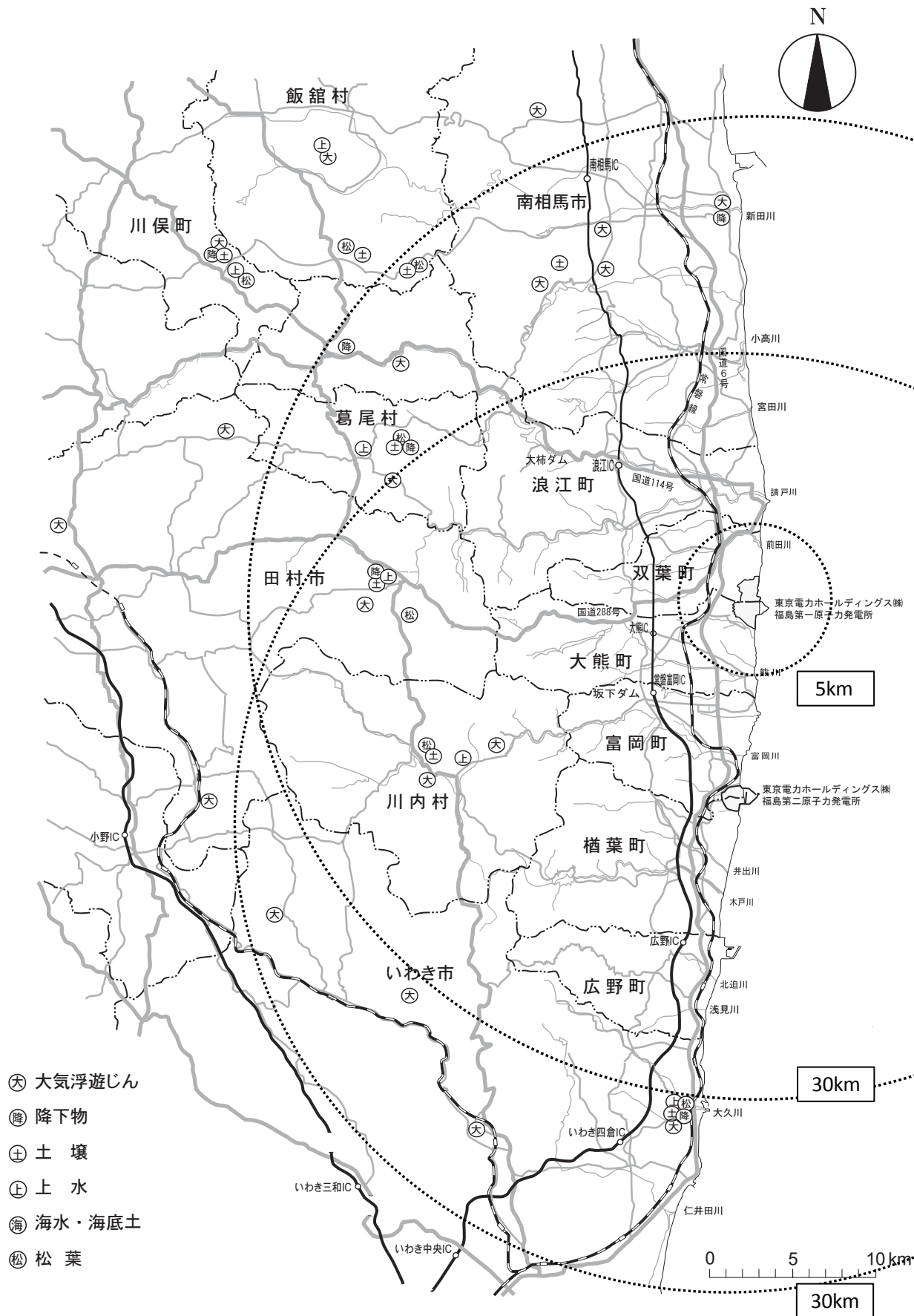
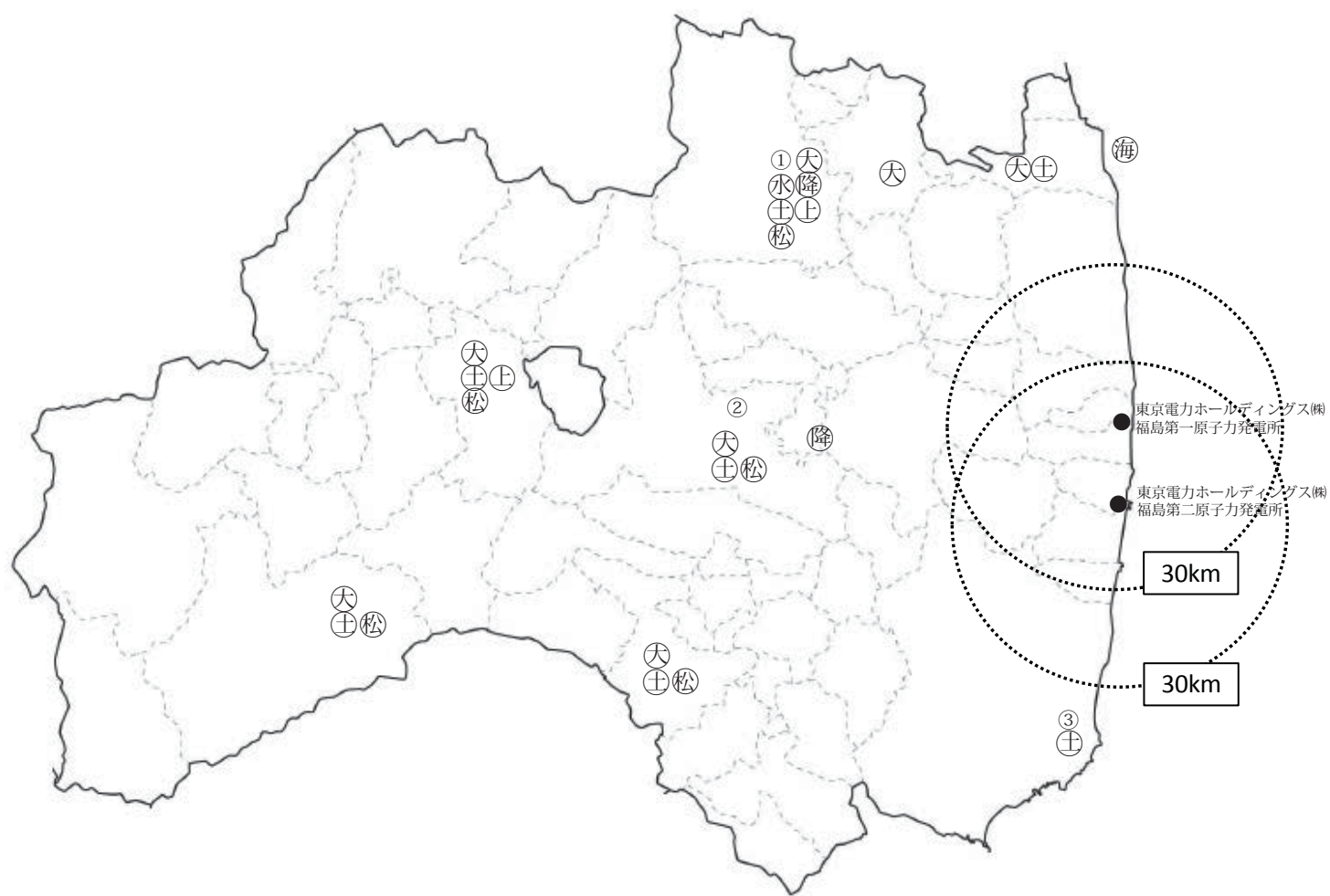


図2-4 環境試料採取地点（広域）



- ⊕ 大気浮遊じん
- ⊖ 降下物
- ⊕ 土 壤
- ⊕ 上 水
- ⊕ 海 水・海底土
- ⊕ 松 葉

図2-5 環境放射能等測定地点及び環境試料採取地点（県内全域）



- 空間線量率
- ⊕ 大気浮遊じん
- ⊖ 大気中水分
- ⊖ 降下物
- ⊕ 土壌
- ⊖ 海水・海底土
- ⊕ 上水
- ⊖ 松葉

第 3 測 定 方 法

測定項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	モニタリングポスト	検出器：低線量計 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器 (日立製作所製 ADP-1122型他) 高線量計 14Lアルミ製加圧型球形電離箱検出器 (日立製作所製 RIC-348型他) 測定位置：地表上約3m、約1m 校正線源： ⁶⁰ Co、 ¹³⁷ Cs及び ²²⁶ Ra
	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測定法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」(平成14年制定) 線量計：蛍光ガラス線量計 (AGCテクノグラス製 SC-1型) 測定器：蛍光ガラス線量計測装置 (AGCテクノグラス製 FGD-202型) 測定位置：地表上約1m 校正線源： ¹³⁷ Cs
環境試料	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	ダストモニタ	測定法：6時間連続集じん、6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を6時間同時測定 集じん法：ろ紙ステップ式 (吸引量：約90m ³ /6時間) 使用ろ紙：アドバンテック東洋製 HE-40T型 検出器：ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータの貼合せ検出器 (日立製作所製 ADC-121他) 採取位置：地表上約3m、約2.3m 校正線源： ²⁴¹ Am及び ⁸⁵ Kr
	全ベータ放射能	β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「全ベータ放射能測定法」(昭和51年改訂) 測定器：低バックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源：U ₃ O ₈ (海水)
試料	核種濃度	γ線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 測定器：ゲルマニウム半導体検出器 (キャンベラ製 GC3018型他) 多重波高分析器 (キャンベラ製 LYNX DSA MCA型他)
		β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂) 測定器：低バックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (日立製作所製 LSC-LB7型他)
	放射性ストロンチウム濃度	β線自動測定装置	測定法：文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」(平成15年改訂)に定めるイオン交換法 測定器：ローバックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源： ⁹⁰ Sr
	アメリカシウム、キュリウム及びプルトニウム濃度	α線放出核種分析装置	測定法：文部科学省編「プルトニウム分析法」(平成2年改訂)及び「アメリカシウム分析法」(平成2年)に定めるイオン交換法 測定器：シリコン半導体検出器 (ORTEC製 BU-017-450型他) 多重波高分析器 (ORTEC デジタlmMCA(ソフトウェア)他) 校正線源： ²³⁹ Np、 ²⁴¹ Am及び ²⁴⁴ Cm

環境試料放射能測定方法詳細一覧表

(全β放射能、Cs-134、Cs-137濃度・H-3濃度・Sr-90濃度・Pu-238、Pu-239+240濃度・Am-241、Cm-244濃度)

項目	試料名	大気浮遊じん			
		簡易型ダストサンプラー(福島第一原子力発電所から30km圏内)	簡易型ダストサンプラー(比較対象地点)	連続ダストサンプラー	連続ダストモニタ
	核種	Cs-134、Cs-137			
試料採取	採取方法	ハイボリュームエアサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約1m	ハイボリュームエアサンプラーによる24時間採取 ・採取位置:地表上約1m	ダストサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2~3m
	採取容器等	ろ紙(GB-100R)		ろ紙(HE-40T)	
	採取量	約34,500m ³	約1,150m ³	約2,000m ³	約11,000m ³
	前処理(酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			
	採取器具のコンタミ防止(試料採取器具を適切に使用しているか)	・地点毎に採取器具を専用としている。 ・ろ紙が触れる部分を使用毎に洗浄している。		試料毎に分けて採取している。	
前処理	方法	約1週間毎に回収したろ紙を打ち抜き型を用いて打ち抜き、1ヶ月分をU8容器に収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	約1週間毎に回収した集じんろ紙の集じん箇所を打ち抜き型を用いて打ち抜き、1ヶ月分をU8容器に収納する。	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。
	分取、縮分の代表性(高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1週間分の集じんろ紙(203×254mm)を47.5φmmの打ち抜き器を用いて12ヶ所計52%を採取する。これを1ヶ月分まとめ週ごとのかたよりが出ないよう順にU8へ収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	50φmmの円の中心から46φmmを打ち抜き84.64%を採取する。ろ紙には均一に採取されている。これを1ヶ月分まとめU8容器底面に収納する。	灰にした試料全量をU8容器に充填する。
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・U8容器は、新品を使用しラッピングしている。			
測定	測定装置	Ge半導体検出装置			
	測定試料状態	生			灰
	測定容器	U8容器			
	供試料量	約18,000m ³	約1,150m ³	約1,700m ³	約11,000m ³
	測定時間	12,000秒	80,000秒	15,000秒	80,000秒
	測定下限値	約0.01~0.03mBq/m ³	約0.03~0.04mBq/m ³	約0.03~0.1mBq/m ³	約0.005~0.01mBq/m ³
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。			
校正	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施			
	BG測定頻度	月1回 試料測定時間の2倍以上			
備考	平成26年7月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定に切り換え	平成23年11月:測定開始 平成27年7月:測定時間変更(3,600秒→20,000秒) 平成28年4月:測定時間変更(20,000秒→80,000秒)	平成28年4月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定に切り換え	平成27年10月:測定時間変更(3,600秒→21,600秒) 平成28年4月:前処理変更(生→灰化)、測定時間変更(21,600秒→80,000秒)	

項目	試料名	大気浮遊じん		大気中水分	
		リアルタイムダストモニタ	リアルタイムダストモニタ(福島第一原子力発電所からおおむね5km圏内)	福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
核種		Cs-134、Cs-137		H-3	
試料採取	採取方法	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地上約2m		シリカゲルを充填したカラムに一定量の大気を通過させ、大気に含まれる水分を捕集する。	
	採取容器等	ろ紙(HE-40T)	ろ紙(:ICAM/ROLL (フィルターコード:FSLW))	シリカゲルを充填した、ガラスカラム(φ55 mm×H400 mm)2本	
	採取量	約2,200m ³	約1,250m ³	約4.5~45m ³	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	試料毎に分けて採取している。		シリカゲルを充填したガラスカラムは地点毎に専用としている。	
前処理	方法	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉にて加熱分解し灰にする。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	減圧蒸留法	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	灰にした試料全量をU8容器に充填する。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	シリカゲルに吸着させた水分を全量回収し、十分に混合する。その後、所定量を減圧蒸留する。	
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(600℃)。 ・充填する時に用いる器具類はラッピングして使用。 ・U8容器は、新品を使用しラッピングしている。	U8容器は、新品を使用しラッピングしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・前処理器具は大気中水分専用器具を使用している。 ・使用するガラス器具類は洗浄後十分に乾燥させたものを使用している。 ・テフロンバイアルは毎回新品を使用している。 	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置		ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	
	測定試料状態	灰	生	液体シンチレータ混合物	
	測定容器	U8容器		100 mLテフロンバイアル	
	供試料量	約2,200m ³	約1,250m ³	約50.00 mL	
	測定時間	80,000秒		30,000 秒	
	測定下限値	約0.02~0.06mBq/m ³	約0.02~0.06mBq/m ³	約1 mBq/m ² ~10 mBq/m ²	
	測定におけるコンタミ防止 とその確認法	定期的Ge半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。		試料毎に新品のバイアル瓶を使用している。検出器の汚染確認は、毎測定時にBG測定で実施。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57.60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88		H-3	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒		測定の都度	
備考	平成28年4月:測定開始		平成27年4月:測定開始 ろ紙がPTFE製のため減容不可	平成30年4月:測定開始	

項目	試料名	降下物	
		福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
	核種	Cs-134、Cs-137	
試料採取	採取方法	建物屋上等に水盤を設置し、1ヶ月後に盤内の水を全量採取する。	
	採取容器等	大型水盤または小型水盤(SUS製バケツ)	
	採取量	0.5m ² (大型水盤) または 0.085m ² (小型水盤)	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	採取後、降下物1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	容器は据え置き又は地点毎に専用としている。	
前処理	方法	全量をガスコンロまたはマントルヒータ等で濃縮し、残渣をU8容器に採取する。	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	採取試料全量を充填	
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	測定容器(U-8)は試料毎に新品を使用している。	
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	
	測定試料状態	乾固物	
	測定容器	U8容器	
	供試料量	0.5m ² (大型水盤) または 0.085m ² (小型水盤)	
	測定時間	80,000秒	
	測定下限値	大型水盤: 約0.1~0.2MBq/km ² 程度 小型水盤: 約0.3~0.7MBq/km ² 程度	
	測定におけるコンタミ防止 とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57、60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	
備考	8地点で大型水盤、4地点で小型水盤を使用している。 平成24年4月: 小型水盤による採取開始 平成27年6月: 比較対照地点の前処理変更(2L分取→2L濃縮) 平成28年4月: 前処理変更(2L分取・2L濃縮→全量蒸発乾固) 比較対照地点の測定時間変更(21,600秒→80,000秒)		

項目	試料名	土壌			
	核種	Cs-134、Cs-137	Sr-90	Pu-238、Pu-239+240	Am-241、Cm-244
試料採取	採取方法	裸未耕土の表層(0mmから50mm)から一地点あたり5箇所以上、計3kg程度になるまで採取する。			
	採取容器等	採土器			
	採取量	3kg程度			
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採土器は共用で、採取の都度洗浄を行っている。			
前処理	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけて、十分に混合する。			
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取している。(インクリメント縮分法)			
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> ・試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 ・試料毎に地点専用のSUS製ふるいを使用(比較対照地点) ・試料処理毎に汚染がないことを確認 			
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド ガスフロー計数装置	Si半導体検出装置	
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	
	供試料量	約100g	約100g	約50g	
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	
	測定下限値	約1~10Bq/kg乾土	約0.2~0.5Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bg/kg乾土	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	
校正	使用線源	Cd-109、Co-57.60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88	Sr-90	Np-237、Am-241、Cm-244	Gd-148、Am-241、Cm-244
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒	
備考	平成28年4月:採取方法変更(U8容器→採土器) Cs-134、Cs-137の前処理変更(湿土→乾土)				

項目	試料名	上水			
		核種	Cs-134、Cs-137	H-3	Sr-90
試料採取	採取方法	各地点の上水(水道水)を蛇口より容器に採取。			
	採取容器等	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	ポリタンク
	採取量	20L	1L	100L	100L
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	なし	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。			
前処理	方法	加熱濃縮法	減圧蒸留法	イオン交換法	イオン交換法
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	震災前と変更なし			
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・前処理器具は上水専用または新品を使用もしくは試料毎に十分洗浄して使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認			
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置
	測定試料状態	乾固物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	U8容器	100mLテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	20L	約50.00mL	100L	100L
	測定時間	80,000秒	30,000秒	3,600秒	80,000秒
	測定下限値	約0.001~0.002Bq/L	約0.3~0.5Bq/L	約0.00015~0.0004Bq/L	0.000003~0.00001 Bq/L
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	Cd-109、Co-57.60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88	H-3	Sr-90	Np-237,Am-241,Cm-244
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 80,000秒
備考		平成28年4月：前処理変更(生→加熱濃縮法)			

項目	試料名	海水				
	核種	全ベータ放射能	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	海面より深さ1mにホースを入れ、ポンプにて採取する。				
	採取容器等	ポリビン	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	ポリタンク
	採取量	2L	40L	1L	60L	100L
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし	海水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	なし	海水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。				
前処理	方法	鉄・バリウム共沈法	リンモリブデン酸アンモニウム-二酸化マンガン共沈法	減圧蒸留法	イオン交換法	イオン交換法
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	震災前と変更なし				
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・採取地点毎の専用容器または新品を使用 ・試料処理毎に汚染がないことを確認				
測定	測定装置	ローバックグラウンドガスフロー検出器	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置
	測定試料状態	鉄共沈物	リンモリブデン酸アンモニウムと二酸化マンガンの混合物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	ステンレス皿(25mmφ)	U8容器	100mlテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	1L	20L以上	約50.00mL	50L	100L
	測定時間	3,600秒	80,000秒	30,000秒	3,600秒	80,000秒
	測定下限値	約0.01~0.02Bq/L	約0.001~0.002Bq/L	約0.3~0.5Bq/L	約0.0007~0.01Bq/L	0.000003~0.00001 Bq/L
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	U ₃ O ₈	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	H-3	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
		放射能測定シリーズ「全ベータ放射能測定法」に基づき使用。	日本アイントープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。			
	線源校正頻度	測定の都度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
BG測定頻度	測定の都度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 80,000秒	
備考			平成28年4月:前処理変更(生→リンモリブデン酸アンモニウム-二酸化マンガン共沈法)			

項目	試料名	海底土			松葉		
		核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240	福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
						Cs-134, Cs-137	
試料採取	採取方法	船上から採泥器にて採取する。			採取地点付近にある樹木より2年葉を採取する。		
	採取容器等	採泥器			ビニール袋		
	採取量	3kg程度			200g程度		
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし			なし		
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採泥袋は地点毎に新品を使用し、採泥器は使用毎に洗浄している。			採取地点毎に新品の袋に採取		
前処理	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけ、十分に混合する。			95℃で所定時間加熱乾燥後、粉砕機により粉砕		
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取。(インクリメント縮分法)			乾燥後の試料から所定量を均等に分取		
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 ・試料処理毎に汚染確認を行い、汚染がないことを確認			・加熱乾燥に用いるバットは十分洗浄して使用 ・粉砕器は、地点専用のものを使用		
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフロー計数装置	Si半導体検出装置	Ge半導体検出装置		
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	乾燥物		
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	U8容器		
	供試料量	約100g	約100g	100L	約50g		
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	80,000秒		
	測定下限値	約0.5~1.5Bq/kg乾土	約0.15~0.25Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bq/L	約0.5~1Bq/kg生		
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。		
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237,Am-241,Cm-244	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88		
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施		
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒	月1回 200,000秒		
備考	平成27年7月:比較対照地点の測定時間変更(3,600秒→10,800秒) 平成28年4月:前処理変更(生→乾燥) マニュアルに示す減容処理(灰化)は実施していない。除染等により松の木が減少しており、継続的に採取していくには、1回の採取量を抑える必要がある。また、松葉はそのまま測定しても検出可能である地点が多いことから、濃縮度を小さくしても支障ないと考えた。これらの理由から、灰までの濃縮は行わず、乾燥にとどめた。						

項目	試料名	ほんだわら		
	核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	採取地点付近に生息しているほんだわらの葉基部を採取する。		
	採取容器等	ビニール袋		
	採取量	9kg程度		
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取地点毎に専用の器具を使用		
前処理	方法	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎 ・乾燥後の試料を電気炉で加熱分解し、生成した灰試料をイオン交換法により処理。	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎 ・乾燥後の試料を電気炉で加熱分解し、生成した灰試料をイオン交換法により処理。
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	乾燥後の試料から所定量を均等に分取	灰試料から所定量を均等に分取	灰試料から所定量を均等に分取
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・加熱乾燥に用いるバットは十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。	・加熱乾燥に用いるバット及び加熱分解に用いる磁性皿は十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。	・加熱乾燥に用いるバット及び加熱分解に用いる磁性皿は十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。
測定	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフロー検出器	Si半導体検出装置
	測定試料状態	乾燥物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	約100g	約30~40g(生試料1kg相当の灰試料量)	約20~40g(生試料500g~1kg相当の灰試料量)
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒
	測定下限値	約0.1~0.2Bq/kg生	約0.1~0.2Bq/kg生	約1~3 mBq/kg生
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒
備考				

第 4 測定結果

4-1 空間放射線

4-1-1 空間線量率

東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域（以下「1F 近傍」という。）で 8 地点、福島第一原子力発電所から概ね半径 5km 以上 30km 未満及び福島第二原子力発電所から概ね半径 30km 未満の地域（以下「1F・2F 周辺」という。）で 31 地点、福島第一及び第二原子力発電所からそれぞれ 30km 以上離れた地域（以下「比較対照地点」という。）で 3 地点、計 42 地点で空間線量率を常時測定しました。各地点の測定結果は以下のとおりです。詳細な測定値は 32～34、53 ページを参照。

(1) 月間平均値

各測定地点における月間平均値は、福島第一原子力発電所の事故（以下「事故」という）の影響により事故前の月間平均値を上回っています。全体として年月の経過とともに減少する傾向にありました。事故直後の最大値と今期の測定値の最大値を比較すると、減少率の高い順から 1F・2F 周辺、1F 近傍、比較対象地点でした。今期の測定値は、いずれの月も数値の高い順から 1F 近傍、1F・2F 周辺、比較対照地点でした。

各地点の空間線量率の月間平均値

(単位：nGy/h)

測定 エリア	測定 地点数	各地点の月間平均値の範囲			過去の月間平均値(*1)		
		7 月	8 月	9 月	H26～	事故直後	事故前
1F 近傍	8	342～4,550	349～4,750	342～4,660	355～	910～	33～54
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約 1/37 に減少			18,341	176,000	
1F・2F 周辺	31	44～984	45～1,040	44～1,010	45～	117～	33～54
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約 1/56 に減少			2,547	58,454	
比較対 照地点	3	61～119	62～124	62～121	61～	181～	39～42
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約 1/30 に減少			220	3,716	

(注) *1 「過去の月間平均値」の期間（次項以降も同じ）

H26～：平成 26 年度から前四半期まで。

事故直後：事故後（平成 23 年 3 月 11 日以降）から平成 25 年度まで。

事故前：平成 13 年度から事故前（平成 23 年 3 月 10 日以前）まで。

なお、測定地点数は年度により異なる。

(2) 1時間値の変動状況

各測定地点における1時間値は、降雨等の影響による変動があるものの、原子力発電所等に由来する変動はありませんでした。

なお、1時間値は降雨による影響により、およそ300nGy/h以下の低線量地域では自然の放射性物質が地表付近に降下するため、一時的に空間線量率が上昇し、300nGy/hを超える高線量地域では雨水による遮へい効果により一時的に低下するという傾向が見られます。

各地点の空間線量率の最大値（1時間値）（単位：nGy/h）

測定 エリア	測定 地点数	各地点の最大値の範囲			過去の最大値		
		7月	8月	9月	H26～	事故直後	事故前
1F 近傍	8	355～4,740	361～4,900	359～4,780	18,578	1,018,174	157
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約1/208に減少					
1F・2F 周辺	31	62～1,030	62～1,100	76～1,040	2,674	1,591,066	
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約1/1530に減少					
比較対 照地点	3	74～133	81～149	78～141	232	9,956	88
		事故直後の最大値と比較すると今期最大値は約1/67に減少					

4-1-2 空間積算線量

1F近傍で7地点、1F・2F周辺で57地点、計64地点で空気中の放射線量を測定しました。詳細な測定値は35～37ページを参照。

90日換算値は、事故の影響により事故前の測定値の範囲を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。

空間積算線量の90日換算値（単位：mGy/90日）

測定 エリア	測定 地点数	測定値	過去の測定値		
		(令和元年7月4日～ 令和元年10月3日)	H26～	事故直後	事故前(*1)
1F近傍	7	0.82～18	0.85～45	2.38～137.79	0.10～0.14
		事故直後の最大値と比較すると 今期最大値は約1/8に減少			
1F・2F周辺	57	0.15～13	0.16～31	0.18～35.84	
		事故直後の最大値と比較すると 今期最大値は約1/3に減少			

(注) *1 事故前：事故前から測定していた20地点における平成15年度第1四半期から平成22年度第3四半期まで。

4-2 環境試料

4-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

1F 近傍で 3 地点、1F・2F 周辺で 14 地点、計 17 地点で全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を実施しました。詳細な測定値は 38～39 ページを参照。

(1) 月間平均値

全アルファ放射能及び全ベータ放射能の月間平均値は、原子力発電所からの距離に関係なく、いずれの月も事故前の月間平均値の範囲内又は下回っています。

各地点の大気浮遊じんの月間平均値

(単位：Bq/m³)

測定項目	測定 エリア	測定 地点数	各地点の月間平均値の範囲			過去の月間平均値		
			7 月	8 月	9 月	H26～	事故直後	事故前
全 アルファ 放射能	1F 近傍	3	0.009～ 0.011	0.024～ 0.031	0.019～ 0.025	0.004～ 0.059	0.007～ 0.039	0.007～ 0.076
	1F・2F 周辺	14	0.006～ 0.026	0.017～ 0.058	0.015～ 0.050	0.003～ 0.088	0.009～ 0.046	
全 ベータ 放射能	1F 近傍	3	0.024～ 0.052	0.046～ 0.11	0.040～ 0.097	0.022～ 0.16	0.025～ 0.22	0.018～ 0.12
	1F・2F 周辺	14	0.026～ 0.061	0.047～ 0.11	0.041～ 0.087	0.017～ 0.13	0.030～ 2.0	

(2) 変動状況

全アルファ放射能及び全ベータ放射能の最大値は事故前の最大値を下回りました。また、全アルファ・全ベータ放射能に良い相関が見られていることから、変動の要因は自然放射能の影響によるものと考えられました。なお、巻末のグラフ集(57～65 ページ)に相関図を示しております。

各地点の大気浮遊じんの最大値

(単位：Bq/m³)

測定項目	測定 エリア	測定 地点数	各地点の最大値の範囲			過去の最大値		
			7 月	8 月	9 月	H26～	事故直後	事故前
全 アルファ 放射能	1F 近傍	3	0.069～ 0.12	0.11～ 0.15	0.071～ 0.15	0.21	0.19	0.58
	1F・2F 周辺	14	0.031～ 0.12	0.084～ 0.24	0.079～ 0.23	0.41	0.34	
全 ベータ 放射能	1F 近傍	3	0.13～ 0.38	0.17～ 0.45	0.12～ 0.47	0.62	1.3	0.78
	1F・2F 周辺	14	0.071～ 0.26	0.15～ 0.42	0.13～ 0.35	0.71	54	

4-2-2 環境試料の核種濃度（ガンマ線放出核種）

今期に測定した環境試料は、大気浮遊じんが 49 地点 147 試料、降下物が 12 地点 36 試料、上水が 13 地点 13 試料、海水が 9 地点 21 試料、海底土が 9 地点 9 試料、松葉が 20 地点 20 試料、ほんだわらが 2 地点 2 試料の 7 品目で合計 248 試料でした。詳細な測定値は 40～45、47～48、50～52、54、56～57 ページを参照。

全 7 品目の 61 試料からセシウム-134 が、全 7 品目の 196 試料からセシウム-137 が検出され、事故前の測定値の範囲を上回りました。今期から測定を再開したほんだわらについては、事故直後と比較することができないため今後の推移を見ていきます。残り 6 品目は事故直後と比較すると大幅に低下しています。

大気浮遊じん、降下物、上水、海底土及び松葉は前四半期の測定値と比較すると概ね横ばい傾向にあります。上水の一部からセシウム-134 及びセシウム-137 が検出されていますが、食品中の放射性セシウムの基準値のうち、飲料水の基準値である 10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っています。海水は前四半期の測定値と比較して高い値となっていますが、降雨後の採水であったため、地表面の放射性物質が雨水とともに海に流入したことが原因と考えられます。

環境試料のガンマ線放出核種濃度

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値	過去の測定値		
					H26～	事故直後	事故前
大気浮遊 じん(mBq/m ³)	Cs-134	1F 近傍	7	ND～0.079	ND～1.8	0.072～38	ND
		1F・2F 周辺	35	ND～0.005	ND～0.65	ND～1,100	
		比較対照地点	7	ND	ND～0.13	ND～8.2	—
	Cs-137	1F 近傍	7	0.055～0.85	ND～5.2	0.14～39	ND
		1F・2F 周辺	35	ND～0.39	ND～2.1	ND～990	
		比較対照地点	7	ND～0.28	ND～0.45	ND～10	—
降下物 (Bq/m ²) (MBq/km ²)	Co-60	1F 近傍	2	ND	ND～0.54	ND	ND
		1F・2F 周辺	8	ND	ND	ND	
		比較対照地点	2	ND	ND	ND	ND
	Sb-125	1F 近傍	2	ND	ND～2.0	ND	ND
		1F・2F 周辺	8	ND	ND	ND	
		比較対照地点	2	ND	ND	ND	
	Cs-134	1F 近傍	2	1.3～6.4	ND～1,200	76～5,000,000	ND
		1F・2F 周辺	8	ND～4.0	ND～110	ND～940,000	
		比較対照地点	2	ND～0.29	ND～180	ND～140,000	ND
	Cs-137	1F 近傍	2	17～87	18～4,300	170～5,600,000	ND～0.15
		1F・2F 周辺	8	0.73～50	ND～340	ND～1,000,000	
		比較対照地点	2	0.13～3.9	ND～620	ND～150,000	ND～0.093

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値	過去の測定値		
					H26～(*1)	事故直後	事故前
土 壤 (Bq/kg 乾 (事故直後及び H26～H27は Bq/kg 湿))	Co-60	1F 近傍	2	—	ND～5.3	ND	ND
		1F・2F 周辺	13	—	ND～1.9	ND	
		比較対照地点	7	—	ND	ND	ND
	Sb-125	1F 近傍	2	—	ND～130	ND	ND
		1F・2F 周辺	13	—	ND	ND	
		比較対照地点	7	—	ND～28	ND	ND
	Cs-134	1F 近傍	2	—	2,500～49,000	2,700～230,000	ND
		1F・2F 周辺	13	—	3.1～7,800	32～12,000	
		比較対照地点	7	—	2.9～690	14～9,200	ND
	Cs-137	1F 近傍	2	—	20,000～330,000	3,100～310,000	ND～16
		1F・2F 周辺	13	—	27～52,000	75～26,000	
		比較対照地点	7	—	37～4,500	18～14,000	ND～30
上 水 (Bq/L)	Cs-134	1F 近傍	1	ND	ND	—	ND
		1F・2F 周辺	11	ND～0.005	ND～0.062	ND～0.17	
		比較対照地点	1	ND	ND～0.002	ND	ND
	Cs-137	1F 近傍	1	0.003	0.002	—	ND
		1F・2F 周辺	11	ND～0.053	ND～0.18	ND～0.29	
比較対照地点	1	ND	ND～0.011	ND	ND	ND	
海 水 (Bq/L)	Cs-134	1F 放取水口	3	ND～0.028	ND～0.35	ND～2.4	ND
		1F 沖合	3	ND	ND～0.067	ND～0.094	
		2F 放水口	2	ND	ND～0.012	ND～0.20	
		松川浦	1	ND	ND～0.005	ND	ND
	Cs-137	1F 放取水口	3	0.005～0.38	ND～1.1	ND～5.0	ND～ 0.003
		1F 沖合	3	0.003～0.024	ND～0.31	ND～0.19	
		2F 放水口	2	0.017～0.024	ND～0.12	0.12～0.42	
松川浦	1	0.0086	ND～0.028	ND	ND～0.002		

(注)「—」は今期測定対象外。

*1 上水の 1F 近傍は平成 31 年度から再開。

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値	過去の測定値		
					H26～	事故直後	事故前
海底土 (Bq/kg 乾)	Mn-54	1F 放取水口	3	ND	ND～1.1	ND～1.3	ND
		1F 沖合	3	ND	ND	ND～0.62	
		2F 放水口	2	ND	ND	ND	
		松川浦	1	ND	ND	ND	ND
	Co-60	1F 放取水口	3	ND	ND～1.0	ND～1.3	ND
		1F 沖合	3	ND	ND	ND	
		2F 放水口	2	ND	ND	ND	
		松川浦	1	ND	ND	ND	ND
	Cs-134	1F 放取水口	3	15～26	12～320	120～450	ND
		1F 沖合	3	1.7～2.6	ND～130	25～72	
		2F 放水口	2	4.2～6.8	5.0～68	47～230	
		松川浦	1	ND	ND～4.4	1.3	ND
	Cs-137	1F 放取水口	3	210～390	140～870	230～1,000	ND～ 0.97
		1F 沖合	3	17～29	18～630	61～170	
		2F 放水口	2	58～96	55～200	100～470	
		松川浦	1	4.2	1.8～13	2.6	ND～2.3
松葉 (Bq/kg 生)	I-131	1F 近傍	2	ND	ND	ND～380	ND
		1F・2F 周辺	13	ND	ND	ND	ND
		比較対照地点	5	ND	ND	ND	ND
	Cs-134	1F 近傍	2	7.2～28	9.0～1,200	740～210,000	ND
		1F・2F 周辺	13	ND～9.3	ND～280	ND～61,000	
		比較対照地点	5	ND	ND～91	ND～33,000	—
	Cs-137	1F 近傍	2	99～370	99～6,100	1,900～230,000	ND～1.2
		1F・2F 周辺	13	0.69～130	ND～910	ND～68,000	
		比較対照地点	5	ND～7.7	ND～290	ND～52,000	—
ほんだわら (Bq/kg 生)	Cs-134	1F 海域	1	0.40	—	—	ND
		2F 海域	1	ND	—	—	ND
	Cs-137	1F 海域	1	3.5	—	—	ND
		2F 海域	1	0.47	—	—	ND

(注)「—」は今期測定対象外。

4-2-3 環境試料の核種濃度 (ベータ線放出核種)

大気中水分 6 地点 18 試料、上水 13 地点 13 試料、海水 9 地点 21 試料の合計 52 試料について、トリチウムを調査した結果、大気中水分 6 地点 13 試料、上水 3 地点 3 試料から検出されました。詳細な測定値は 46、50～51、55、57 ページを参照。

トリチウムは、大気中水分の大熊町夫沢、双葉町郡山の地点で事故前の測定値の範囲を上回りましたが、前四半期の測定値と比較すると概ね横ばい傾向にあります。上水のトリチウムの測定値は事故前の測定値の範囲内でした。

海水7地点19試料、海底土7地点7試料、ほんだわら2地点2試料について、ストロンチウム-90を調査した結果、海水7地点19試料、海底土3地点3試料、ほんだわら全試料から検出されました。詳細な測定値は50～52、57ページを参照。

ストロンチウム-90は、海水の第一(発)北放水口付近及び第一(発)取水口付近(港湾出入口の外側)の地点で事故前の測定値の範囲を上回りましたが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、前四半期の測定値と比較すると概ね横ばい傾向にあります。海底土のストロンチウム-90の測定値は第一(発)南放水口付近、第一(発)北放水口付近、第一(発)取水口付近(港湾出入口の外側)の地点で事故前の測定値の範囲を上回りましたが、前四半期の測定値と比較すると概ね横ばい傾向にあります。今期から測定を再開したほんだわらのストロンチウム-90の測定値は事故前の測定値の範囲内又は下回りました。

環境試料のベータ線放出核種濃度

試料名	核種	採取 エリア	地点 数	測定値	過去の測定値		
					H26～(*1)	事故直後	事故前
大気中 水分 (mBq/m ³)	H-3	1F近傍	3	11～57	1.3～64	—	ND～23
		1F・2F周辺	2	ND～14	ND～10	—	ND～14
		比較対照地点	1	ND～6.7	ND～21	ND～41	ND～12
土壌 (Bq/kg 乾)	Sr-90	1F近傍	2	—	19～61	15～81	ND～3.5
		1F・2F周辺	13	—	ND～17	ND～14	
		比較対照地点	7	—	ND～16	ND～32	1.8～4.3
上水 (Bq/L)	H-3	1F近傍	1	0.45	0.48	—	ND～1.2
		1F・2F周辺	11	ND～0.44	ND～0.94	ND～0.96	
		比較対照地点	1	0.4	ND～0.85	ND～1.4	ND～1.3
	Sr-90	1F近傍	1	0.0012	—	—	0.001～0.002
		1F・2F周辺	11	ND～0.0013	ND～0.002	ND～0.002	
		比較対照地点	1	0.0010	0.001～0.0015	0.001～0.002	
海水 (Bq/L)	H-3	1F放水口	3	ND～0.66	ND～2.6	ND～6.2	ND～2.9
		1F沖合	3	ND～0.41	ND～0.91	ND～0.58	
		2F放水口	2	ND	ND～0.86	ND～0.56	
		松川浦	1	ND	ND	ND	
	Sr-90	1F放水口	3	0.0011～0.013	ND～0.76	0.005～2.9	ND～0.002
		1F沖合	3	0.0005～0.0088	ND～0.031	0.001～0.26	
		2F放水口	2	—	0.0008～0.003	0.033～0.034	
		松川浦	1	0.0011	0.001	0.001	
海底土 (Bq/kg 乾)	Sr-90	1F放水口	3	0.19～0.27	ND～4.6	ND～1.2	ND
		1F沖合	3	ND	ND～0.71	ND～0.19	
		2F放水口	2	—	ND～0.32	ND～0.21	
		松川浦	1	ND	ND～0.21	ND	
ほんだわら (Bq/kg 生)	Sr-90	1F海域	1	0.12	—	—	0.04～0.13
		2F海域	1	0.026	—	—	0.05～0.19

(注)「-」は今期測定対象外。

*1 大気中水分の1F近傍、1F・2F周辺は平成30年度から再開。
上水の1F近傍は平成31年度から再開。

4-2-4 環境試料の核種濃度（アルファ線放出核種）

上水1地点1試料、海水7地点19試料、海底土7地点7試料、ほんだわら2地点2試料について、プルトニウム-238及びプルトニウム-239+240を調査した結果、海底土1地点1試料からプルトニウム-238は検出され、海底土全試料、ほんだわら1地点1試料からプルトニウム-239+240が検出されました。詳細な測定値は50～52、57ページを参照。

海底土からプルトニウム-238が検出されましたが、前四半期の測定値と同程度でした。今期から測定を開始したほんだわらのプルトニウム-238の測定値は、検出下限値を下回りました。

海底土及びほんだわらからプルトニウム239+240が検出されましたが、事故前の測定値の範囲内でした。

環境試料のアルファ線放出核種濃度

試料名	核種	採取 エリア	地点 数	測定値	過去の測定値		
					H26～(*1)	事故直後	事故前
土 壤 (Bq/kg 乾)	Pu-238	1F近傍	2	—	ND～0.09	ND～0.03	ND～0.03
		1F・2F周辺	13	—	ND～0.05	ND～0.05	
		比較対照地点	7	—	ND～0.03	ND～0.18	ND～0.08
	Pu- 239+240	1F近傍	2	—	0.05～0.37	0.20～0.34	ND～0.44
		1F・2F周辺	13	—	ND～0.97	ND～0.66	
		比較対照地点	7	—	ND～1.2	ND～4.8	ND～2.6
	Am-241	1F近傍	2	—	0.02～0.18	0.02～0.16	—
		1F・2F周辺	13	—	ND～0.44	ND～0.25	
		比較対照地点	1	—	0.06～0.41	0.11	—
	Cm-244	1F近傍	2	—	ND～0.02	ND	—
		1F・2F周辺	13	—	ND～0.03	ND	
		比較対照地点	1	—	ND	ND	—
上 水 (mBq/L)	Pu-238	1F近傍	1	—	ND	—	—
		1F・2F周辺	11	—	ND	ND	
		比較対照地点	1	ND	ND	ND	—
	Pu- 239+240	1F近傍	1	—	ND	—	ND
		1F・2F周辺	11	—	ND	ND	
		比較対照地点	1	ND	ND	ND	ND

(注)「-」は今期測定対象外。

*1 上水の1F近傍は平成31年度から開始。

試料名	核種	採取 エリア	地点 数	測定値	過去の測定値		
					H26～	事故直後	事故前
海水 (mBq/L)	Pu-238	1F 放取水口	3	ND	ND～0.010	ND	—
		1F 沖合	3	ND	ND	ND	
		2F 放水口	2	—	ND	ND	
		松川浦	1	ND	ND	ND	—
	Pu- 239+240	1F 放取水口	3	ND	ND～0.016	ND～0.014	ND～0.013
		1F 沖合	3	ND	ND～0.010	ND～0.010	
		2F 放水口	2	—	ND～0.020	ND～0.011	
		松川浦	1	ND	ND	ND	
海底土 (Bq/kg 乾)	Pu-238	1F 放取水口	3	ND	ND	ND	—
		1F 沖合	3	ND～0.01	ND～0.01	ND～0.02	
		2F 放水口	2	—	ND	ND	
		松川浦	1	ND	ND	ND	—
	Pu- 239+240	1F 放取水口	3	0.29～0.32	0.09～0.43	0.08～0.32	0.15～0.61
		1F 沖合	3	0.36～0.42	0.21～0.61	0.33～0.52	
		2F 放水口	2	—	0.14～0.31	0.21～0.25	
		松川浦	1	0.24	0.18～0.31	0.20	
ほんだわら (Bq/kg 生)	Pu-238	1F 海域	1	ND	—	—	—
		2F 海域	1	ND	—	—	—
	Pu- 239+240	1F 海域	1	0.0038	—	—	0.0035～ 0.021
		2F 海域	1	ND	—	—	0.0067～ 0.022

(注)「—」は今期測定対象外。

第5 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覽表

5-1 空間放射線

5-1-1 空間線量率

単位:線量率:μSv/h 測定時間:h
上段:平均値 (下段):最大値

No.	測定地点名	H31.4		R1.5		6		7		8		9		10		11		12		R2.1		2		3	
		線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
1	いわき市小川	54 (62)	720	49 (65)	744	49 (77)	720	48 (62)	744	49 (62)	744	51 (77)	720												
2	いわき市久之浜	77 (88)	720	76 (85)	744	75 (96)	720	74 (83)	744	76 (88)	744	74 (93)	720												
3	いわき市千代田	54 (63)	720	54 (66)	744	54 (86)	720	53 (67)	744	54 (71)	744	53 (77)	720												
4	いわき市川前	66 (73)	720	65 (81)	744	65 (103)	720	64 (87)	744	66 (92)	744	65 (100)	720												
5	田村市都路馬洗戸	83 (97)	720	84 (96)	744	83 (115)	720	81 (98)	744	85 (102)	744	82 (111)	720												
6	広野町二ツ沼	85 (107)	720	84 (102)	744	84 (118)	720	81 (95)	741	84 (99)	744	82 (110)	720												
7	広野町小滝立	83 (92)	720	82 (94)	744	81 (113)	720	78 (91)	744	82 (94)	744	79 (101)	720												
8	檜葉町山田岡	65 (77)	720	65 (79)	744	65 (99)	720	64 (79)	740	65 (78)	744	64 (85)	714												
9	檜葉町木戸ダム	98 (106)	720	98 (123)	744	97 (131)	720	95 (113)	744	100 (112)	744	97 (121)	720												
10	檜葉町繁岡	183 (196)	720	180 (198)	744	177 (205)	720	172 (187)	744	178 (192)	744	174 (199)	720												
11	檜葉町松館	167 (176)	720	163 (183)	744	162 (191)	720	156 (173)	742	158 (171)	744	154 (178)	720												
12	檜葉町波倉	234 (244)	720	230 (245)	744	228 (249)	720	222 (236)	744	226 (238)	744	223 (245)	713												

No.	測定年月 測定項目 測定地点名	H31.4		R1.5		6		7		8		9		10		11		12		R2.1		2		3		
		線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率
13	富岡町 上郡山	256 (265)	720	250 (263)	744	243 (261)	720	231 (243)	744	245 (254)	744	238 (256)	720													
14	富岡町 下郡山	179 (189)	720	172 (185)	744	167 (198)	720	162 (179)	741	167 (181)	744	163 (190)	720													
15	富岡町 深谷*1	145 (162)	720	143 (164)	744	141 (177)	720	136 (158)	744	147 (166)	744	139 (167)	720													
16	富岡町 富岡	149 (160)	720	148 (164)	744	147 (175)	720	145 (160)	744	148 (161)	744	145 (169)	720													
17	富岡町 夜の森	315 (323)	720	313 (323)	744	306 (323)	720	305 (322)	741	316 (326)	744	304 (320)	720													
18	川内村 下川内	131 (140)	720	132 (145)	744	129 (157)	720	126 (145)	744	130 (141)	744	128 (153)	720													
19	大熊町 向畑	1,210 (1260)	720	1,190 (1230)	744	1,150 (1,220)	720	1,110 (1150)	744	1,150 (1190)	744	1,120 (1180)	714													
20	大熊町 熊川*1	1,690 (1800)	720	1,700 (1830)	744	1,680 (1,830)	720	1,650 (1790)	744	1,790 (1910)	743	1,620 (1720)	720													
21	大熊町 南台*2	5,060 (5190)	720	4,960 (5080)	744	4,800 (5,050)	720	4,550 (4740)	744	4,750 (4900)	744	4,660 (4780)	720													
22	大熊町 大野	1,040 (1070)	720	1,030 (1050)	744	1,010 (1,050)	720	971 (997)	742	998 (1020)	744	971 (997)	720													
23	大熊町 夫沢*2	4,960 (5130)	720	4,840 (4970)	744	4,590 (4,890)	720	4,260 (4430)	742	4,450 (4590)	744	4,160 (4390)	720													
24	双葉町 山田*2	4,550 (4800)	720	4,450 (4690)	744	4,250 (4,660)	720	3,840 (4230)	739	4,430 (4650)	744	4,200 (4440)	720													
25	双葉町 郡山	371 (381)	720	364 (376)	744	355 (369)	720	342 (355)	742	349 (361)	744	342 (359)	720													
26	双葉町 新山	1,140 (1180)	720	1,120 (1170)	744	1,060 (1,140)	720	1,000 (1060)	741	1,060 (1140)	744	1,010 (1070)	720													
27	双葉町 上羽鳥	499 (516)	720	488 (502)	744	471 (493)	720	448 (468)	742	472 (488)	744	459 (472)	720													

No.	測定年月 測定項目 測定地点名	H31.4		R1.5		6		7		8		9		10		11		12		R2.1		2		3	
		線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間	線量 率	測定 時間
28	浪江町 請 ^う 戸 ^こ *1	110 (126)	720	111 (136)	744	110 (137)	720	106 (124)	744	113 (128)	744	108 (134)	720												
29	浪江町 棚 ^な し ^は 塩 ^し *1	76 (91)	720	76 (95)	744	76 (105)	720	74 (91)	744	77 (102)	743	78 (101)	720												
30	浪江町 浪 ^な 江 ^か	141 (149)	720	140 (159)	744	138 (155)	720	137 (146)	740	146 (161)	744	141 (159)	720												
31	浪江町 幾 ^い 世 ^せ 橋 ^{はし}	92 (102)	720	91 (108)	744	90 (112)	720	88 (102)	739	95 (109)	744	91 (112)	720												
32	浪江町 大 ^{おほ} 柿 ^{かき} ダム	699 (720)	720	705 (725)	744	698 (720)	720	689 (717)	744	709 (731)	744	697 (721)	720												
33	浪江町 南 ^{みな} 津 ^つ 島 ^{しま}	1,020 (1080)	720	1,050 (1100)	744	1,010 (1,070)	720	984 (1030)	744	1,040 (1100)	744	1,010 (1040)	720												
34	葛尾村 夏 ^{なつ} 湯 ^ゆ	135 (145)	720	136 (154)	744	133 (162)	720	131 (145)	744	135 (149)	744	132 (161)	720												
35	南相馬市 泉 ^{いずみ} 沢 ^{ざい}	113 (125)	720	113 (133)	744	110 (136)	720	106 (128)	744	110 (129)	744	106 (133)	720												
36	南相馬市 横 ^{よこ} 川 ^{がわ} ダム	219 (227)	720	220 (239)	744	215 (229)	720	209 (222)	744	217 (224)	744	213 (229)	720												
37	南相馬市 萱 ^{いば} 浜 ^{はま}	45 (60)	720	45 (69)	744	45 (80)	720	44 (66)	744	45 (69)	744	44 (76)	712												
38	飯館村 伊 ^い 丹 ^{たん} 沢 ^{ざい}	151 (164)	720	153 (175)	744	149 (175)	720	145 (157)	744	150 (174)	744	146 (168)	712												
39	川俣町 山 ^{やま} 木 ^き 屋 ^や	131 (143)	720	132 (153)	744	128 (154)	720	124 (138)	744	128 (149)	744	124 (146)	713												

(注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 *1 可搬型モニタリングポストによる測定

3 *2 空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaIシンチレーション検出器、単位：ナノグレイ/時) により行ったが、概ね10,000nGy/h (10μGy/h) を超えた場合は、

併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位：ナノグレイ/時) の測定値で補完した。

5-1-2 空間積算線量

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定項目	H31. 4. 4 ~R1. 7. 4		R1. 7. 4 ~R1. 10. 3			
			積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
1	いわき市石森		0.20 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91		
2	いわき市西倉		0.25 (0.24)	91	0.25 (0.25)	91		
3	いわき市大野		0.21 (0.21)	91	0.21 (0.21)	91		
4	いわき市福岡		0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91		
5	いわき市大久保		0.22 (0.22)	91	0.22 (0.22)	91		
6	いわき市末統		0.27 (0.27)	91	0.27 (0.27)	91		
7	いわき市上小川		0.32 (0.32)	91	0.32 (0.32)	91		
8	いわき市志田名		0.35 (0.35)	91	0.35 (0.35)	91		
9	いわき市小白井		0.20 (0.20)	91	0.21 (0.20)	91		
10	田村市場々		0.33 (0.32)	91	0.32 (0.32)	91		
11	田村市古道		0.24 (0.24)	91	0.25 (0.25)	91		
12	田村市岩井沢		0.20 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91		
13	広野町下浅見川		0.21 (0.20)	91	0.21 (0.20)	91		
14	広野町篠平		0.25 (0.25)	91	0.25 (0.25)	91		
15	檜葉町山田岡		0.21 (0.21)	91	0.21 (0.21)	91		
16	檜葉町乙次郎		0.25 (0.25)	91	0.25 ^{※2} (0.25 ^{※5})	91		
17	檜葉町井出		0.27 (0.27)	91	0.27 (0.27)	91		
18	檜葉町上繁岡		0.38 (0.37)	91	0.37 (0.37)	91		
19	富岡町太田		0.50 (0.49)	91	0.49 (0.48)	91		
20	富岡町赤木		0.41 (0.41)	91	0.41 (0.40)	91		
21	富岡町小良ヶ浜		3.2 (3.2)	91	3.1 (3.1)	91		
22	富岡町夜の森北		0.63 (0.62)	91	0.59 (0.58)	91		

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間		H31. 4. 4 ~ R1. 7. 4		R1. 7. 4 ~ R1. 10. 3			
		測定項目		積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
23	富岡町 上ノ手岡			0.59 (0.59)	91	0.59 (0.58)	91		
24	川内村 三ツ右			0.57 (0.56)	91	0.58 ^{*2} (0.57 ^{*2})	91		
25	川内村 貝ノ坂			0.85 (0.84)	91	0.82 (0.81)	91		
26	川内村 五枚沢			0.26 (0.26)	91	0.26 (0.26)	91		
27	川内村 上川内			0.21 (0.21)	91	0.21 (0.21)	91		
28	大熊町 大川原			0.36 (0.36)	91	0.36 (0.36)	91		
29	大熊町 旭ヶ丘			0.42 (0.41)	91	0.43 (0.43)	91		
30	大熊町 野上			1.5 (1.5)	91	1.5 (1.4)	91		
31	大熊町 熊川			6.4 (6.4)	91	6.1 (6.0)	91		
32	大熊町 大野			7.7 (7.6)	91	7.5 (7.4)	91		
33	大熊町 夫沢			19 (19)	91	18 (18)	91		
34	大熊町 湯の神			2.0 (2.0)	91	2.0 (1.9)	91		
35	大熊町 長者原			5.8 (5.7)	91	5.5 (5.5)	91		
36	双葉町 清戸迫			0.94 ^{*1} (0.93 ^{*1})	91	0.90 ^{*2} (0.89 ^{*2})	91		
37	双葉町 郡山			0.86 (0.85)	91	0.83 (0.82)	91		
38	双葉町 長塚			1.2 (1.2)	91	1.1 (1.1)	91		
39	浪江町 井手			14 (14)	91	13 (13)	91		
40	浪江町 請戸			0.29 (0.29)	91	0.29 (0.28)	91		
41	浪江町 小野田			0.84 ^{*1} (0.83 ^{*1})	91	0.83 (0.82)	91		
42	浪江町 幾世橋			0.31 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91		
43	浪江町 刈宿			0.65 (0.64)	91	0.64 (0.63)	91		
44	浪江町 皇曾根			4.6 (4.6)	91	4.4 (4.4)	91		

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間		H31. 4. 4 ~ R1. 7. 4		R1. 7. 4 ~ R1. 10. 3			
		測定項目		積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
45	浪江町 津島			3.1 (3.1)	91	2.0 ^{*1} (2.0 ^{*1})	91		
46	葛尾村 大			0.39 (0.38)	91	0.39 (0.38)	91		
47	葛尾村 落合			0.48 (0.47)	91	0.48 (0.47)	91		
48	葛尾村 野行			2.6 (2.6)	91	2.5 (2.5)	91		
49	南相馬市 浦尻			0.24 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91		
50	南相馬市 耳谷			0.27 (0.27)	91	0.27 (0.26)	91		
51	南相馬市 川房			1.0 (1.0)	91	0.99 (0.98)	91		
52	南相馬市 関場			0.50 (0.50)	91	0.49 (0.49)	91		
53	南相馬市 高			0.23 (0.23)	91	0.23 (0.22)	91		
54	南相馬市 大木戸			0.18 (0.18)	91	0.18 (0.18)	91		
55	南相馬市 晝浜			0.16 (0.16)	91	0.16 (0.15)	91		
56	南相馬市 大原			0.36 (0.36)	91	0.35 (0.35)	91		
57	南相馬市 川子			0.25 (0.25)	91	0.24 (0.24)	91		
58	飯館村 蘇平			0.81 (0.80)	91	0.80 (0.79)	91		
59	飯館村 長泥			2.4 ^{*1} (2.4 ^{*1})	91	1.5 ^{*1} (1.4 ^{*1})	91		
60	飯館村 飯樋			0.57 (0.56)	91	0.57 (0.56)	91		
61	飯館村 白石			1.0 (1.0)	91	1.0 (0.99)	¥		
62	飯館村 草野			0.88 (0.88)	91	0.87 (0.86)	91		
63	川俣町 山木屋坂下			0.87 (0.86)	91	0.87 (0.86)	91		
64	川俣町 山木屋			0.32 (0.32)	91	0.32 (0.31)	91		

注) 1 () 内は90日換算値

2 No. の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

* 1 周辺の除染作業による低下

* 2 収納箱の支柱が倒れた全ての地点の測定結果は前回の測定結果と同程度であったが、測定期間中適切な高さを維持できなかったため、今回の測定結果は参考値とした。

5-2 環境放射線

5-2-1 大気浮遊じん中の全アルファ放射能及び全ベータ放射能

単位:放射能濃度:Bq/m³ 測定時間:h
上段:平均値(下段):最大値

No.	測定地点名	測定項目	R1.4		R1.5		6		7		8		9		10		11		12		R2.1		2		3				
			測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間			
1	いわき市 <small>いわき市</small> 小川	全アルファ放射能	0.040 (0.25)	720	0.039 (0.19)	744	0.025 (0.12)	660	0.023 (0.12)	744	0.051 (0.20)	744	0.038 (0.16)	720															
		全ベータ放射能	0.065 (0.33)	720	0.063 (0.26)	744	0.044 (0.17)	660	0.041 (0.15)	744	0.075 (0.27)	744	0.061 (0.21)	720															
2	田村市 <small>田村市</small> 都路馬渡戸	全アルファ放射能	0.013 (0.072)	720	0.016 (0.069)	744	0.010 (0.063)	648	0.009 (0.060)	744	0.023 (0.13)	732	0.018 (0.086)	708															
		全ベータ放射能	0.035 (0.12)	720	0.040 (0.12)	744	0.030 (0.11)	648	0.028 (0.099)	744	0.048 (0.20)	732	0.042 (0.15)	708															
3	広野町 <small>広野町</small> たなか川	全アルファ放射能	0.014 (0.064)	720	0.017 (0.078)	684	0.016 (0.092)	720	0.012 (0.065)	744	0.032 (0.14)	744	0.022 (0.085)	708															
		全ベータ放射能	0.038 (0.12)	720	0.042 (0.14)	684	0.039 (0.14)	720	0.033 (0.10)	744	0.063 (0.22)	744	0.049 (0.15)	708															
4	楢葉町 <small>楢葉町</small> 米ヶ戸ダム	全アルファ放射能	0.022 (0.11)	720	0.026 (0.11)	744	0.016 (0.085)	660	0.020 (0.096)	744	0.039 (0.13)	744	0.029 (0.090)	720															
		全ベータ放射能	0.044 (0.16)	720	0.051 (0.16)	744	0.036 (0.13)	660	0.040 (0.14)	744	0.065 (0.19)	744	0.054 (0.13)	720															
5	楢葉町 <small>楢葉町</small> 蟹ヶ池	全アルファ放射能	0.021 (0.23)	720	0.026 (0.16)	744	0.012 (0.10)	720	0.009 (0.081)	732	0.028 (0.14)	744	0.019 (0.11)	720															
		全ベータ放射能	0.083 (0.71)	720	0.098 (0.53)	744	0.052 (0.36)	720	0.044 (0.26)	732	0.10 (0.41)	744	0.075 (0.35)	720															
6	富岡町 <small>富岡町</small> 富岡	全アルファ放射能	0.021 (0.12)	720	0.024 (0.13)	744	0.014 (0.12)	720	0.010 (0.070)	744	0.027 (0.12)	696	0.021 (0.098)	720															
		全ベータ放射能	0.079 (0.38)	720	0.086 (0.40)	744	0.057 (0.35)	720	0.043 (0.22)	744	0.093 (0.37)	696	0.078 (0.32)	720															
7	川内村 <small>川内村</small> 下川内	全アルファ放射能	0.028 (0.16)	696	0.033 (0.18)	744	0.024 (0.13)	660	0.021 (0.11)	744	0.043 (0.16)	744	0.035 (0.12)	720															
		全ベータ放射能	0.052 (0.22)	696	0.058 (0.24)	744	0.046 (0.18)	660	0.042 (0.16)	744	0.070 (0.22)	744	0.061 (0.19)	720															
8	大熊町 <small>大熊町</small> 大熊野	全アルファ放射能	0.017 (0.089)	720	0.019 (0.11)	744	0.012 (0.070)	720	0.009 (0.069)	744	0.026 (0.11)	684	0.019 (0.092)	720															
		全ベータ放射能	0.073 (0.31)	720	0.081 (0.36)	744	0.058 (0.23)	720	0.048 (0.22)	744	0.096 (0.37)	684	0.077 (0.31)	720															

No.	測定地名	測定項目	R1.4		R1.5		6		7		8		9		10		11		12		R2.1		2		3				
			測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	
9	大瀬町 あつとぎ次	全アルファ 放射能	0.022 (0.15)	720	0.033 (0.20)	744	0.016 (0.16)	720	0.011 (0.12)	744	0.031 (0.15)	684	0.025 (0.15)	720															
		全ベータ 放射能	0.094 (0.52)	720	0.12 (0.62)	744	0.070 (0.49)	720	0.052 (0.38)	744	0.11 (0.45)	684	0.097 (0.47)	720															
10	双葉町 まおりやま山	全アルファ 放射能	0.015 (0.13)	720	0.020 (0.12)	744	0.011 (0.078)	672	0.010 (0.082)	720	0.024 (0.11)	744	0.019 (0.071)	708															
		全ベータ 放射能	0.035 (0.20)	720	0.042 (0.19)	744	0.028 (0.13)	672	0.024 (0.13)	720	0.046 (0.17)	744	0.040 (0.12)	708															
11	浪江町 幾上世橋	全アルファ 放射能	0.024 (0.16)	720	0.032 (0.22)	744	0.020 (0.13)	660	0.012 (0.072)	744	0.038 (0.15)	744	0.032 (0.17)	720															
		全ベータ 放射能	0.046 (0.23)	720	0.054 (0.27)	744	0.038 (0.18)	660	0.027 (0.11)	744	0.059 (0.21)	744	0.052 (0.21)	720															
12	浪江町 大船ダム	全アルファ 放射能	0.034 (0.20)	720	0.039 (0.17)	732	0.027 (0.12)	648	0.025 (0.10)	732	0.053 (0.16)	744	0.040 (0.15)	720															
		全ベータ 放射能	0.079 (0.35)	720	0.087 (0.30)	732	0.066 (0.20)	648	0.061 (0.19)	732	0.11 (0.28)	744	0.087 (0.26)	720															
13	鶴尾村 夏つ湯	全アルファ 放射能	0.048 (0.31)	720	0.055 (0.28)	744	0.033 (0.20)	660	0.026 (0.12)	744	0.058 (0.24)	744	0.050 (0.23)	672															
		全ベータ 放射能	0.082 (0.43)	720	0.091 (0.38)	744	0.060 (0.28)	660	0.049 (0.18)	744	0.093 (0.33)	744	0.084 (0.33)	672															
14	藤相馬市 あすみさ次	全アルファ 放射能	0.019 (0.11)	720	0.022 (0.14)	732	0.013 (0.087)	720	0.009 (0.045)	678	0.025 (0.10)	744	0.020 (0.088)	720															
		全ベータ 放射能	0.042 (0.17)	720	0.045 (0.21)	732	0.032 (0.13)	720	0.026 (0.071)	678	0.047 (0.15)	744	0.041 (0.13)	720															
15	藤相馬市 いばぎ	全アルファ 放射能	0.019 (0.12)	720	0.022 (0.14)	744	0.012 (0.089)	720	0.007 (0.049)	744	0.019 (0.10)	744	0.017 (0.11)	720															
		全ベータ 放射能	0.079 (0.40)	720	0.088 (0.47)	744	0.055 (0.31)	720	0.040 (0.16)	744	0.076 (0.33)	744	0.069 (0.35)	720															
16	飯沼村 いと丹さ次	全アルファ 放射能	0.011 (0.10)	720	0.017 (0.12)	744	0.009 (0.074)	720	0.006 (0.031)	744	0.017 (0.084)	732	0.015 (0.089)	720															
		全ベータ 放射能	0.060 (0.32)	720	0.076 (0.35)	744	0.053 (0.25)	720	0.045 (0.12)	744	0.074 (0.28)	732	0.072 (0.33)	720															
17	川俣町 山木屋	全アルファ 放射能	0.014 (0.15)	720	0.022 (0.16)	744	0.011 (0.10)	720	0.006 (0.035)	744	0.019 (0.14)	732	0.016 (0.079)	720															
		全ベータ 放射能	0.071 (0.44)	720	0.095 (0.48)	744	0.062 (0.31)	720	0.049 (0.13)	744	0.087 (0.42)	732	0.078 (0.27)	720															

注) 1 No.の欄付け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から排出される放射性物質

No	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)													
			⁵¹ Cr	⁵⁵ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁶ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁷ Cs	¹³⁸ Cs	¹⁴⁴ Ce		
8	大熊町 大 薮 (連続ダストモニタ)	H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	0.12	ND	
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.022	0.27	ND	
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	0.13	ND	
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.055	0.85	ND	
		R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	0.13	ND	
9	大熊町 大 沢 (連続ダストモニタ)	R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	1.8	ND	
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.062	0.78	ND	
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	0.38	ND	
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	0.50	ND	
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.022	0.31	ND	
10	双葉町 郡 山 (連続ダストモニタ)	R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	0.78	ND	
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	0.47	ND	
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.048	0.70	ND	
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.082	1.1	ND	
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	0.51	ND	
11	浪江町 幾世橋 (連続ダストモニタ)	R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.043	0.67	ND	
		R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.050	0.67	ND	
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.064	0.64	ND	
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	0.054	ND	
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.031	0.031	ND
12	浪江町 大備ダム (連続ダストモニタ)	R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.056	0.041	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	0.040	ND
		R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	0.18	ND	
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	0.12	ND	
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.072	0.072	ND
13	鷲尾村 夏 湯 (連続ダストモニタ)	R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.060	0.060	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.083	0.083	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	0.009	ND
		R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	0.013	ND
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	0.014	ND
14	南相馬市 泉 沢 (連続ダストモニタ)	R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	0.006	ND
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	0.008	ND
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	0.021	ND
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.022	0.022	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	0.011	ND

No	地点名	採取期間	核濃度 (mBq/m ³)												
			⁵¹ Cr	⁵⁵ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁶ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce		
15	南相馬市 (連続ダストモニタ)	H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.028	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND
		R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.024	ND
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.043	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND
16	飯館村 伊丹沢 (連続ダストモニタ)	R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND
		R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
17	川俣町 山本屋 (連続ダストモニタ)	R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
18	いわき市 久之浜 (リアルタイム ダストモニタ)	R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.060	ND
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
19	いわき市 下桶売 (リアルタイム ダストモニタ)	R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.27	ND
20	いわき市 川前 (リアルタイム ダストモニタ)	R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	ND
		R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	ND
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.36	ND
		H31.4.1 ~ R1.5.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.5.1 ~ R1.6.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.6.1 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
21	大蔵町 向畑 (リアルタイム ダストモニタ)	R1.8.1 ~ R1.9.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.9.1 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No	地点名	採取期間	核濃度 (mBq/m ³)																						
			⁵¹ Cr	⁵⁵ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁶ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁷ Cs	¹³⁸ Cs	¹⁴⁴ Ce											
29 榑葉町 (ダストサンブラー)	榑葉町 (ダストサンブラー)	H31.4.1 ~ R1.5.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		R1.5.7 ~ R1.6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.6.3 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.079	ND	ND		
		R1.8.1 ~ R1.9.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
30 榑葉町 (ダストサンブラー)	榑葉町 (ダストサンブラー)	R1.9.2 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H31.4.1 ~ R1.5.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.5.7 ~ R1.6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.6.3 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
31 富岡町 (ダストサンブラー)	富岡町 (ダストサンブラー)	R1.8.1 ~ R1.9.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.9.2 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		H31.4.1 ~ R1.5.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.5.7 ~ R1.6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.6.3 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
32 富岡町 (ダストサンブラー)	富岡町 (ダストサンブラー)	R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.8.1 ~ R1.9.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.044	ND	ND		
		R1.9.2 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.053	ND	ND		
		H31.4.1 ~ R1.5.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.071	ND	ND	
		R1.5.7 ~ R1.6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.049	ND	ND
33 富岡町 (ダストサンブラー)	富岡町 (ダストサンブラー)	R1.6.3 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1.8.1 ~ R1.9.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1.9.2 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.088	ND	ND	
		H31.4.1 ~ R1.5.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	ND	
34 大熊町 (ダストサンブラー)	大熊町 (ダストサンブラー)	R1.5.7 ~ R1.6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND	ND	
		R1.6.3 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND	
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	ND	ND	
		R1.8.1 ~ R1.9.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.39	ND	ND	
		R1.9.2 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.38	ND	ND	
35 浪江町 (ダストサンブラー)	浪江町 (ダストサンブラー)	H31.4.1 ~ R1.5.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.060	0.52	ND	ND	
		R1.5.7 ~ R1.6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.56	ND	ND	
		R1.6.3 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.079	0.85	ND	ND
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	0.57	ND	ND
		R1.8.1 ~ R1.9.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.69	ND	ND

5-2-3 大気中水分のトリチウム濃度

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	(参考値) 捕集水濃度 (Bq/l)	
1	檜葉町 繁岡	H31.4.1 ~ R1.5.7	5.2	0.73	7.1
		R1.5.7 ~ R1.6.3	4.3	0.42	10
		R1.6.3 ~ R1.7.1	10	0.73	14
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	16
		R1.8.1 ~ R1.9.2	10	0.60	17
		R1.9.2 ~ R1.10.1	10	0.62	17
2	富岡町 富岡	H31.4.1 ~ R1.5.7	3.6	0.52	6.9
		R1.5.7 ~ R1.6.3	6.5	0.63	10
		R1.6.3 ~ R1.7.1	10	0.71	14
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	17
		R1.8.1 ~ R1.9.2	14	0.75	18
		R1.9.2 ~ R1.10.1	8.4	0.46	18
3	大熊町 犬野	H31.4.1 ~ R1.5.7	5.3	0.75	7.1
		R1.5.7 ~ R1.6.3	10	1.0	10
		R1.6.3 ~ R1.7.1	12	0.80	15
		R1.7.1 ~ R1.8.1	11	0.57	19
		R1.8.1 ~ R1.9.2	18	0.82	22
		R1.9.2 ~ R1.10.1	12	0.71	18
4	大熊町 尖沢	H31.4.1 ~ R1.5.7	42	6.0	6.9
		R1.5.7 ~ R1.6.3	29	2.8	10
		R1.6.3 ~ R1.7.1	59	5.7	10
		R1.7.1 ~ R1.8.1	57	5.0	11
		R1.8.1 ~ R1.9.2	41	3.9	10
		R1.9.2 ~ R1.10.1	43	3.9	11
5	双葉町 郡山	H31.4.1 ~ R1.5.7	26	3.5	7.5
		R1.5.7 ~ R1.6.3	47	4.3	11
		R1.6.3 ~ R1.7.1	46	2.7	17
		R1.7.1 ~ R1.8.1	45	2.2	20
		R1.8.1 ~ R1.9.2	56	2.5	23
		R1.9.2 ~ R1.10.1	25	1.3	19

(注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 「ND」：検出限界未満

3 検出限界値はおおむね5mBq/m³以下

5-2-4 降下物の核種濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))													
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁰ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce		
1	いわき市 <small>ひまのほま</small> 久之浜	H31. 4. 2 ~ R1. 5. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	1.3	ND	
		R1. 5. 7 ~ R1. 6. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.058	0.89	ND	
		R1. 6. 3 ~ R1. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.34	3.9	ND	
		R1. 7. 1 ~ R1. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.73	ND	ND
		R1. 8. 1 ~ R1. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.6	4.7	ND
2	田村市 <small>みやこじ</small> 都路	R1. 9. 2 ~ R1. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.31	4.7	ND	
		H31. 4. 2 ~ R1. 5. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.45	5.6	ND	
		R1. 5. 7 ~ R1. 6. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.49	6.7	ND	
		R1. 6. 3 ~ R1. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	2.9	ND	
		R1. 7. 1 ~ R1. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	1.2	ND	
3	富岡町 <small>とみおか</small> 富岡	R1. 8. 1 ~ R1. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.84	ND	ND
		R1. 9. 2 ~ R1. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.27	3.5	ND	
		H31. 4. 1 ~ R1. 5. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.89	11	ND	
		R1. 5. 7 ~ R1. 6. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.57	7.2	ND	
		R1. 6. 3 ~ R1. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.41	5.0	ND	
4	大熊町 <small>おおくま</small> 大野	R1. 7. 1 ~ R1. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.45	5.9	ND	
		R1. 8. 1 ~ R1. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.37	5.4	ND	
		R1. 9. 2 ~ R1. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.68	9.7	ND	
		H31. 4. 1 ~ R1. 5. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	34	420	ND	
		R1. 5. 7 ~ R1. 6. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	14	180	ND	
5	双葉町 <small>ふたば</small> 郡山	R1. 6. 3 ~ R1. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.3	41	ND	
		R1. 7. 1 ~ R1. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	17	ND	
		R1. 8. 1 ~ R1. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.8	40	ND	
		R1. 9. 2 ~ R1. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.9	25	ND	
		H31. 4. 1 ~ R1. 5. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	14	170	ND	
6	南相馬市 <small>みなま</small> 亶浜	R1. 5. 7 ~ R1. 6. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	17	220	ND	
		R1. 6. 3 ~ R1. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	700	ND	
		R1. 7. 1 ~ R1. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.7	37	ND	
		R1. 8. 1 ~ R1. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	6.4	87	ND	
		R1. 9. 2 ~ R1. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.8	58	ND	
		H31. 4. 2 ~ R1. 5. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.50	5.8	ND	
6	南相馬市 <small>みなま</small> 亶浜	R1. 5. 7 ~ R1. 6. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.38	5.5	ND		
		R1. 6. 3 ~ R1. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.20	2.6	ND		
		R1. 7. 1 ~ R1. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	1.6	ND		
		R1. 8. 1 ~ R1. 9. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	1.1	ND		
R1. 9. 2 ~ R1. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.79	0.79	ND			

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))																																							
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁰ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁰ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce																												
7	浪江町 浪江	H31. 4. 2 ~ R1. 5. 8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND																		
		R1. 5. 8 ~ R1. 6. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND																
		R1. 6. 4 ~ R1. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND															
		R1. 7. 2 ~ R1. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND														
		R1. 8. 2 ~ R1. 9. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND													
		R1. 9. 3 ~ R1. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND												
8	浪江町 津島	H31. 4. 2 ~ R1. 5. 8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1. 5. 8 ~ R1. 6. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R1. 6. 4 ~ R1. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1. 7. 2 ~ R1. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1. 8. 2 ~ R1. 9. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1. 9. 3 ~ R1. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
9	葛尾村 落合	H31. 4. 2 ~ R1. 5. 8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1. 5. 8 ~ R1. 6. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1. 6. 4 ~ R1. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1. 7. 2 ~ R1. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1. 8. 2 ~ R1. 9. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1. 9. 3 ~ R1. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
10	川俣町 山木屋	H31. 4. 2 ~ R1. 5. 8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1. 5. 8 ~ R1. 6. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1. 6. 4 ~ R1. 7. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1. 7. 2 ~ R1. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1. 8. 2 ~ R1. 9. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1. 9. 3 ~ R1. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注) 1 No. の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 「ND」：検出限界未満

5-3 比較対照地点

5-3-1 空間線量率(比較対照地点)

No.	測定地点名	測定年月		H31.4		R1.5		6		7		8		9		10		11		12		R2.1		2		3			
		測定項目	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	
1	福島市 もみじやま 紅葉山	70 (81)	720	70 (92)	744	69 (100)	720	66 (83)	742	68 (92)	744	67 (78)	720																
2	郡山市 お だ 和田	123 (136)	720	124 (137)	744	123 (151)	720	119 (133)	744	124 (149)	740	121 (141)	720																
3	いわき市 さい 草	61 (74)	720	61 (71)	744	61 (84)	720	61 (74)	744	62 (81)	738	62 (84)	720																

単位:線量率:μGy/h、測定時間:h
上段:平均値(下段):最大値

5-3-2 大気浮遊じん中の核種濃度 (比較対照地点)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m ³)																
			⁴¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁹⁰ Pr	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁶ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce					
1	福島市 方木田 (簡易型ダスト サンプラー)	H31.4.11 ~ H31.4.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1.5.7 ~ R1.5.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.6.4 ~ R1.6.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.7.1 ~ R1.7.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.8.5 ~ R1.8.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2	会津若松市 追手町 (簡易型ダスト サンプラー)	R1.9.19 ~ R1.9.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.4.4 ~ H31.4.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.5.13 ~ R1.5.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.6.4 ~ R1.6.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.7.2 ~ R1.7.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	磐山市 嵐山 (簡易型ダスト サンプラー)	R1.8.5 ~ R1.8.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.9.10 ~ R1.9.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.4.8 ~ H31.4.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.5.15 ~ R1.5.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.6.6 ~ R1.6.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
4	白河市 昭和町 (簡易型ダスト サンプラー)	R1.7.4 ~ R1.7.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.8.1 ~ R1.8.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.9.5 ~ R1.9.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.4.4 ~ H31.4.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.5.13 ~ R1.5.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
5	相馬市 玉野 (簡易型ダスト サンプラー)	R1.6.4 ~ R1.6.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.7.2 ~ R1.7.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.8.5 ~ R1.8.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.9.10 ~ R1.9.11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		H31.4.8 ~ H31.4.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
6	伊達市 富成 (簡易型ダスト サンプラー)	R1.5.15 ~ R1.5.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.6.6 ~ R1.6.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.7.4 ~ R1.7.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.8.1 ~ R1.8.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.9.5 ~ R1.9.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
7	南会津町 田島 (簡易型ダスト サンプラー)	H31.4.8 ~ H31.4.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.5.15 ~ R1.5.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.6.6 ~ R1.6.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.7.4 ~ R1.7.5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.8.1 ~ R1.8.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注) 1 [ND]: 検出限界未満 「-」: 欠測
 2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。
 3 ろ紙の消化処理はせず、ろ紙を直接測定した。
 4 ¹³⁴Cs及び¹³⁷Csの検出限界値: 簡易型ダストサンプラー (1週間集じん) はおおむね0.04 mBq/m³以下である。

5-3-3 大気中水分のトリチウム濃度 (比較対照地点)

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m ³)	(参考値) 捕集水濃度 (Bq/l)	
1	福島市 ほうきだ 方木田	H31. 4. 1 ~ R1. 5. 7	5. 0	0. 81	大気中水分量 (g/m ³) 6. 2
		R1. 5. 7 ~ R1. 6. 3	5. 0	0. 50	10
		R1. 6. 3 ~ R1. 7. 1	ND	ND	13
		R1. 7. 1 ~ R1. 8. 1	6. 7	0. 40	17
		R1. 8. 1 ~ R1. 9. 2	ND	ND	19
		R1. 9. 2 ~ R1. 10. 1	ND	ND	14

(注) 「ND」：検出限界未満

数値は有効数字2桁にて表記

5-3-4 降下物の核種濃度 (比較対照地点)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m ² (MBq/km ²))																				
			⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁰ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce									
1	福島市 ほうきぎ 方木田	H31.4.1 ~ R1.5.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND					
		R1.5.7 ~ R1.6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND				
		R1.6.3 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.8.1 ~ R1.9.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R1.9.2 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
2	三春町 さんしゅ 深作	H31.4.1 ~ R1.5.7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R1.5.7 ~ R1.6.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
		R1.6.3 ~ R1.7.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1.7.1 ~ R1.8.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R1.8.1 ~ R1.9.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R1.9.2 ~ R1.10.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

(注) 1 「ND」: 検出限界未満 「/」: 対象外核種
 2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

5-3-5 環境試料中の核種濃度（比較対照地点）

試料名	種類 又は 部位	採取地点番号 及び採取地点名	採取 年月日	単位	全γ-β 放射能 濃度	核種濃度														天然 核種										
						⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Fe	⁶⁰ Co	⁶⁵ Zn	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁰ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁷ Ce	³ H	¹³¹ I		⁹⁰ Sr	⁹⁰ Sr	²³⁸ U	²³² Th	²³⁵ U	²⁴¹ Am	²⁴¹ Am			
土壌	土壌	1 福島市 荒井	RL. 5. 9	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	220				
		2 郡山市 蓮瀬町	RL. 5. 24		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	410		
		3 いわき市 川添町	RL. 5. 23		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	310	
		4 白河市 天音磯戸	RL. 5. 24		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	530	
		5 相馬市 中村	RL. 5. 23		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	360	
		6 会津若松市 一箕町	RL. 5. 20		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	780	
上水	蛇口水	1 福島市 芥田	RL. 5. 20	Bq/l	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	260			
		2 会津若松市 追手町	RL. 7. 11		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
海水	表面水	1 相馬市 松川浦沖	RL. 9. 4	Bq/l PlはmBq/l	0.06	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		1 相馬市 松川浦沖	RL. 9. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
海底土	海底土	1 福島市 杉妻町	RL. 5. 8	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	500			
		1 福島市 杉妻町	RL. 8. 6		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	57		
		2 郡山市 藤山	RL. 5. 20		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	110	
		2 郡山市 藤山	RL. 8. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	82
		3 白河市 南登り町	RL. 5. 13		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	76
松葉	二年葉	1 会津若松市 南登り町	RL. 8. 5	Bq/kg生	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	88		
		1 会津若松市 南登り町	RL. 8. 5		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	67		
		4 会津若松市 城東町	RL. 5. 20		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	91	
		4 会津若松市 城東町	RL. 8. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	85
		5 会津若松市 永田	RL. 5. 14		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	72
			RL. 8. 6		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	59			

(注) 1 [ND]: 検出限界未満 「/」: 対象外核種

5-4 試料採取時の付帯データ集
(原子力発電所周辺等環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	pH
1	いわき市	H31. 4. 11	10.1	10.0	7.5
		R1. 7. 2	29.3	21.2	7.1
2	田村市	H31. 4. 16	13.6	12.5	7.8
		R1. 7. 11	18.4	19.2	7.9
3	広野町	H31. 4. 11	11.2	10.5	7.6
		R1. 7. 2	24.6	19.5	7.2
4	檜葉町	H31. 4. 11	9.2	10.2	7.1
		R1. 7. 3	24.5	21.5	7.1
5	富岡町	H31. 4. 15	15.2	14.5	7.3
		R1. 7. 3	28.4	22.2	7.0
6	川内村	H31. 4. 16	15.1	13.5	7.4
		R1. 7. 11	19.6	17.5	7.6
7	大熊町	R1. 5. 14	20.1	19.0	7.2
		R1. 7. 8	20.5	21.2	7.6
8	双葉町	—	—	—	—
		—	—	—	—
9	浪江町	H31. 4. 15	19.1	18.9	7.6
		R1. 7. 4	24.5	21.5	7.1
10	葛尾村	H31. 4. 16	10.9	10.5	7.3
		R1. 7. 8	15.8	19.0	7.5
11	南相馬市	H31. 4. 15	16.1	13.0	7.2
		R1. 7. 4	23.4	23.9	7.1
12	飯館村	H31. 4. 17	20.2	12.5	7.5
		R1. 7. 10	19.4	19.8	7.5
13	川俣町	H31. 4. 17	20.6	11.1	7.3
		R1. 7. 10	18.4	18.3	7.5

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	pH	Cl ⁻ (‰)
1	第一(発)南放水口付近	H31. 4. 17	12.0	9.6	7.9	19
		R1. 5. 10	21.0	11.3	8.1	19
		R1. 6. 4	16.0	10.8	7.9	18
		R1. 7. 2	25.5	20.2	8.2	16
		R1. 8. 1	27.5	21.3	8.1	18
		R1. 9. 20	22.0	23.2	8.0	16
2	第一(発)北放水口付近	H31. 4. 17	11.5	9.9	7.9	18
		R1. 5. 10	22.0	11.4	8.1	18
		R1. 6. 4	16.0	10.9	7.9	18
		R1. 7. 2	23.5	20.1	8.1	16
		R1. 8. 1	28.5	21.7	8.1	18
		R1. 9. 20	21.8	23.0	7.9	18
3	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)	H31. 4. 17	12.5	10.0	7.9	18
		R1. 5. 10	22.0	11.6	8.1	18
		R1. 6. 4	16.0	11.1	8.0	18
		R1. 7. 2	23.0	19.8	8.1	16
		R1. 8. 1	28.5	20.7	8.0	18
		R1. 9. 20	22.9	23.2	7.9	17

4	第一(発)沖合 2 km	H31. 4. 17	11. 0	10. 0	7. 9	18
		R1. 5. 10	22. 0	12. 0	8. 1	18
		R1. 6. 4	17. 0	11. 0	7. 9	18
		R1. 7. 2	22. 5	19. 9	8. 2	16
		R1. 8. 1	27. 0	21. 8	8. 1	18
		R1. 9. 20	22. 0	23. 2	7. 9	17
5	夫沢・熊川沖 2 km	H31. 4. 17	11. 0	9. 7	7. 9	19
		R1. 5. 10	20. 0	12. 5	8. 1	18
		R1. 6. 4	17. 0	11. 2	7. 9	18
		R1. 7. 2	21. 5	20. 2	8. 2	16
		R1. 8. 1	26. 0	21. 6	8. 0	18
		R1. 9. 20	21. 0	23. 0	7. 9	18
6	双葉・前田川沖 2 km	H31. 4. 17	11. 5	9. 9	7. 9	18
		R1. 5. 10	21. 0	11. 9	8. 1	18
		R1. 6. 4	17. 0	10. 8	8. 0	18
		R1. 7. 2	23. 0	20. 2	8. 2	16
		R1. 8. 1	28. 0	22. 2	8. 1	18
		R1. 9. 20	21. 0	23. 3	8. 0	17
7	第二(発)南放水口	R1. 5. 16	18. 0	11. 2	8. 1	19
		R1. 8. 26	27. 3	24. 4	7. 9	19
8	第二(発)北放水口	R1. 5. 16	14. 7	12. 7	8. 1	19
		R1. 8. 26	26. 4	24. 2	7. 9	19

(比較対照地点環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H
1	福島市	R1. 7. 11	26. 4	14. 5	6. 4
2	会津若松市	H31. 4. 4	12. 0	5. 5	7. 0

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H	C ρ ⁻ (‰)
1	相馬市松川浦沖	R1. 9. 4	28. 5	20. 5	7. 6	17

第6 参考資料

6-1 福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う海水モニタリング結果（公表資料）

【地下水バイパス水関係】

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、南放水口付近（T-2）の海域において、海水モニタリングを実施していますので、最新の公表資料を添付します。

測定項目・・・全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム

添付資料・・・令和元年11月25日公表資料

【サブドレン・地下水ドレン処理水関係】

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理水の海域への排出に際し、5・6号機放水口北側（T-1）の海域において、海水モニタリングを実施していますので、最新の公表資料を添付します。

測定項目・・・全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム

添付資料・・・令和元年11月25日公表資料

福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の
海域への排出に伴う海水モニタリングの結果について（9月調査分）

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、海水モニタリングを定期的実施しております。

【調査結果の概要】

今回は福島第一原子力発電所南放水口付近（T-2）の海域1地点における、地下水バイパス水の海域への排出に伴う海水モニタリングの結果です。

採取した海水中の放射能濃度（単位：Bq/L）は、全ベータ放射能が0.02、放射性セシウムが不検出、トリチウムが不検出でした。

なお、今回の調査を含め調査開始以降、東京電力の運用目標値及び告示濃度限度^{※1}及びWHO飲料水水質ガイドラインを大幅に下回っています。

○9月調査分における海水の放射能濃度（単位：Bq/L）

排出時刻10時19分～17時07分、排出量1,939m³

採取日時	全ベータ放射能	放射性セシウム			トリチウム
		Cs-134	Cs-137	合計 ^{※2}	
9月5日 11:00	0.02 (不検出 ～0.22)	不検出 (不検出 ～0.54)	不検出 (不検出 ～1.6)	不検出 (不検出 ～2.14)	不検出 (不検出 ～8.8)

()内は初回排出から前回調査分までの放射能濃度の範囲

(参考)	全ベータ放射能	放射性セシウム			トリチウム
		Cs-134	Cs-137	合計	
東京電力の運用目標値	5	1	1	—	1,500
告示濃度限度 ^{※1}	30 ^{※3}	60	90	—	60,000
WHO飲料水水質ガイドライン	10 ^{※3}	10	10	—	10,000

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則（周辺監視区域外等の濃度限度）

※2 不検出は0として計算

※3 放射性ストロンチウム(Sr-90)についての値

福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の排出に伴う海水モニタリングの結果

○今回の公表分は黄色網掛け部分です。

令和元年11月25日 福島県放射線監視室

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	南放水口付近 (T-2) (地下水排出中)	R1. 9. 5	0.02	ND (0.049)	ND (0.049)	ND (0.35)
		R1. 6. 20	0.02	ND (0.055)	0.059	1.9
		平成30年度	0.02~0.03	ND	ND	ND~7.9
		平成29年度	ND~0.04	ND	ND~0.13	ND~8.8
		平成28年度	0.03~0.15	ND	0.061~0.19	ND~3.0
		平成27年度	0.03~0.13	ND~0.11	0.080~0.40	ND~0.86
		平成26年度	0.04~0.22	ND~0.54	0.12~1.6	ND~3.5

(注) 1 「ND」: 検出限界未満 () 内: 検出下限値

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

○平成30年3月採水分から、防波堤の本設化工事完了に伴い、採水地点が排出地点の北約10m地点から排出地点の南約30m地点へと変更となりました。

平成26年5月21日(初回排出日)以前のモニタリング結果

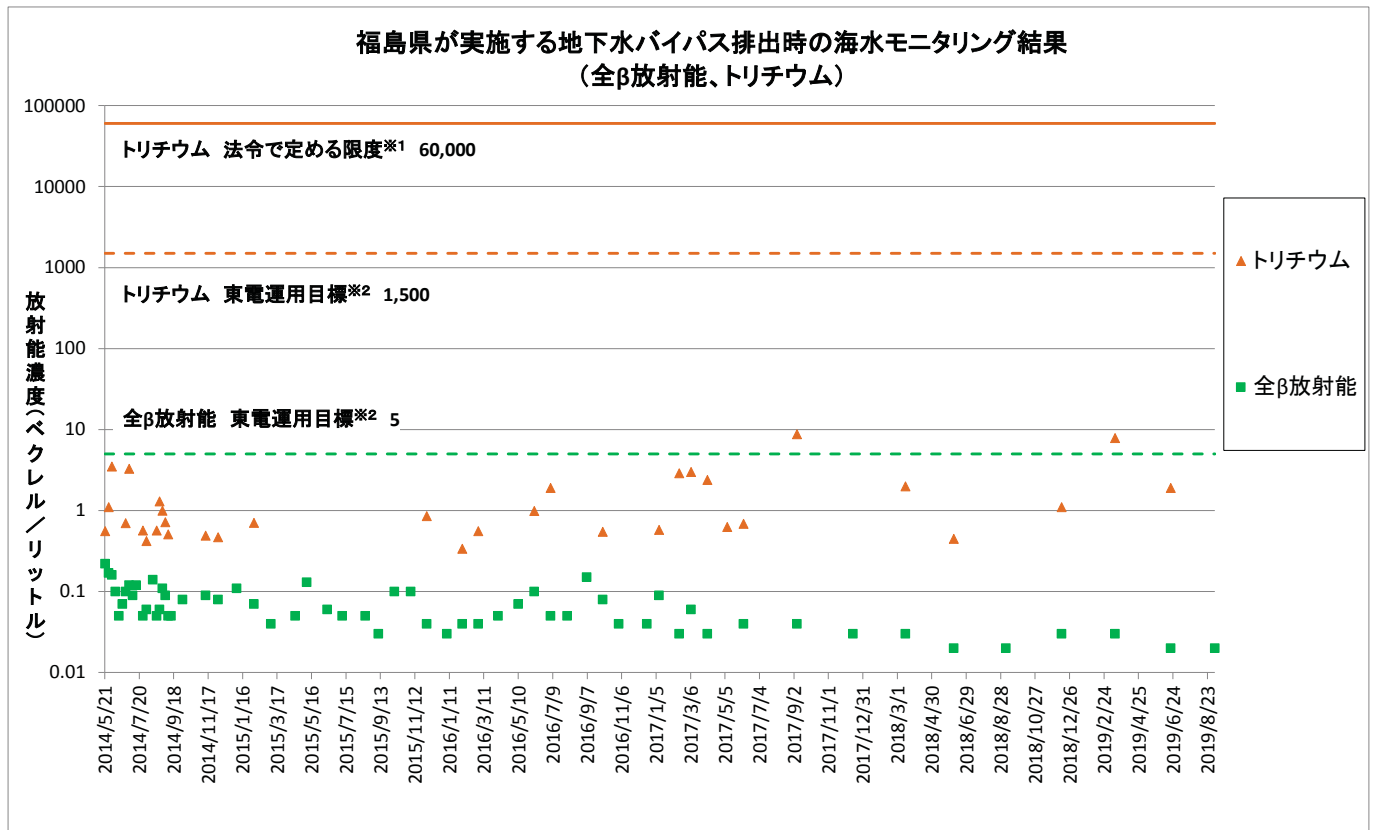
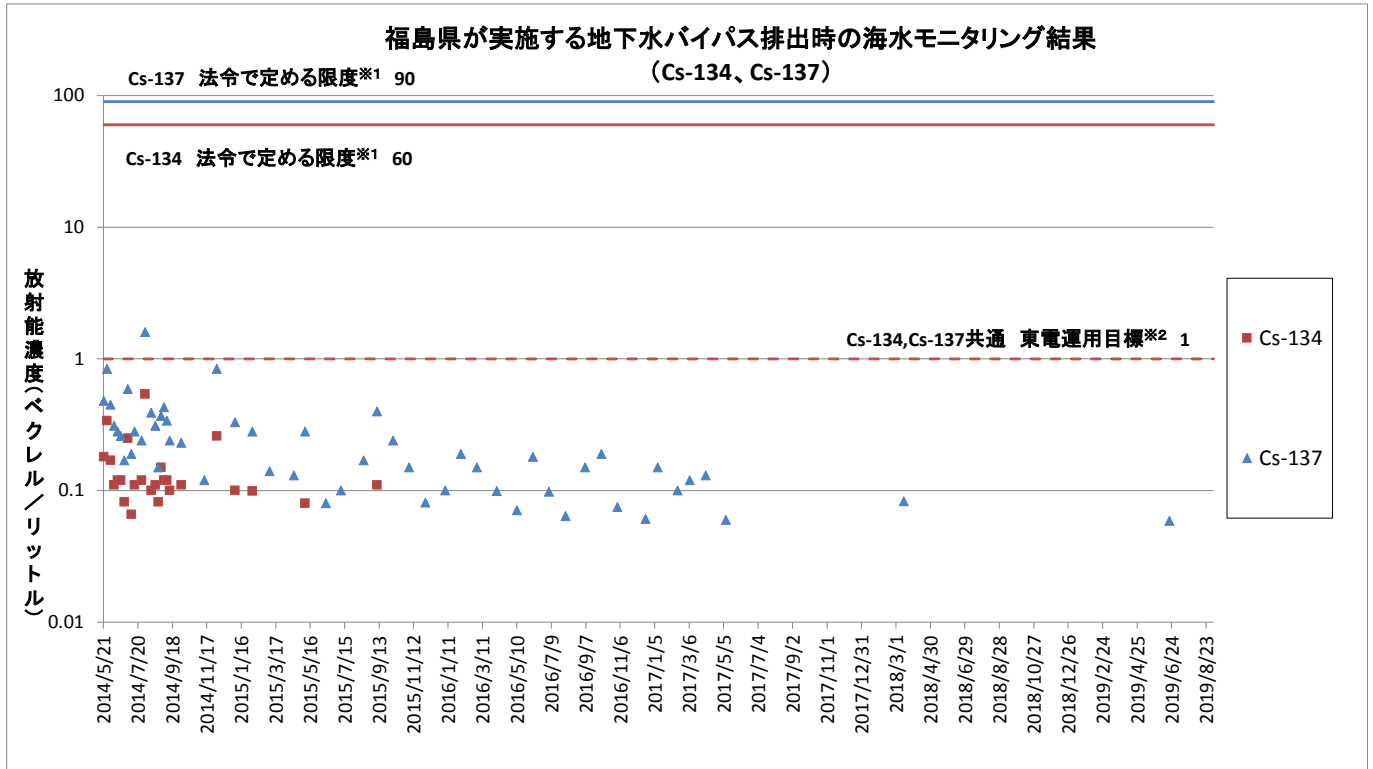
試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25年度以降に実施した海域モニタリングにおける測定値の範囲	南放水口付近 (T-2) (陸側から採取)	H25. 10. 3、H25. 10. 17 H25. 10. 21、H27. 2. 25	0.16~0.48	0.082~0.80	0.33~1.8	ND~0.69
	南放水口付近 (T-2-1) (陸側から採取)	H25. 6. 27 H27. 2. 25	0.07	0.31~0.36	0.59~1.2	0.32~0.91
	南放水口付近 (F-P01) (船舶から採取)	H25. 7. 31~H28. 12. 12	0.02~0.64	ND~0.35	ND~0.71	ND~2.4
(参考) 県が測定した原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」: 検出限界未満

※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

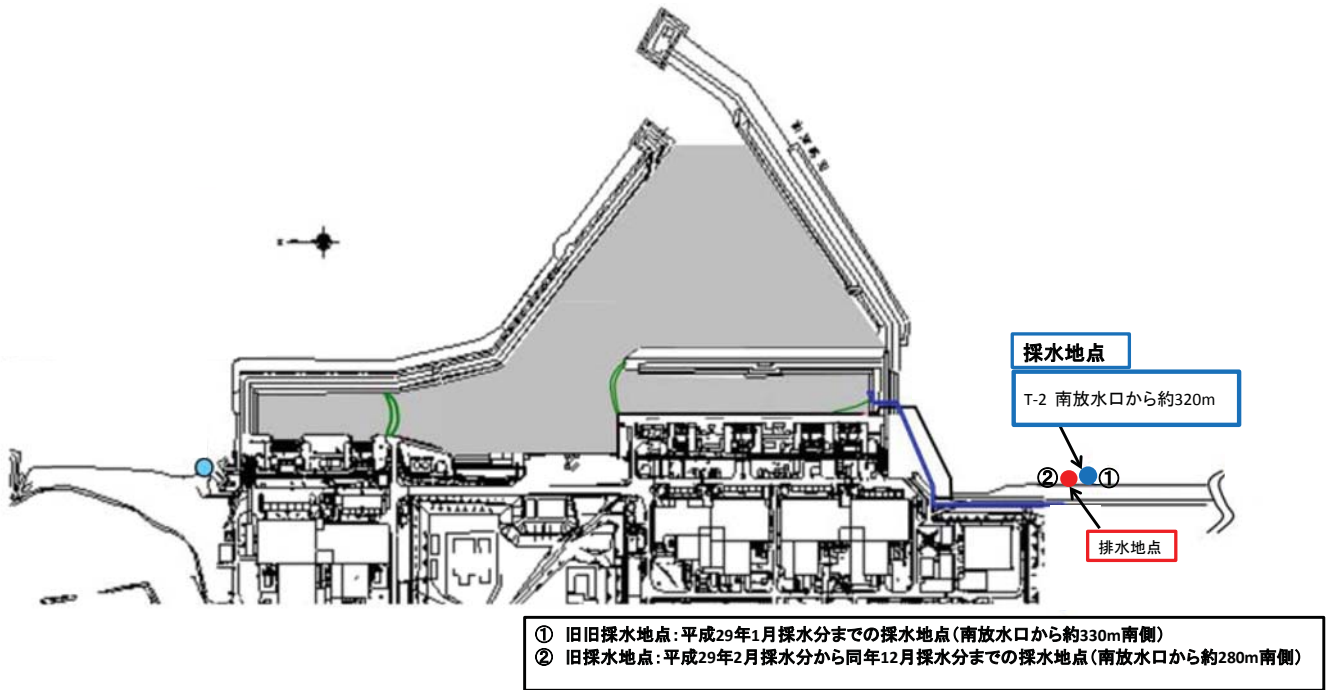
測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

注: 不検出の場合はプロットされません。



※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度
 ※2 福島第一原子力発電所 地下水バイパス水一時貯留タンクの運用目標値
 ※3 平成26年9月13日排水時まで排出毎に調査実施。但し、平成26年7月21日及び8月5日の排出時の海水試料は採取できず。
 平成26年9月13日以降は毎月1回、平成29年6月6日以降は四半期1回のモニタリングに変更しています。

採水地点及び排水地点（東京電力資料より）



福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の
海域への排出に伴う海水モニタリングの結果について（9月調査分）

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に際し、環境への影響を継続的に監視するため、海水モニタリングを毎月の初回排出時に実施しております。

【調査結果の概要】

今回は福島第一原子力発電所北放水口付近（T-1）の海域1地点における、サブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に伴う海水モニタリングの結果です。

採取した海水中の放射能濃度（単位：Bq/L）は、全ベータ放射能が0.02、放射性セシウムが0.27、トリチウムが0.70でした。

なお、今回の調査を含め調査開始以降、東京電力の運用目標値及び告示濃度限度^{※1}及びWHO飲料水水質ガイドラインを大幅に下回っています。

〇9月調査分における海水の放射能濃度（単位：Bq/L）

排出時刻11時06分～14時23分、排出量488m³

採取日時	全ベータ放射能	放射性セシウム			トリチウム
		Cs-134	Cs-137	合計 ^{※2}	
9月5日 11:50	0.02 (0.02 ～0.10)	不検出 (不検出 ～0.10)	0.27 (不検出 ～0.44)	0.27 (不検出 ～0.51)	0.70 (不検出 ～2.3)

()内は初回排出から前回調査分までの放射能濃度の範囲

(参考)	全ベータ放射能	放射性セシウム			トリチウム
		Cs-134	Cs-137	合計	
東京電力の運用目標値	3	1	1	—	1,500
告示濃度限度 ^{※1}	30 ^{※3}	60	90	—	60,000
WHO飲料水水質ガイドライン	10 ^{※3}	10	10	—	10,000

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則（周辺監視区域外等の濃度限度）

※2 不検出は0として計算

※3 放射性ストロンチウム(Sr-90)についての値

福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン 処理済み水の排出に伴う海水モニタリングの結果

○今回の公表分は黄色網掛け部分です。

令和元年11月25日 福島県放射線監視室

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全ベータ放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
海水	北放水口付近 (T-1) (処理済み水排出中)	R1. 9. 5	0.02	ND (0.048)	0.27	0.70
		R1. 6. 20	0.03	ND (0.055)	0.23	0.34
		平成30年度	0.02~0.04	ND	ND~0.22	ND~0.55
		平成29年度	0.02~0.04	ND~0.068	ND~0.36	ND~1.5
		平成28年度	0.04~0.10	ND~0.068	0.064~0.44	ND~2.3
		H27. 9. 14~H28. 3. 2	0.03~0.09	ND~0.10	0.14~0.41	ND~1.7

(注) 1 「ND」: 検出限界未満 () 内: 検出下限値

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

平成27年9月14日 (初回排出日) 以前のモニタリング結果

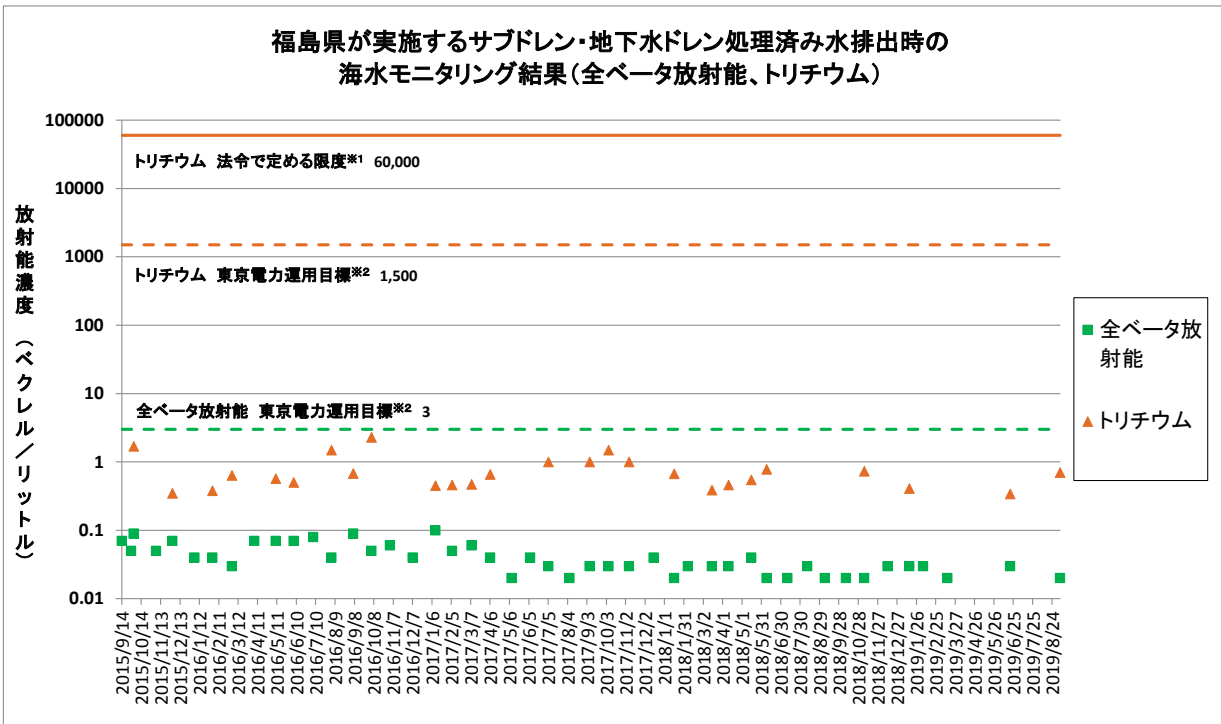
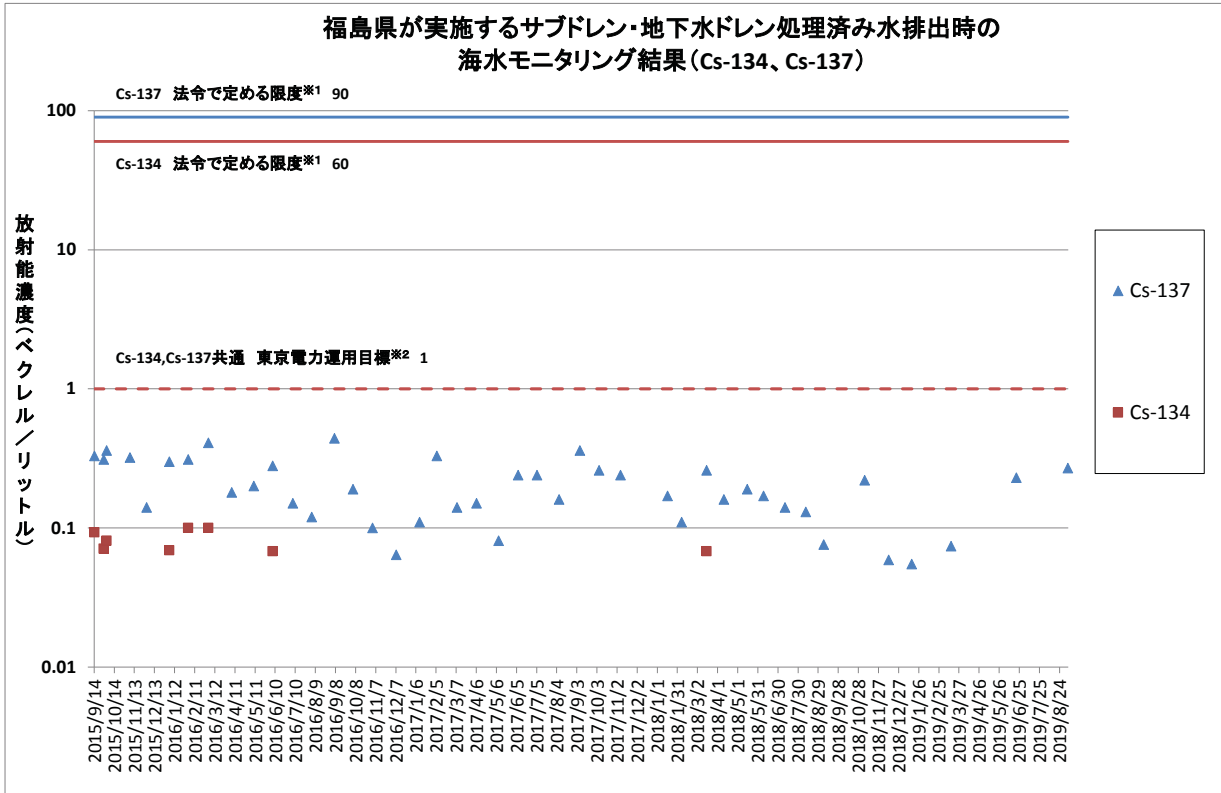
試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)			
			全ベータ放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム
(参考) 県が平成25~26年 度に実施した海域 モニタリングにお ける測定値の範囲	北放水口付近 (T-1) (陸側から採取)	H25. 6. 27、H25. 9. 27 H26. 4. 4、H27. 2. 25	0.10~0.49	0.26~2.4	0.84~5.0	0.61~1.1
	北放水口付近 (F-P02) (船舶から採取)	H25. 7. 31~H27. 3. 3	0.03~0.51	ND~0.24	ND~0.56	ND~2.5
(参考) 県が測定し た原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND~2.9

(注) 1 「ND」: 検出限界未満

※全ベータ放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

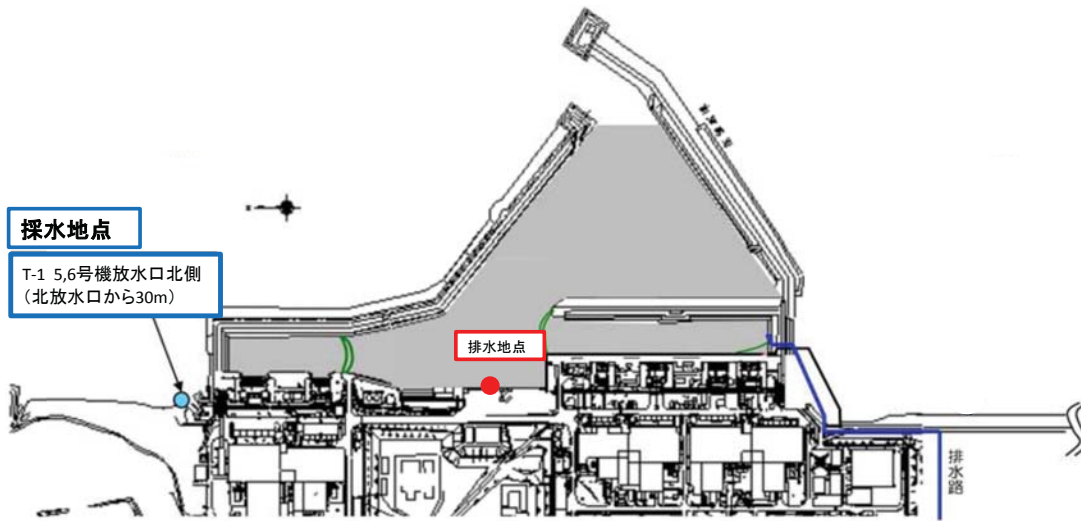
測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

注: 不検出の場合はプロットされません。



※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度
※2 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水一時貯留タンクの運用目標値

採水地点及び排水地点（東京電力資料より）



各地点の空間線量率等の変動グラフ

令和元年7月～令和元年9月

福島県

目次

空間線量率

1 いわき市小川	1
2 いわき市久之浜	2
3 いわき市下桶売	3
4 いわき市川前	4
5 田村市都路馬洗戸	5
6 広野町二ツ沼	6
7 広野町小滝平	7
8 檜葉町山田岡	8
9 檜葉町木戸ダム	9
10 檜葉町繁岡	10
11 檜葉町松館	11
12 檜葉町波倉	12
13 富岡町上郡山	13
14 富岡町下郡山	14
15 富岡町深谷	15
16 富岡町富岡	16
17 富岡町夜の森	17
18 川内村下川内	18
19 大熊町向畑	19
20 大熊町熊川	20
21 大熊町南台	21
22 大熊町大野	22
23 大熊町夫沢	23
24 双葉町山田	24
25 双葉町郡山	25
26 双葉町新山	26
27 双葉町上羽鳥	27
28 浪江町請戸	28
29 浪江町棚塩	29
30 浪江町浪江	30
31 浪江町幾世橋	31
32 浪江町大柿ダム	32
33 浪江町南津島	33
34 葛尾村夏湯	34
35 南相馬市泉沢	35
36 南相馬市横川ダム	36
37 南相馬市萱浜	37
38 飯舘村伊丹沢	38
39 川俣町山木屋	39

大気浮遊じん(推移)

1 いわき市小川	40
2 田村市都路馬洗戸	41
3 広野町小滝平	42
4 檜葉町木戸ダム	43
5 檜葉町繁岡	44
6 富岡町富岡	45
7 川内村下川内	46
8 大熊町大野	47
9 大熊町夫沢	48
10 双葉町郡山	49
11 浪江町幾世橋	50
12 浪江町大柿ダム	51
13 葛尾村夏湯	52
14 南相馬市泉沢	53
15 南相馬市萱浜	54
16 飯舘村伊丹沢	55
17 川俣町山木屋	56

大気浮遊じん(相関図)

1 いわき市小川	57
2 田村市都路馬洗戸	57
3 広野町小滝平	58
4 檜葉町木戸ダム	58
5 檜葉町繁岡	59
6 富岡町富岡	59
7 川内村下川内	60
8 大熊町大野	60
9 大熊町夫沢	61
10 双葉町郡山	61
11 浪江町幾世橋	62
12 浪江町大柿ダム	62
13 葛尾村夏湯	63
14 南相馬市泉沢	63
15 南相馬市萱浜	64
16 飯舘村伊丹沢	64
17 川俣町山木屋	65

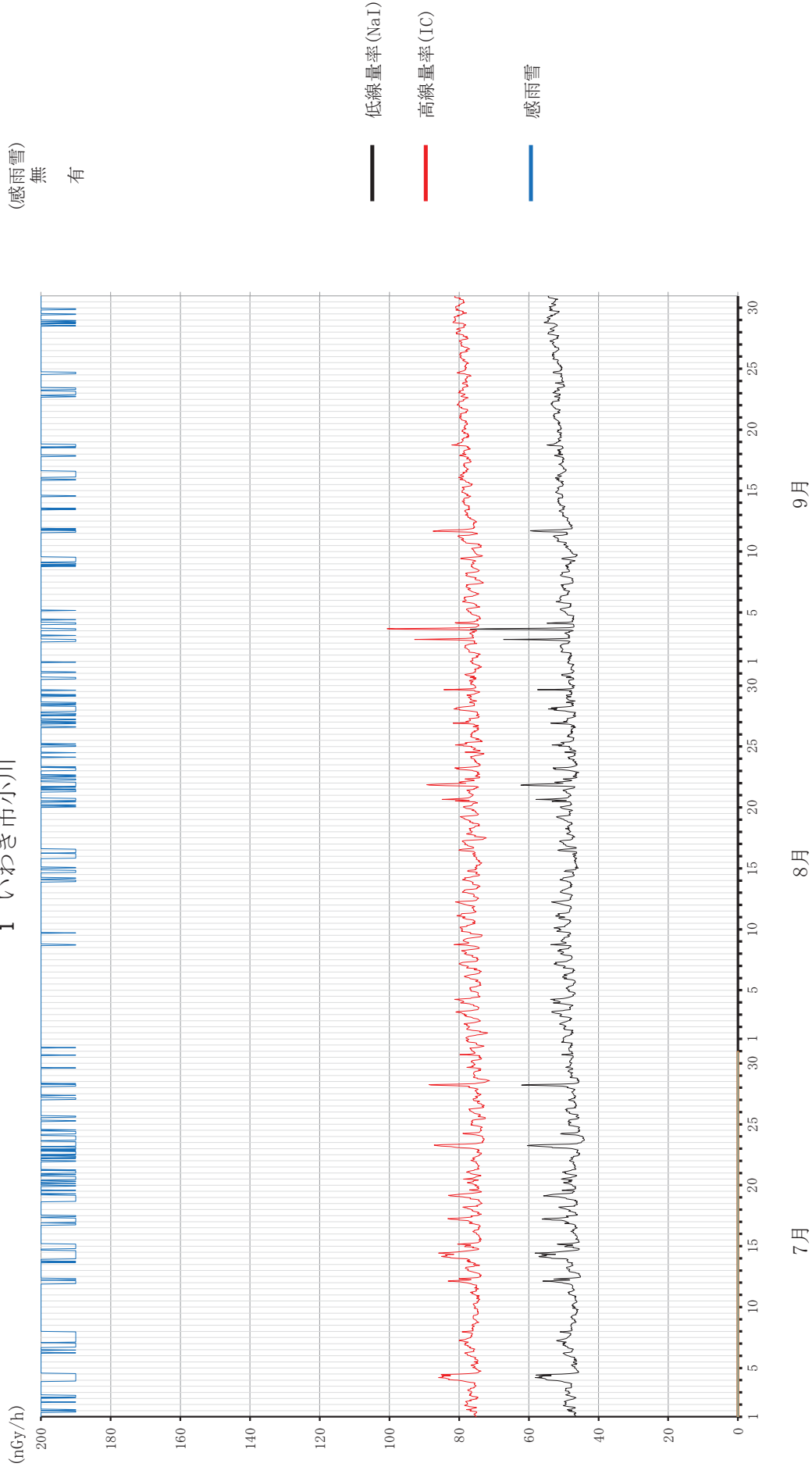
空間線量率(比較対照)

1 福島市紅葉山	66
2 郡山市日和田	67
3 いわき市平	68

※ 図中の「事故前の最大値」は、平成23年3月10日までに観測された最大値

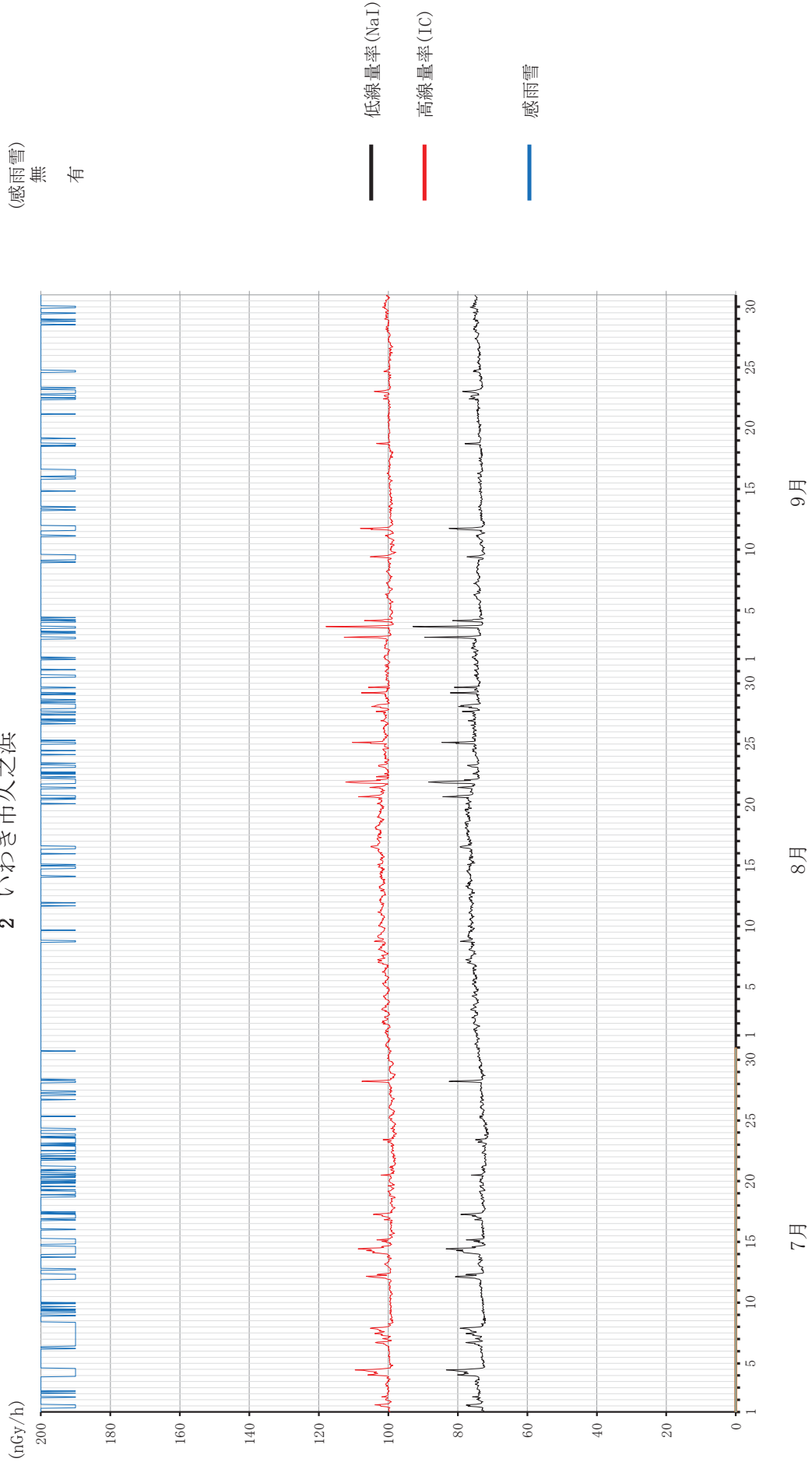
空間線量率の変動グラフ

1 いわき市小川



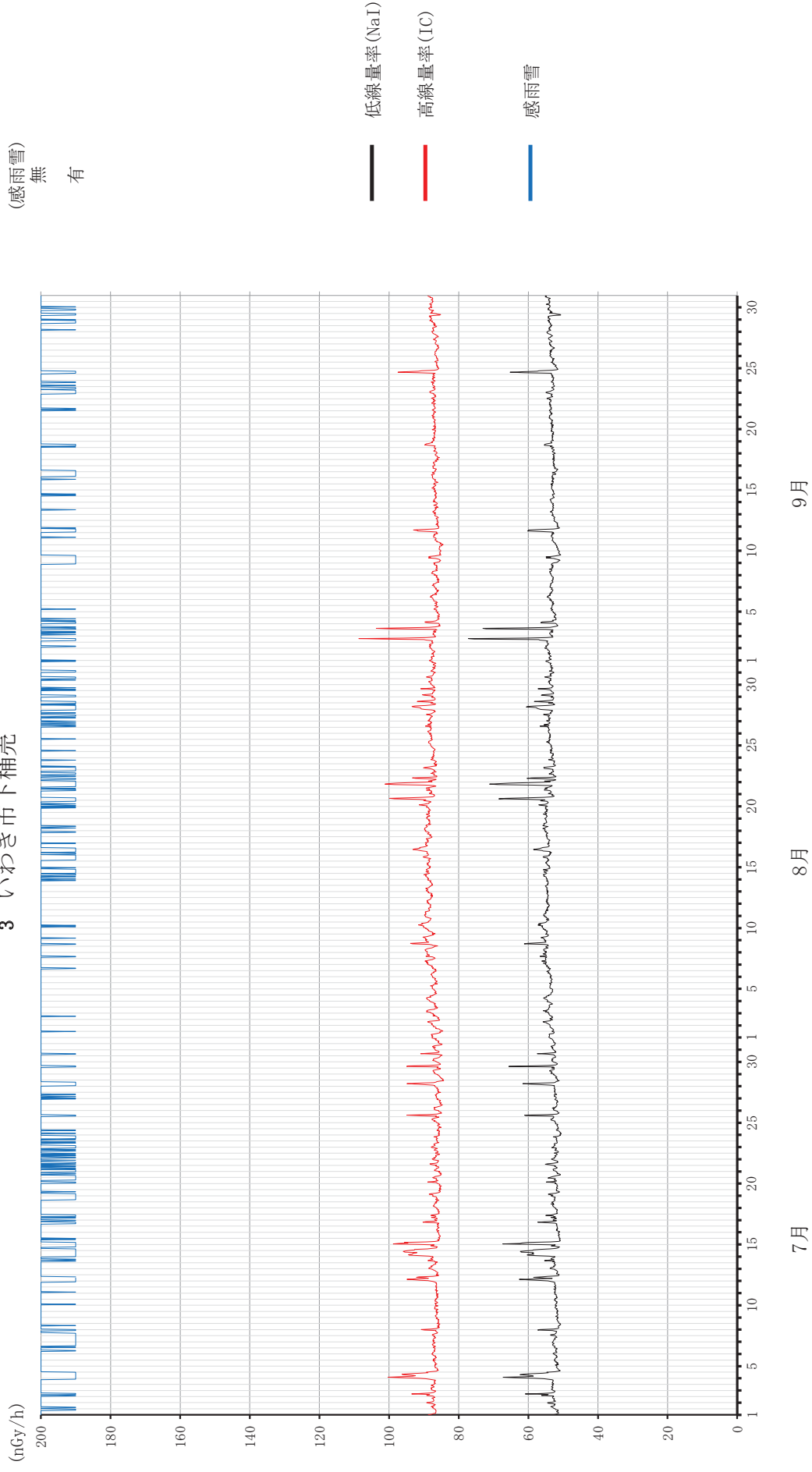
空間線量率の変動グラフ

2 いわき市久之浜



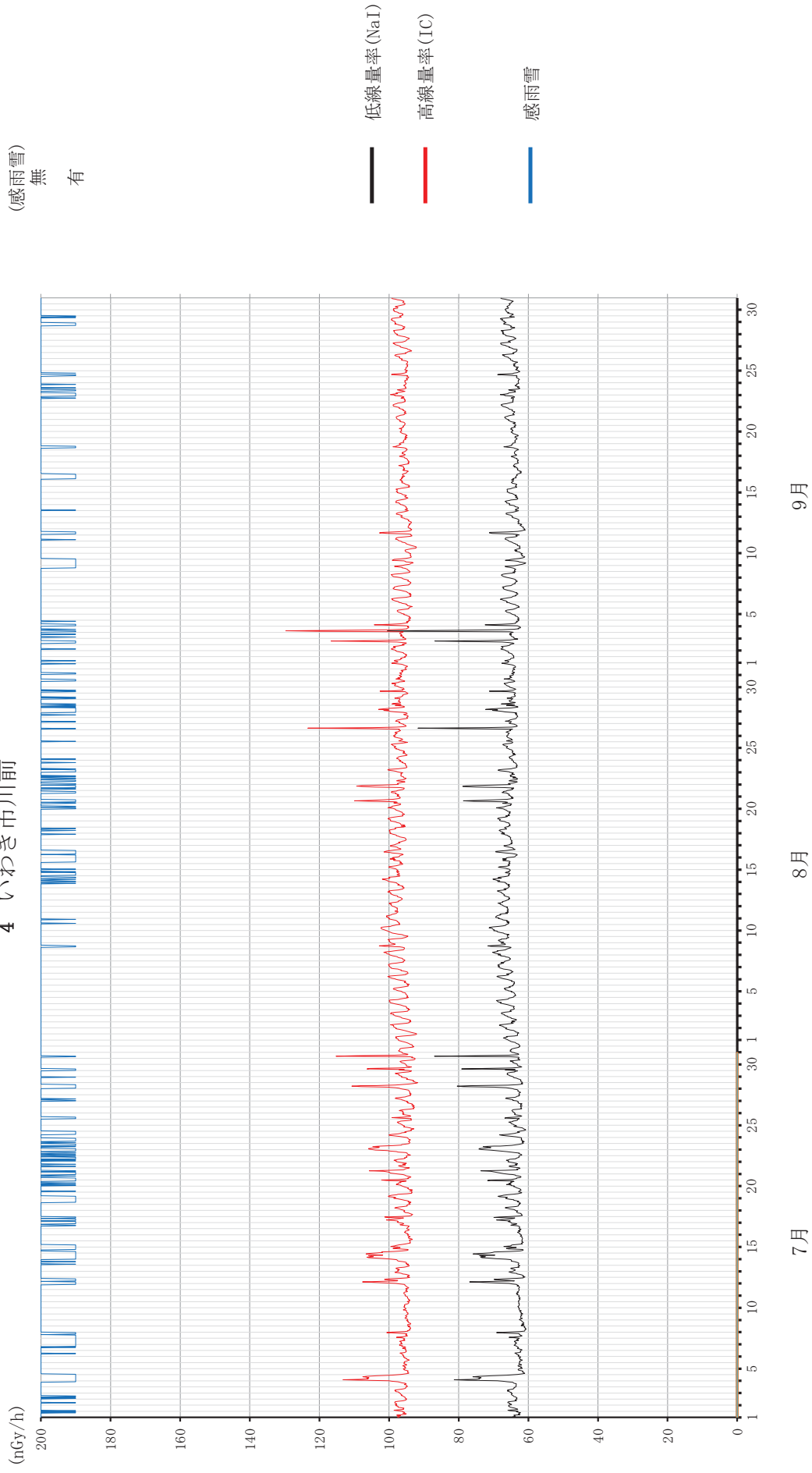
空間線量率の変動グラフ

3 いわき市下桶売



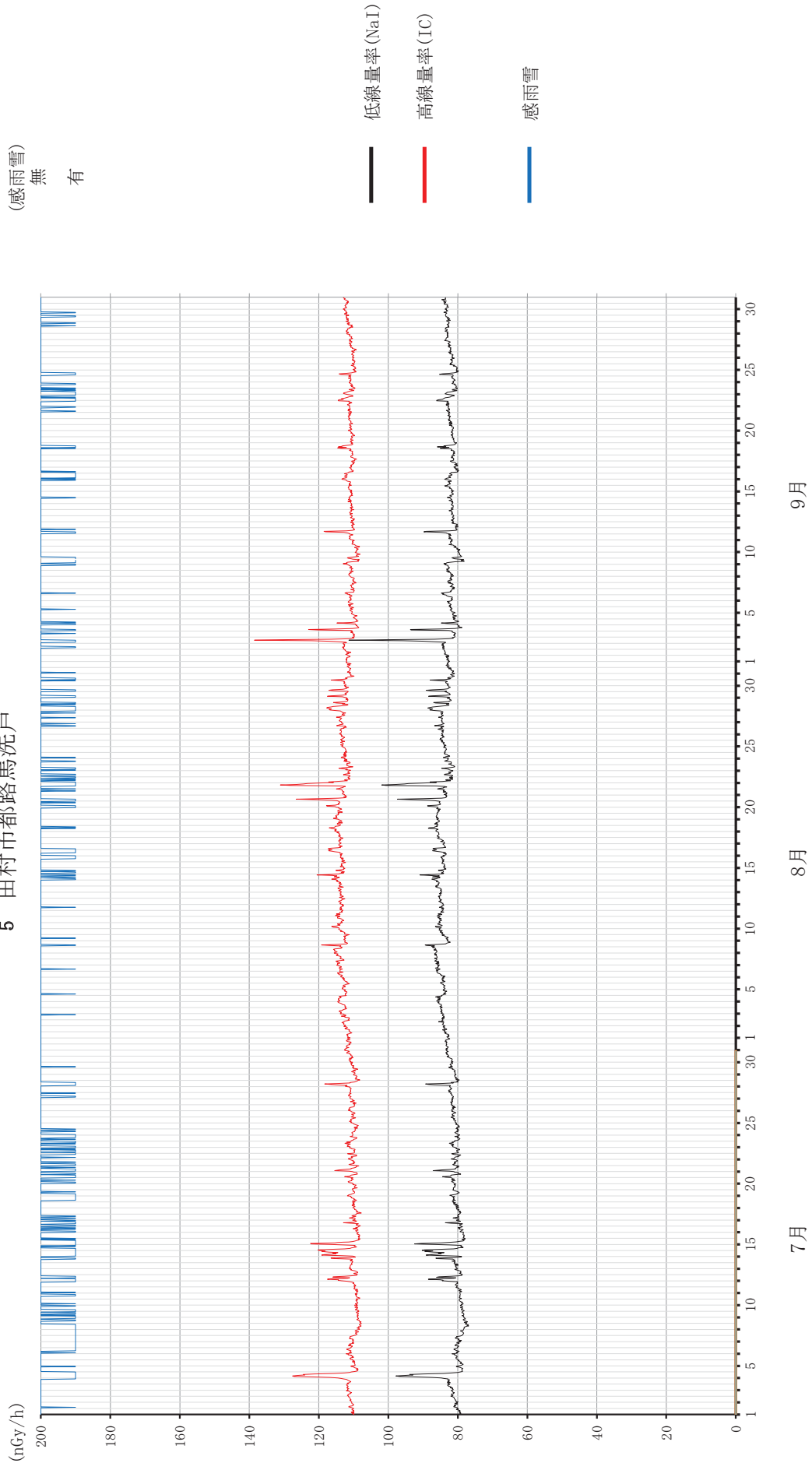
空間線量率の変動グラフ

4 いわき市川前

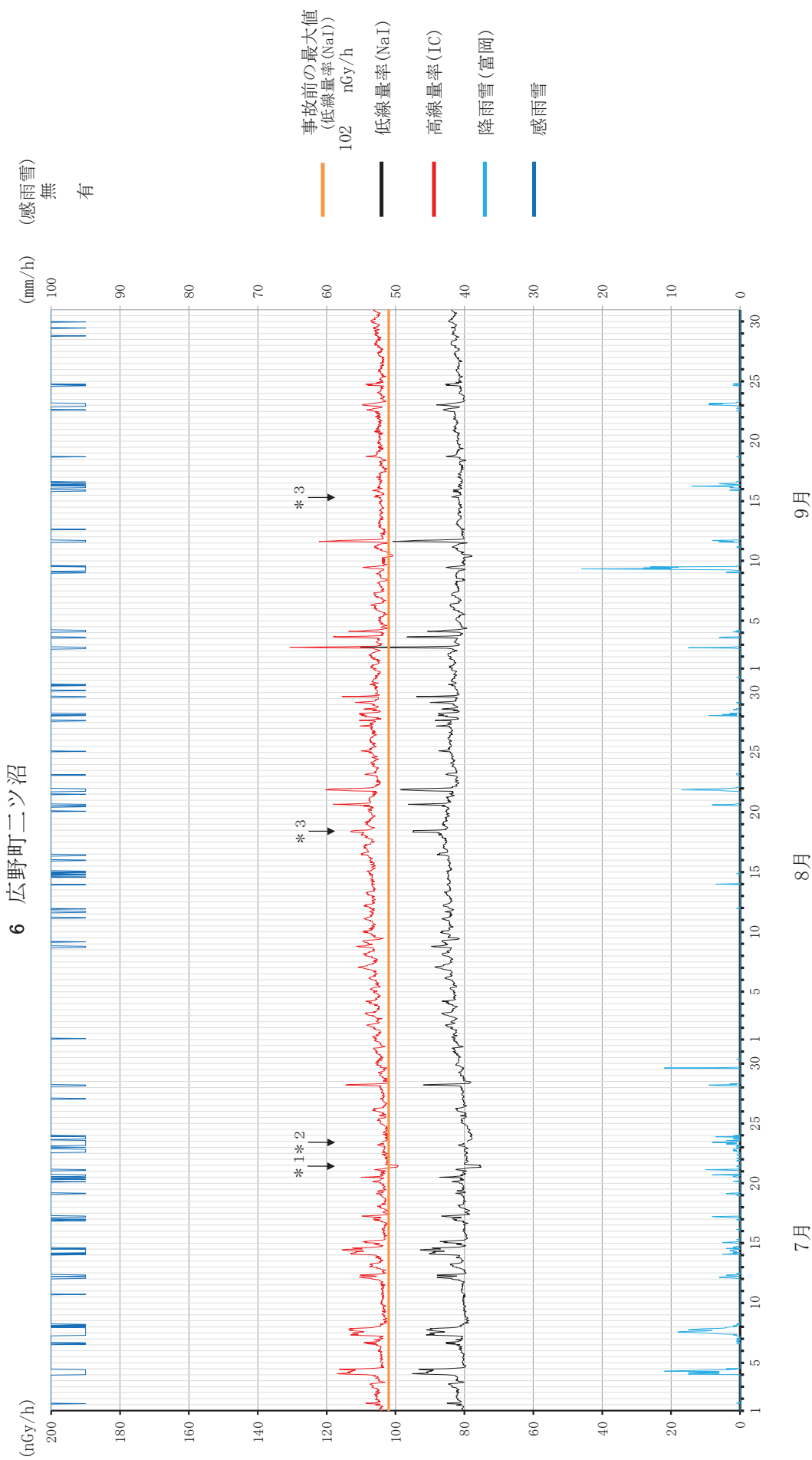


空間線量率の変動グラフ

5 田村市都路馬洗戸



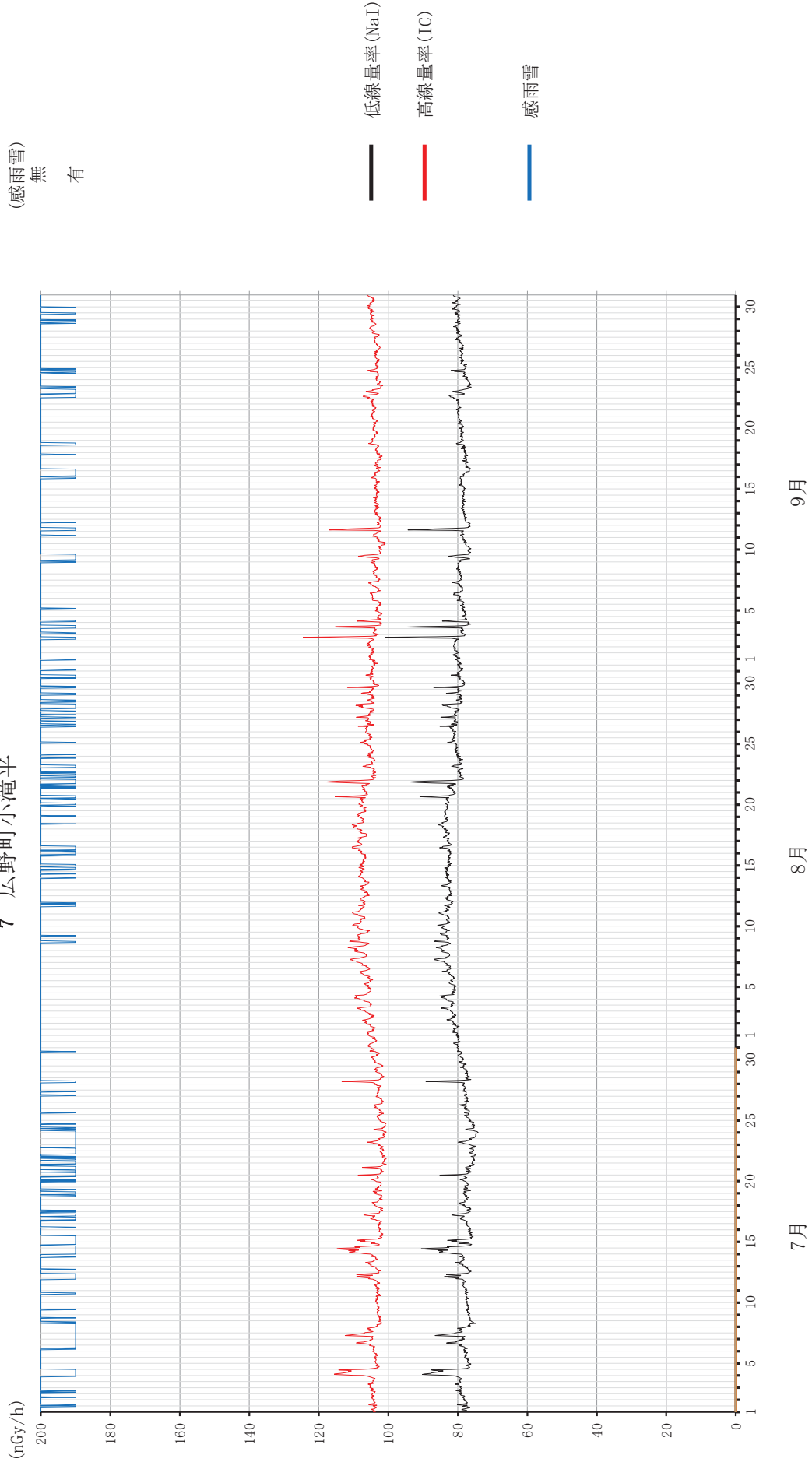
空間線量率の変動グラフ



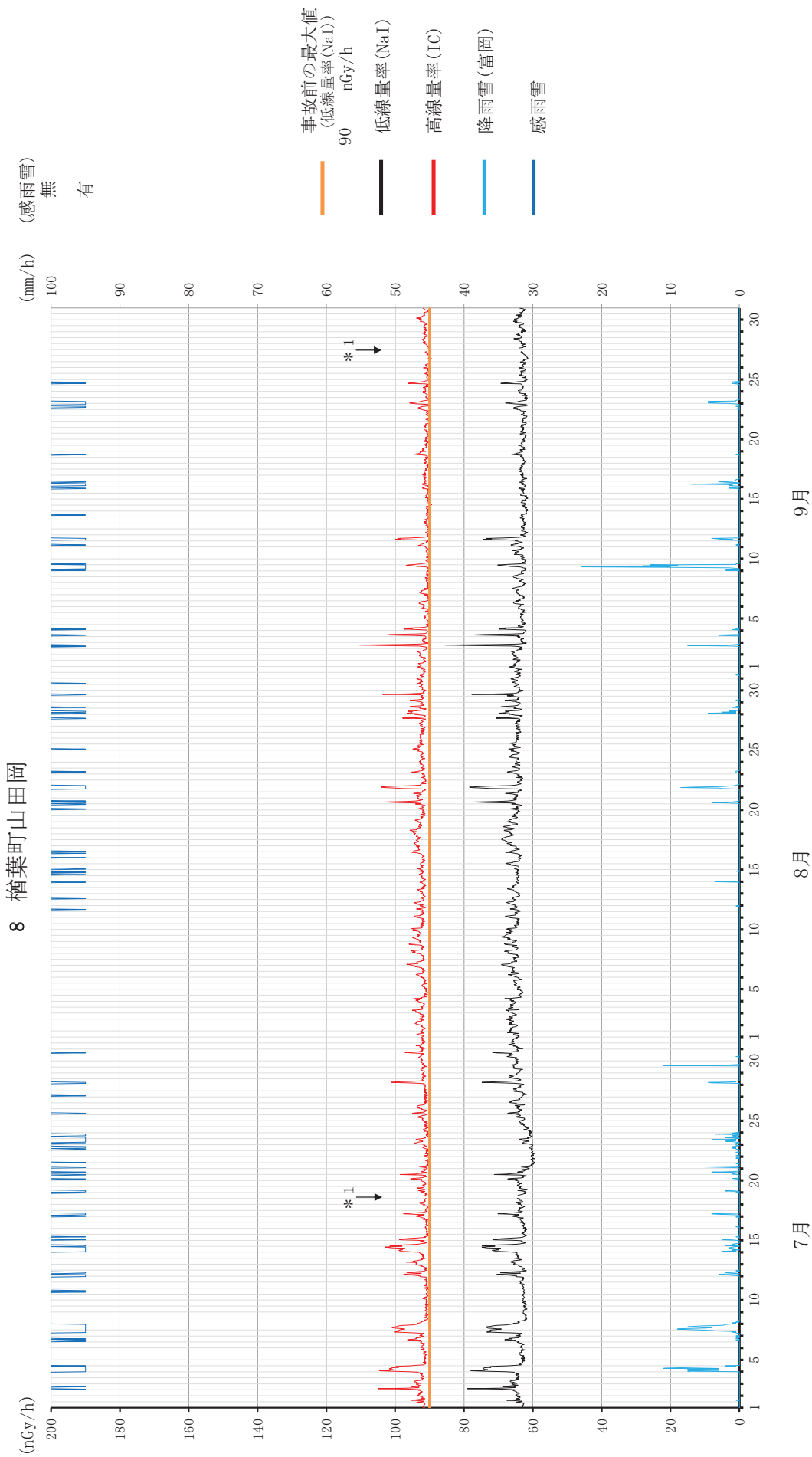
- * 1 7月21日は局舎周辺への駐車車両による遮へい効果により線量率低下
- * 2 7月23日は点検のため欠測
- * 3 8月18日、9月15日は局舎周辺への汚染車両駐車により線量率上昇

空間線量率の変動グラフ

7 広野町小滝平



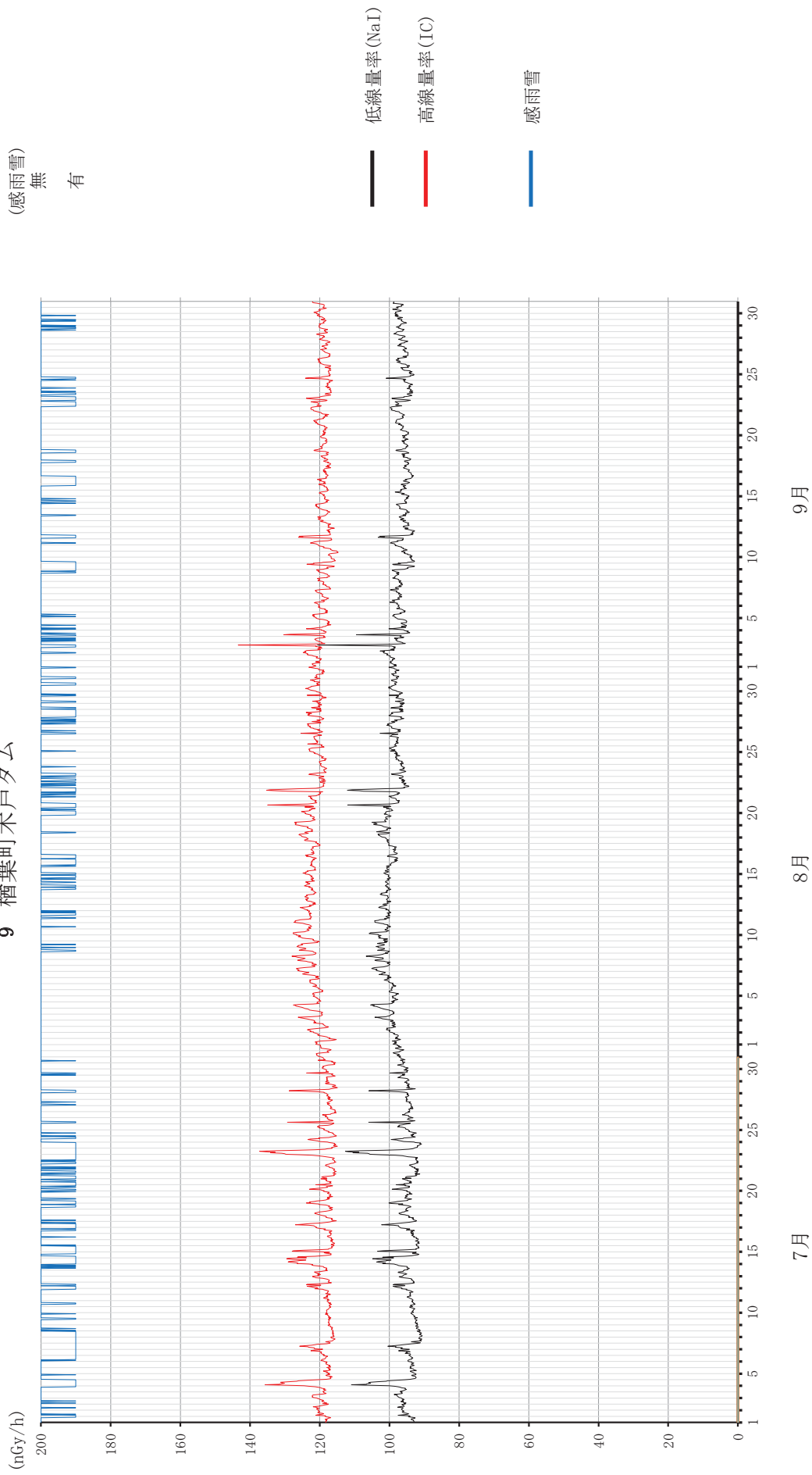
空間線量率の変動グラフ



* 1 7月18日、9月27日は点検のため欠測

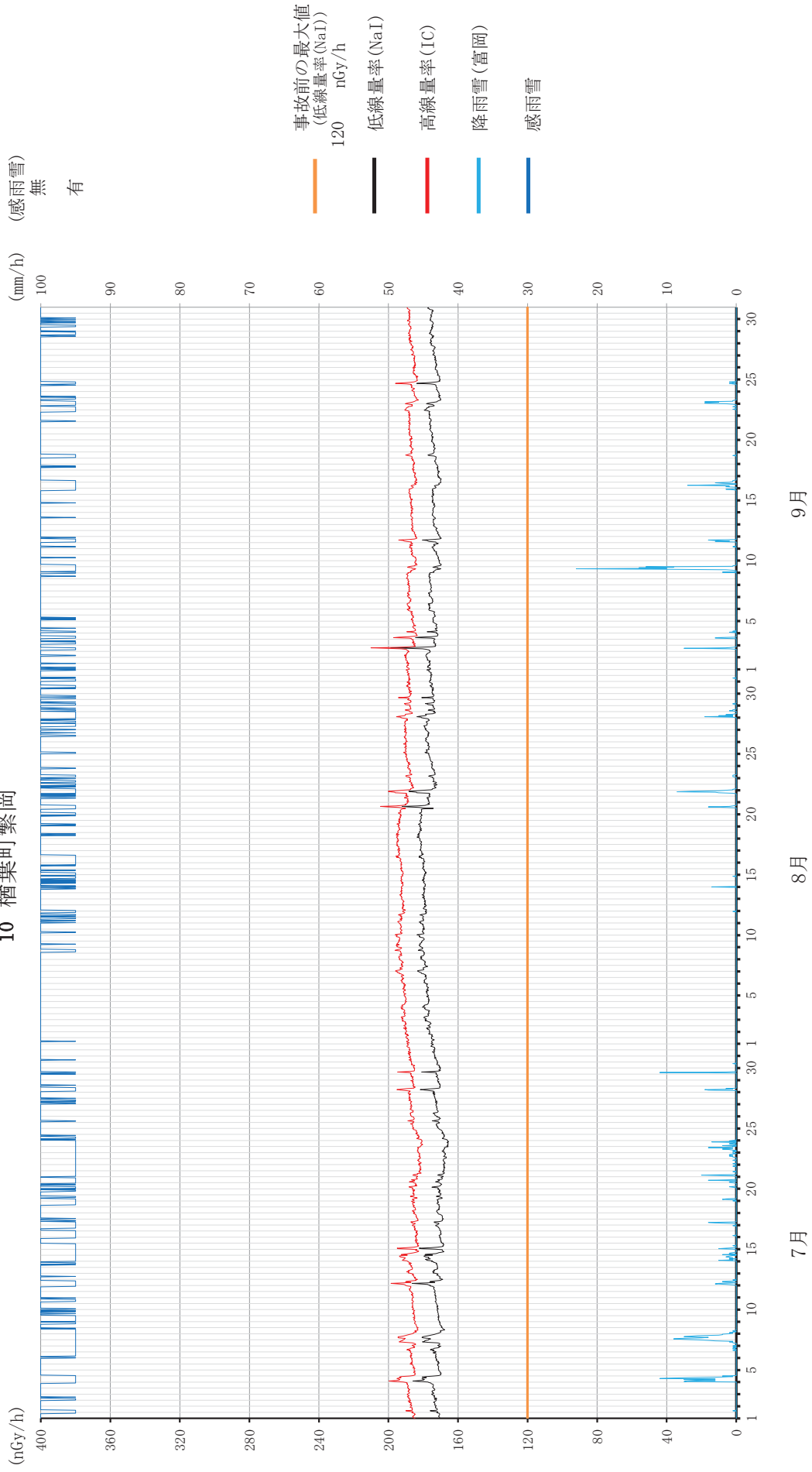
空間線量率の変動グラフ

9 楢葉町木戸ダム



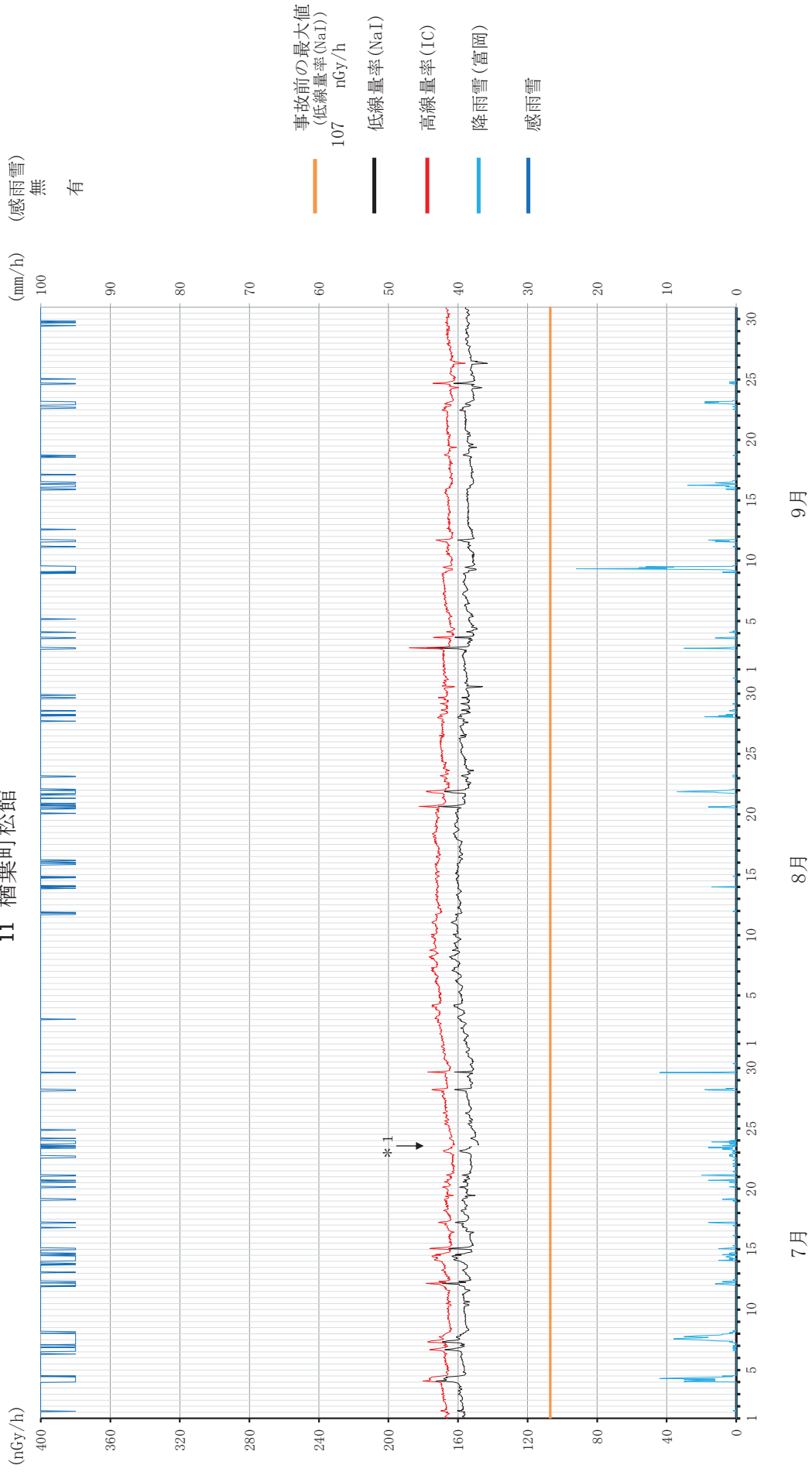
空間線量率の変動グラフ

10 檜葉町繁岡



空間線量率の変動グラフ

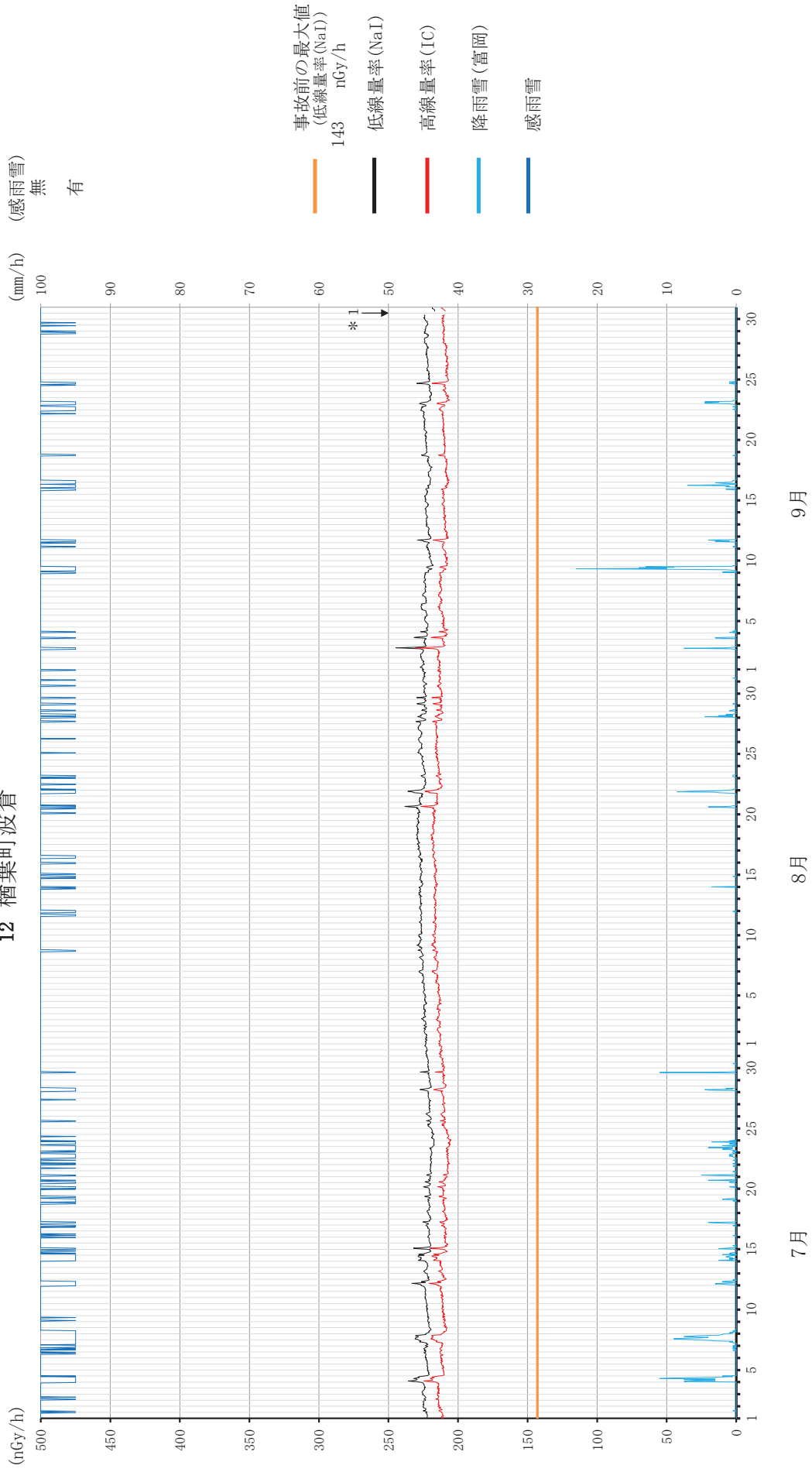
11 楢葉町松館



* 1 7月23日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

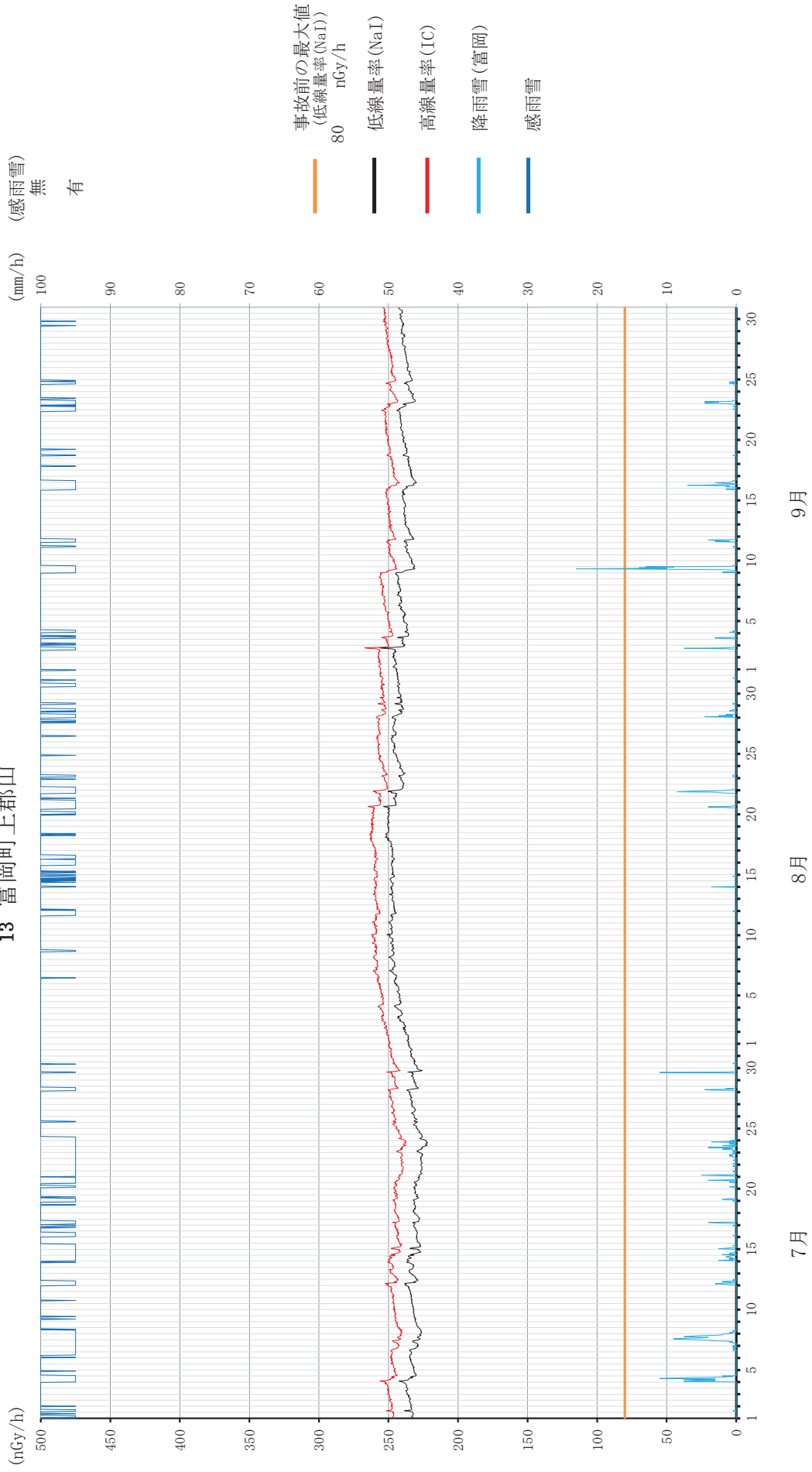
12 楡葉町波倉



* 1 9月30日は点検のため欠測

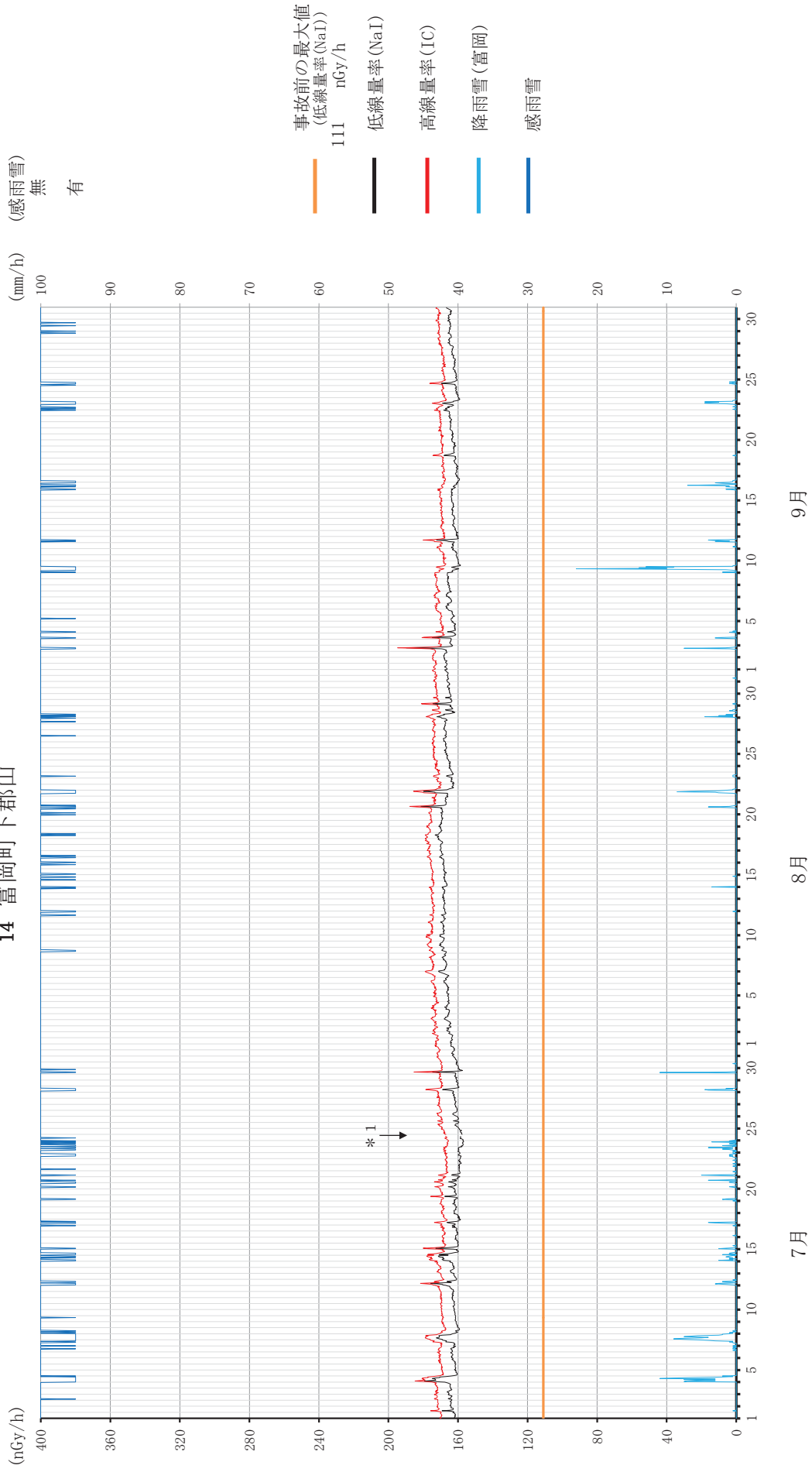
空間線量率の変動グラフ

13 富岡町上郡山



空間線量率の変動グラフ

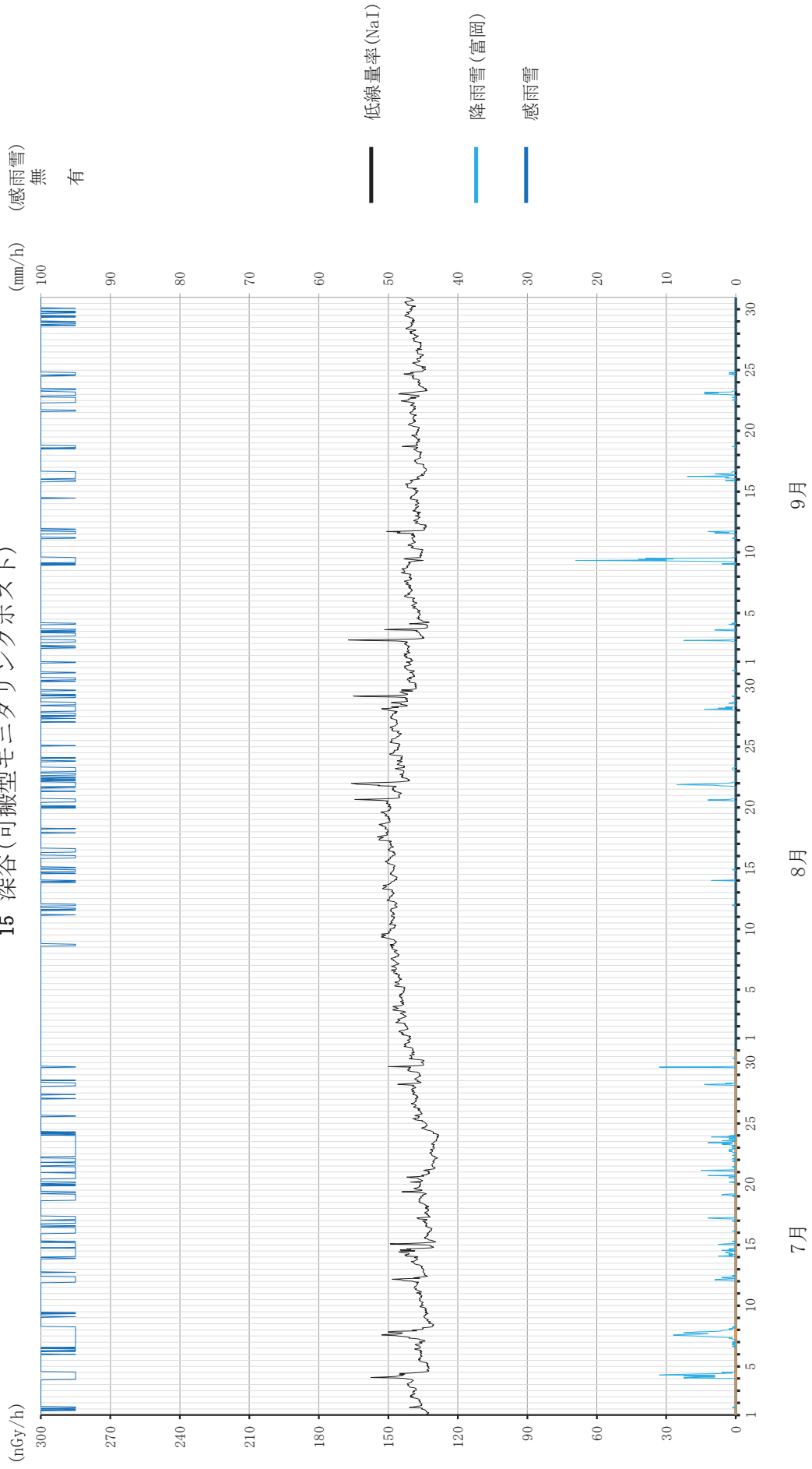
14 富岡町下郡山



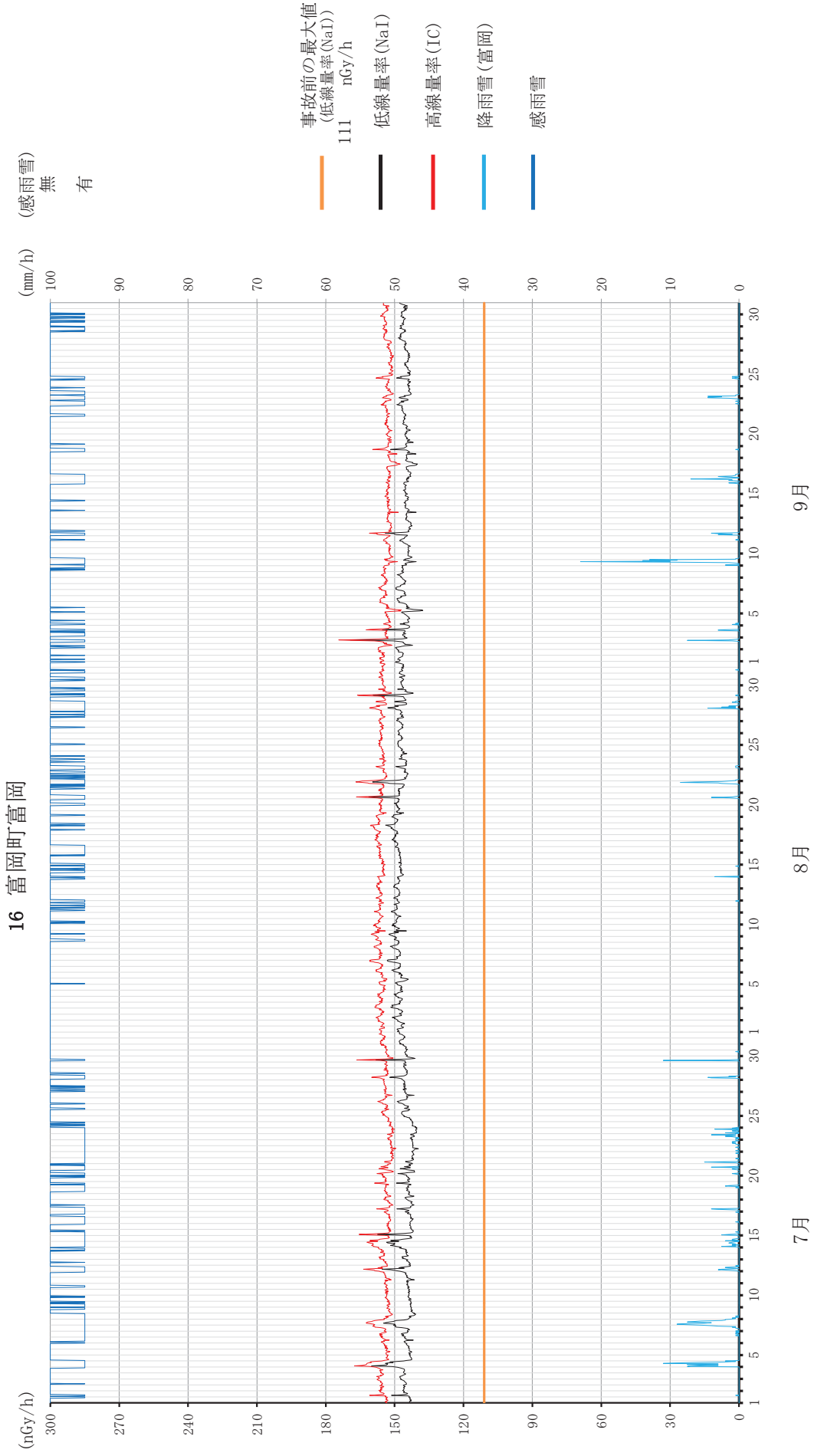
* 1 7月24日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

15 深谷(可搬型モニタリングポスト)

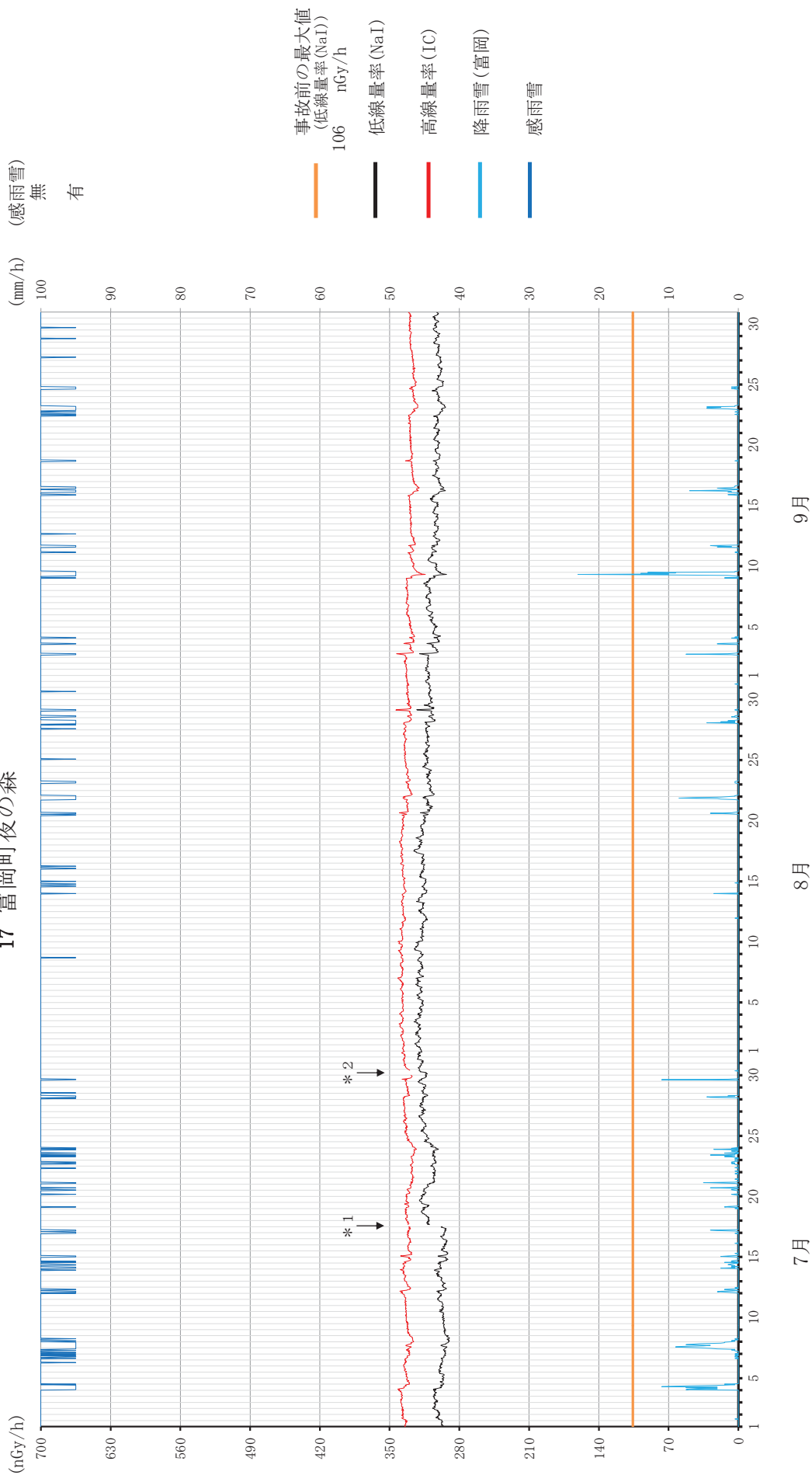


空間線量率の変動グラフ



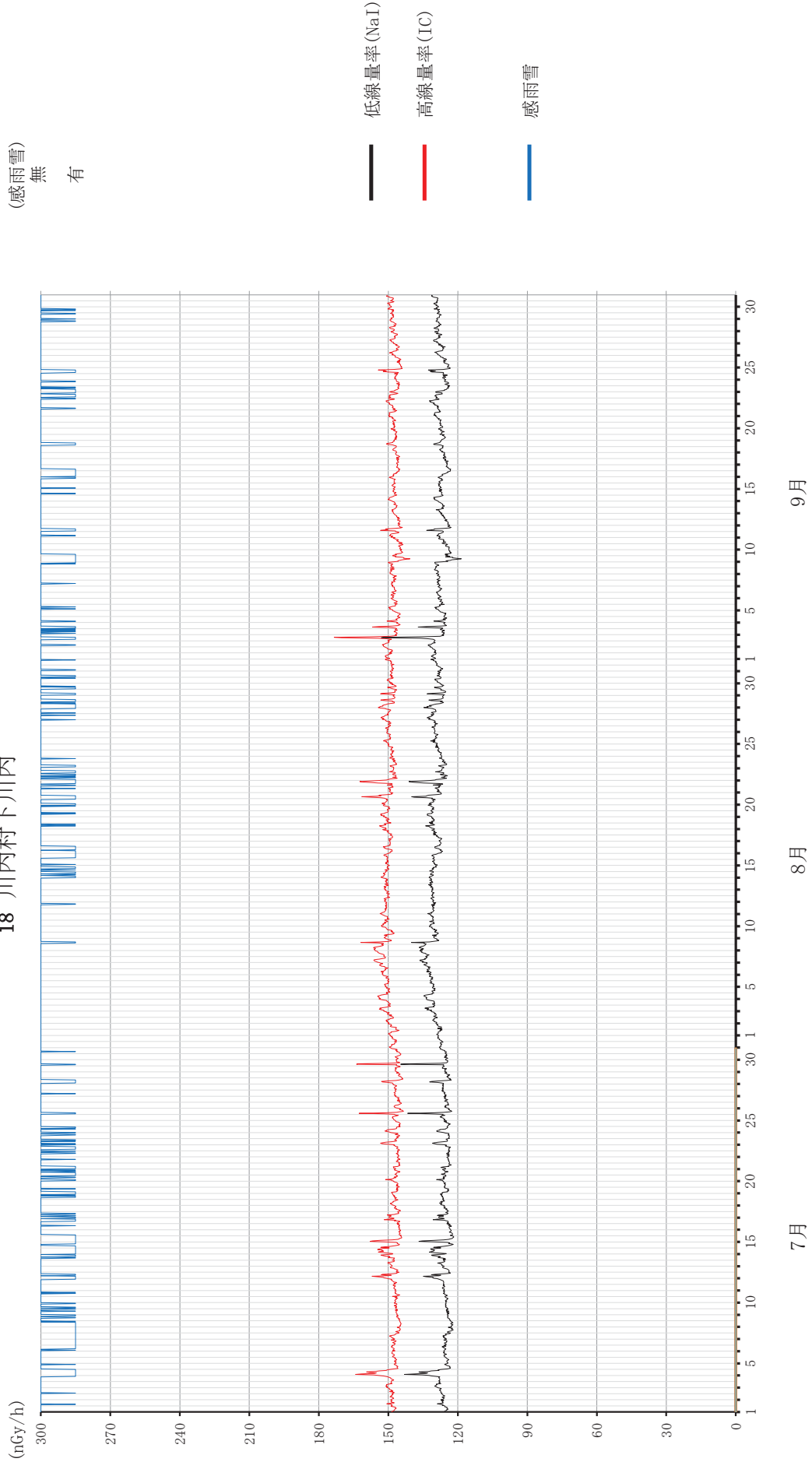
空間線量率の変動グラフ

17 富岡町夜の森

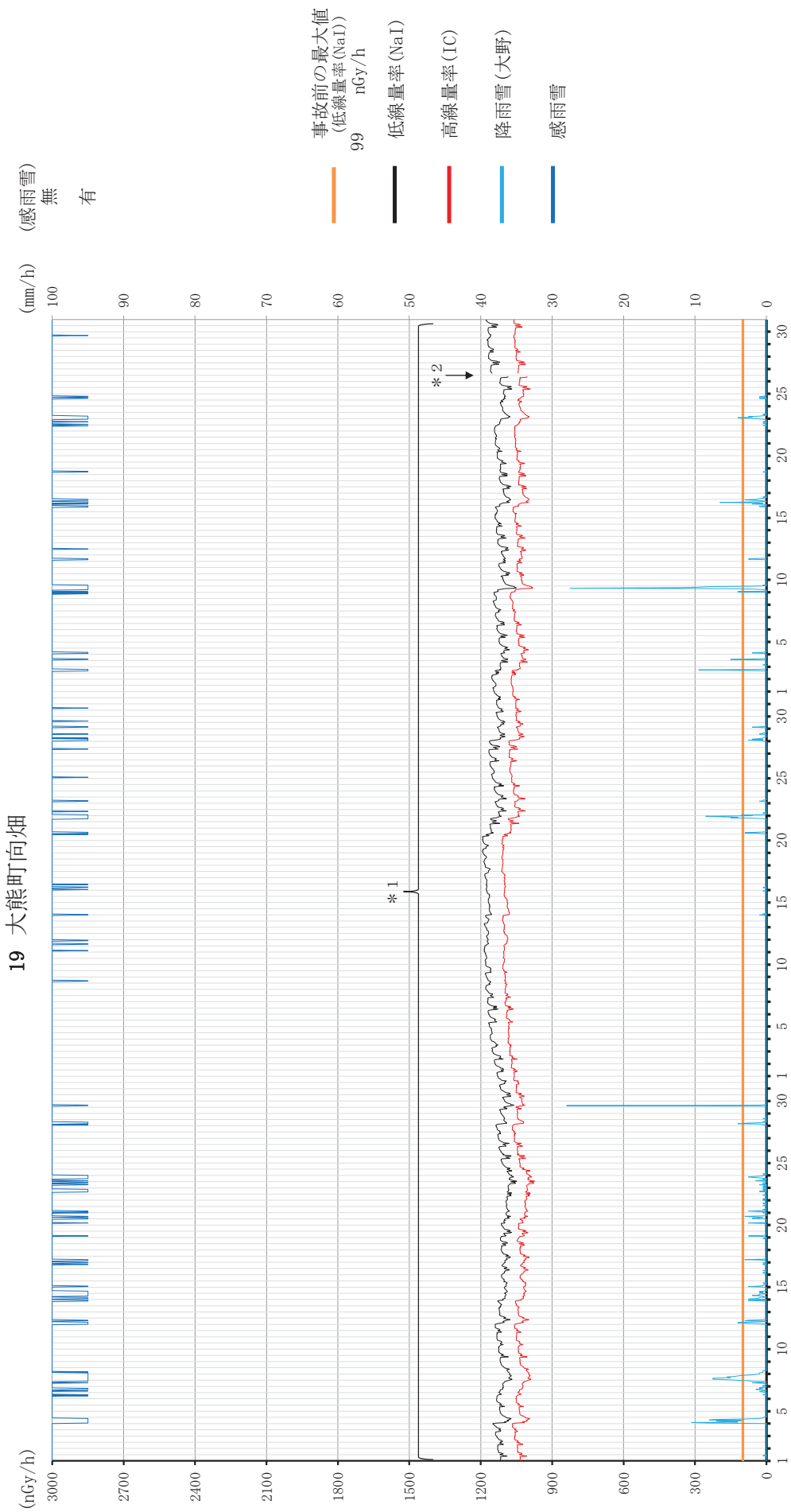


空間線量率の変動グラフ

18 川内村下川内



空間線量率の変動グラフ

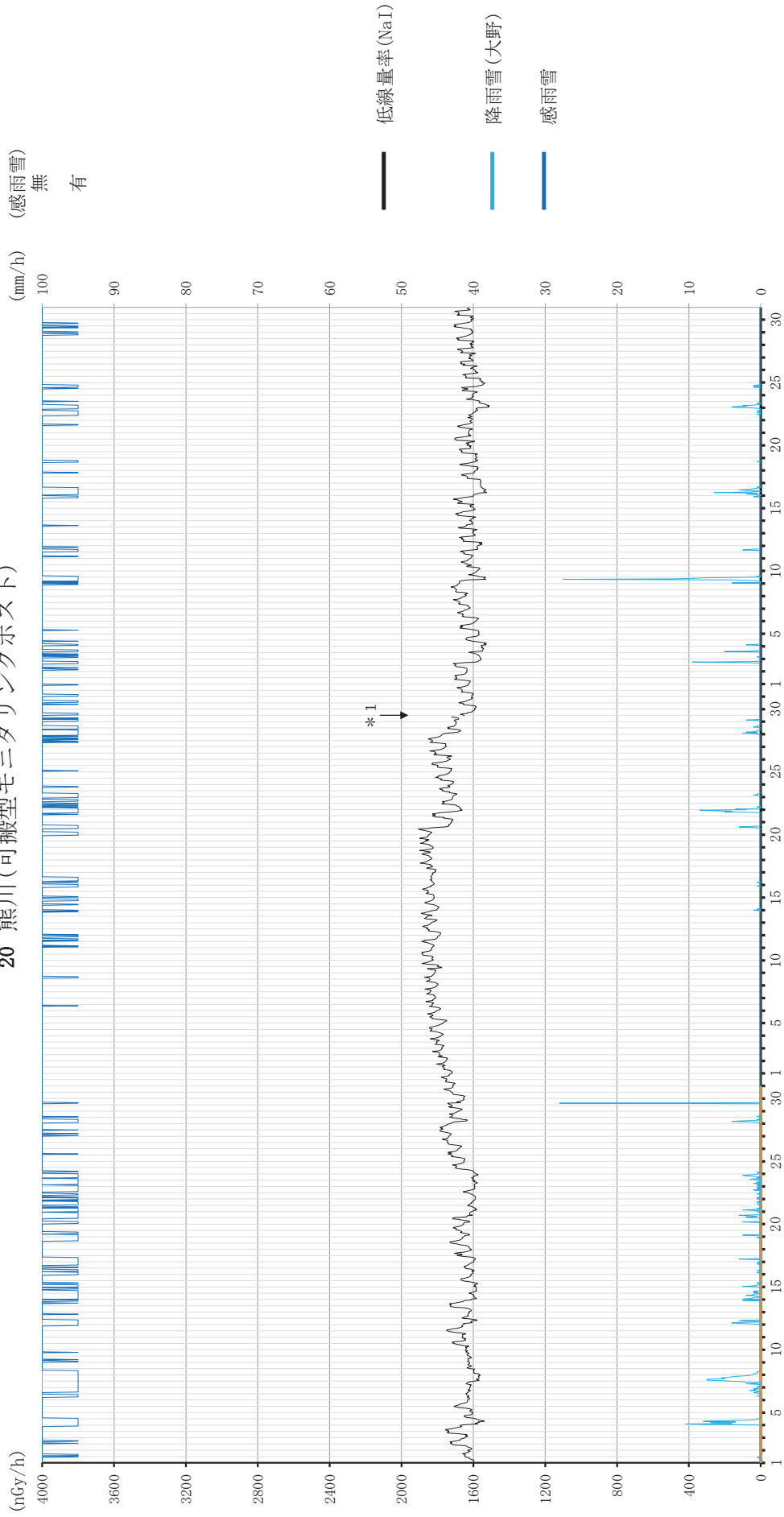


7月 8月 9月

* 1 局舎付近に帰還困難区域入込ゲートがあり、朝夕の渋滞時の車両の遅い効果により、2~5%程度の線量率低下が発生
 * 2 9月26日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

20 熊川(可搬型モニタリングポスト)



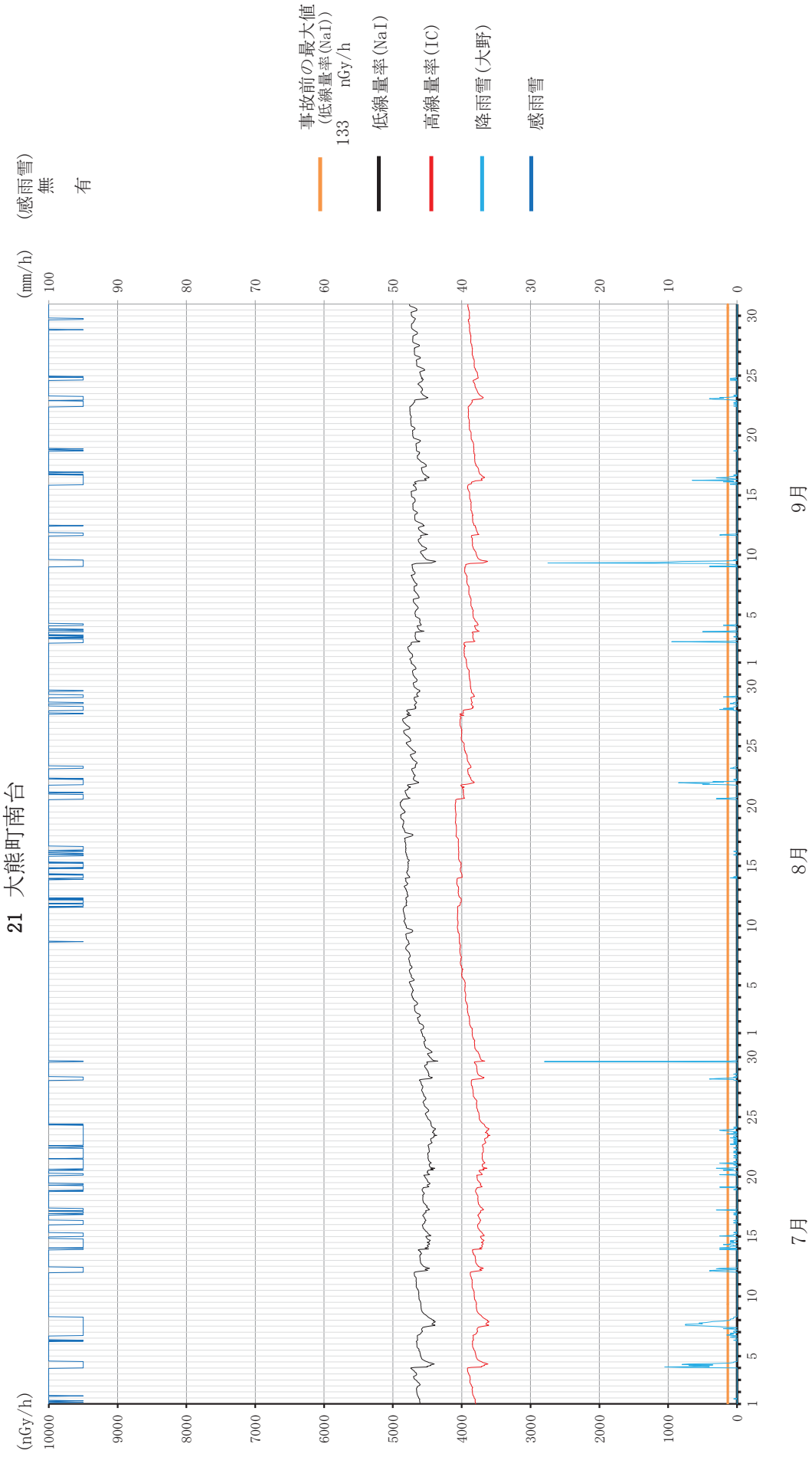
7月

* 1 8月29日は点検のため欠測

8月

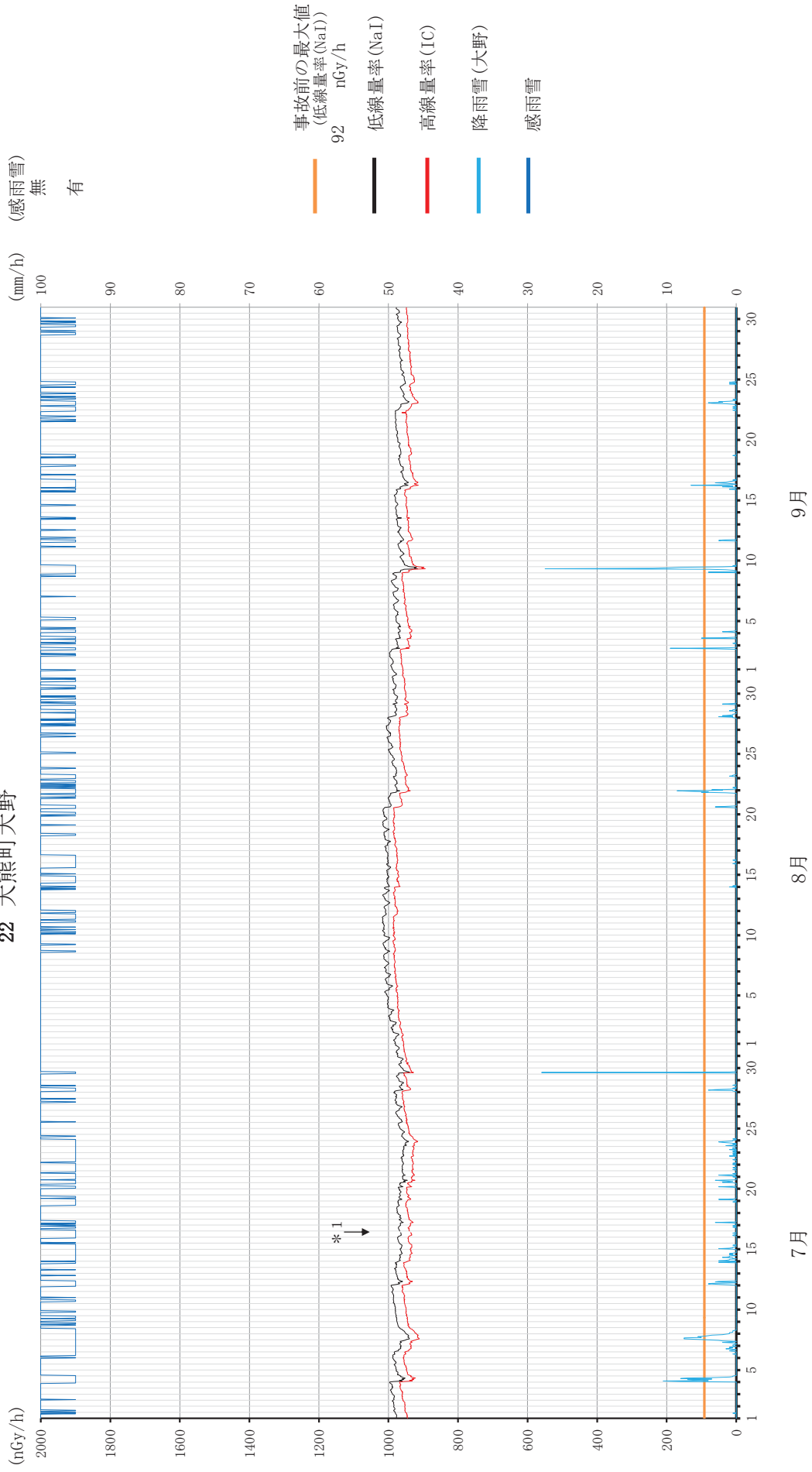
9月

空間線量率の変動グラフ



空間線量率の変動グラフ

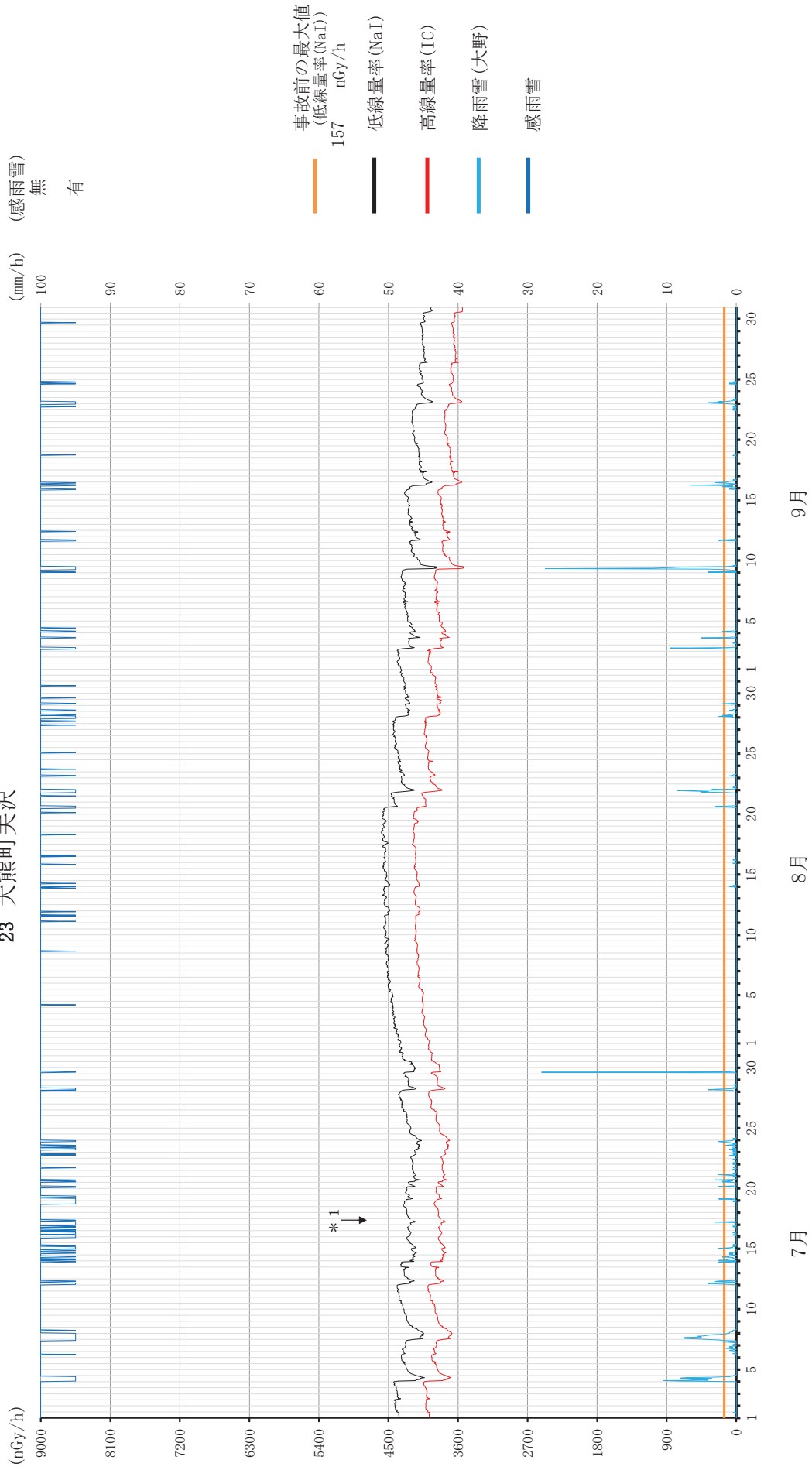
22 大熊町大野



*1 7月16日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

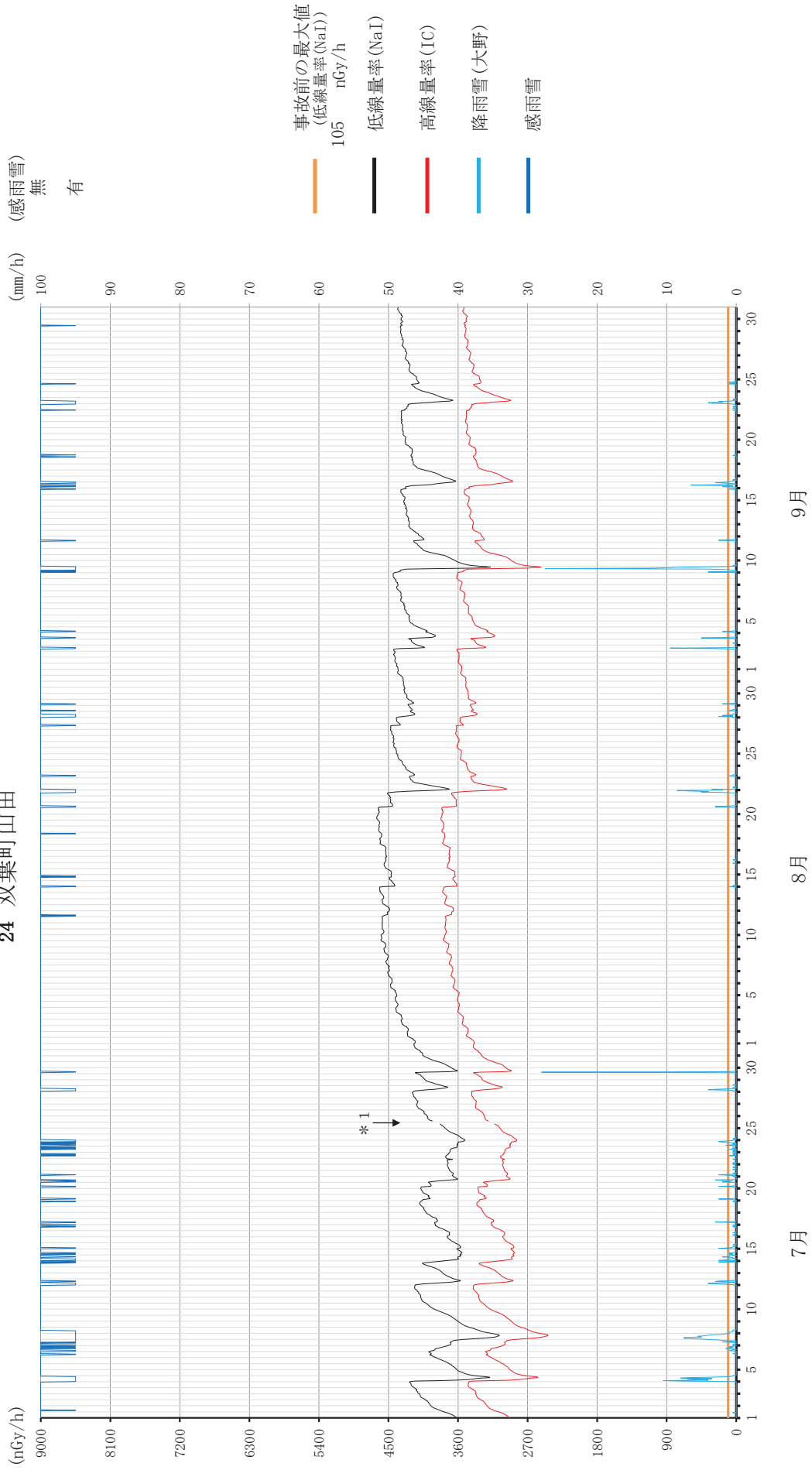
23 大熊町夫沢



* 1 7月17日は点検のため欠測

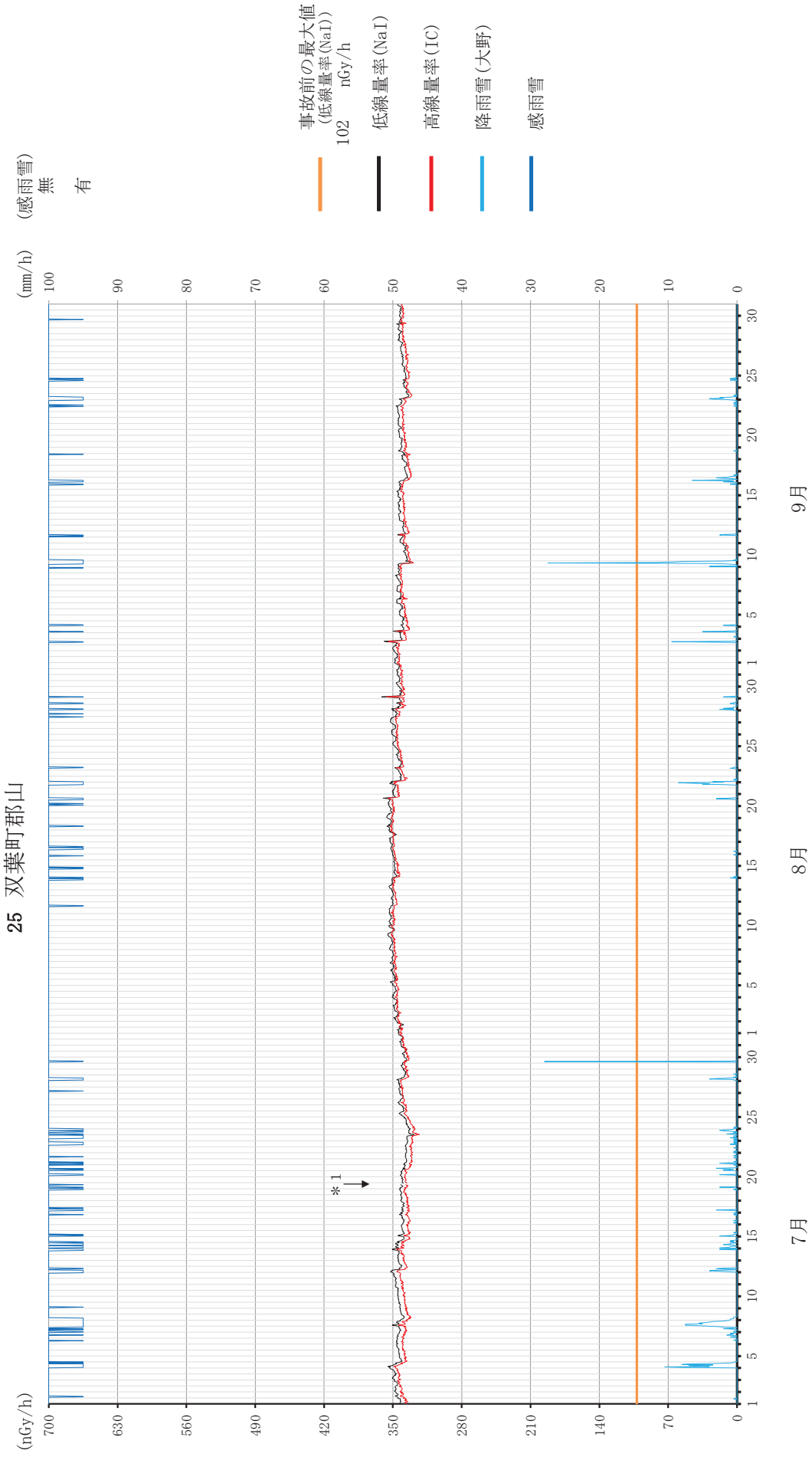
空間線量率の変動グラフ

24 双葉町山田

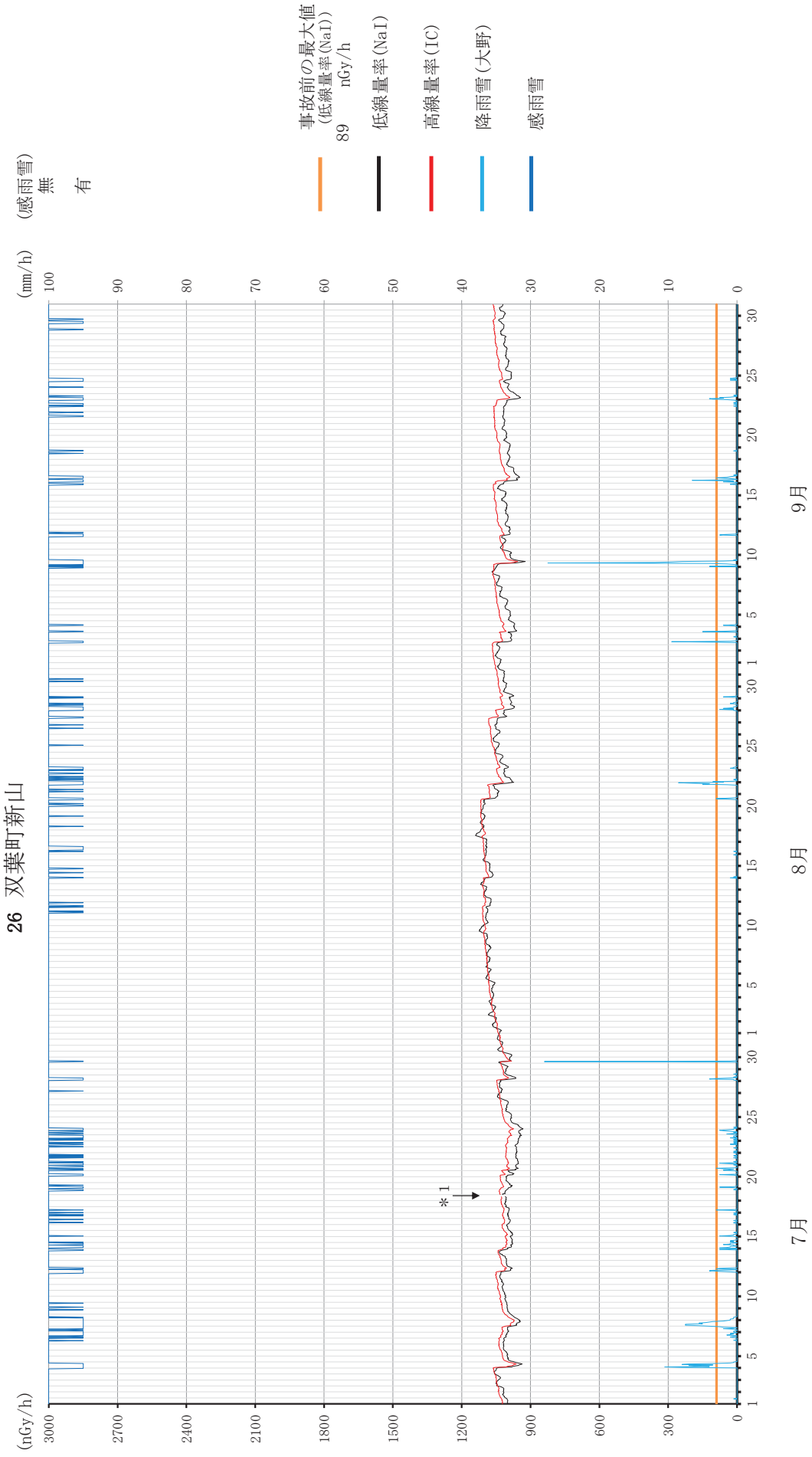


* 1 7月25日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

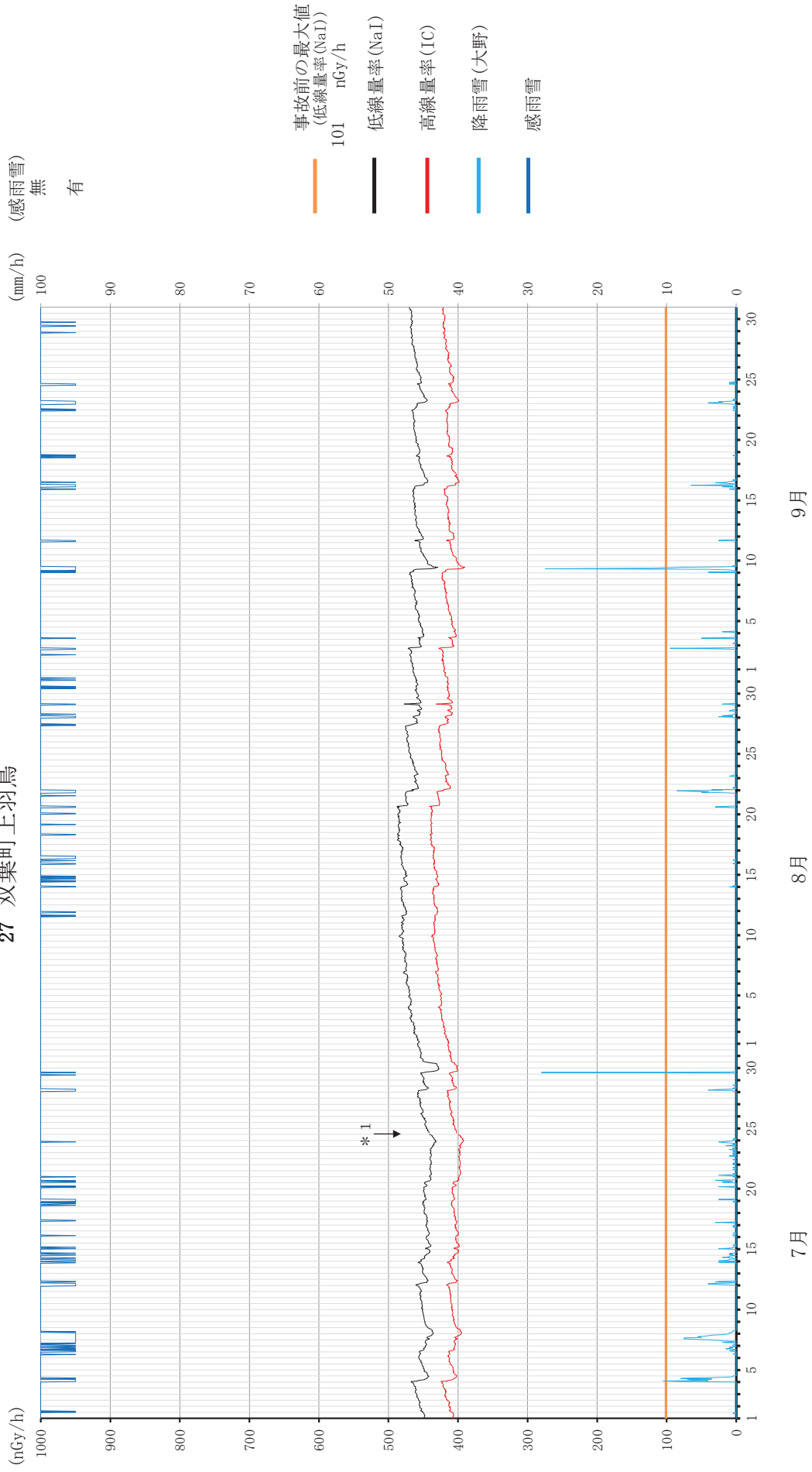


空間線量率の変動グラフ



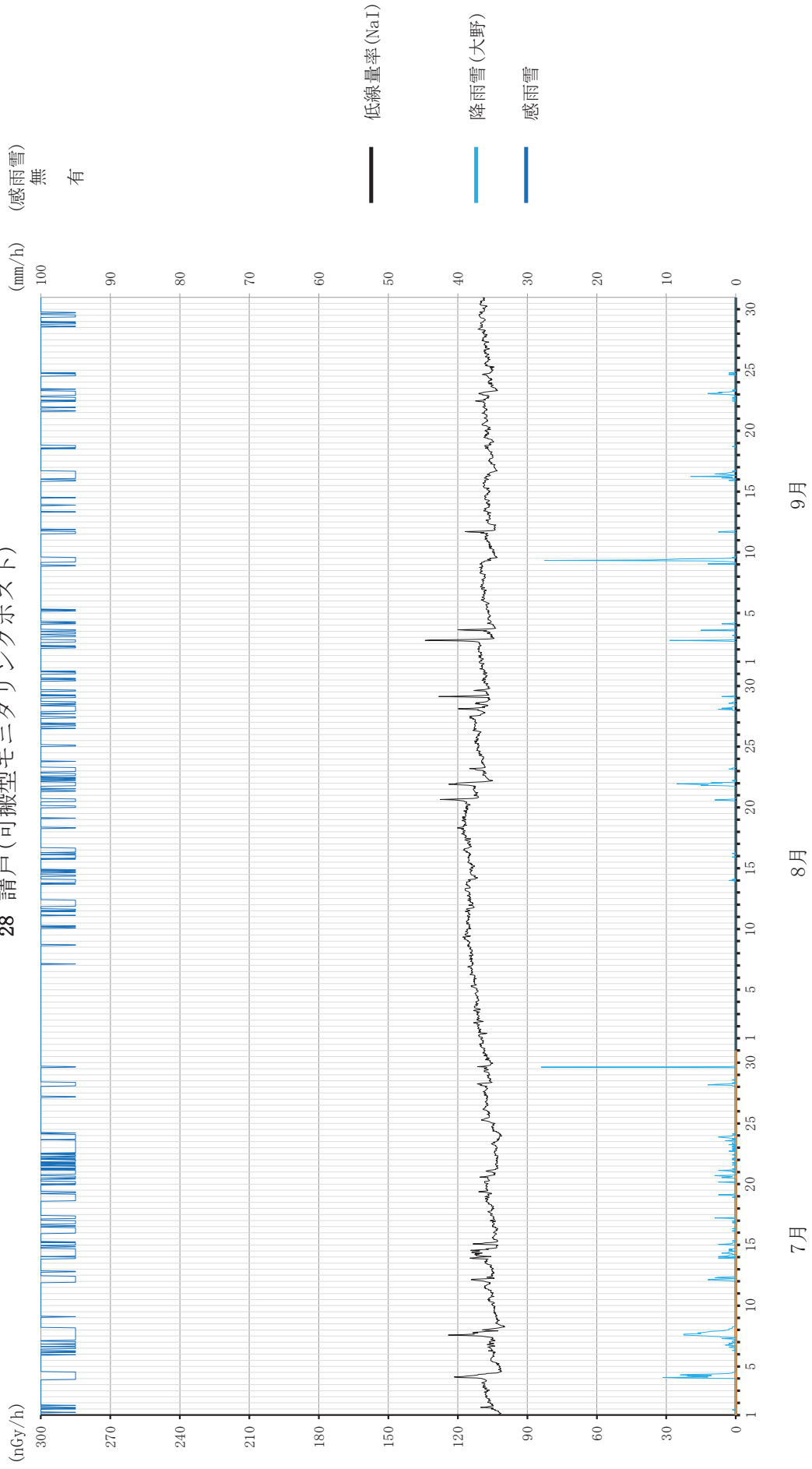
空間線量率の変動グラフ

27 双葉町上羽鳥



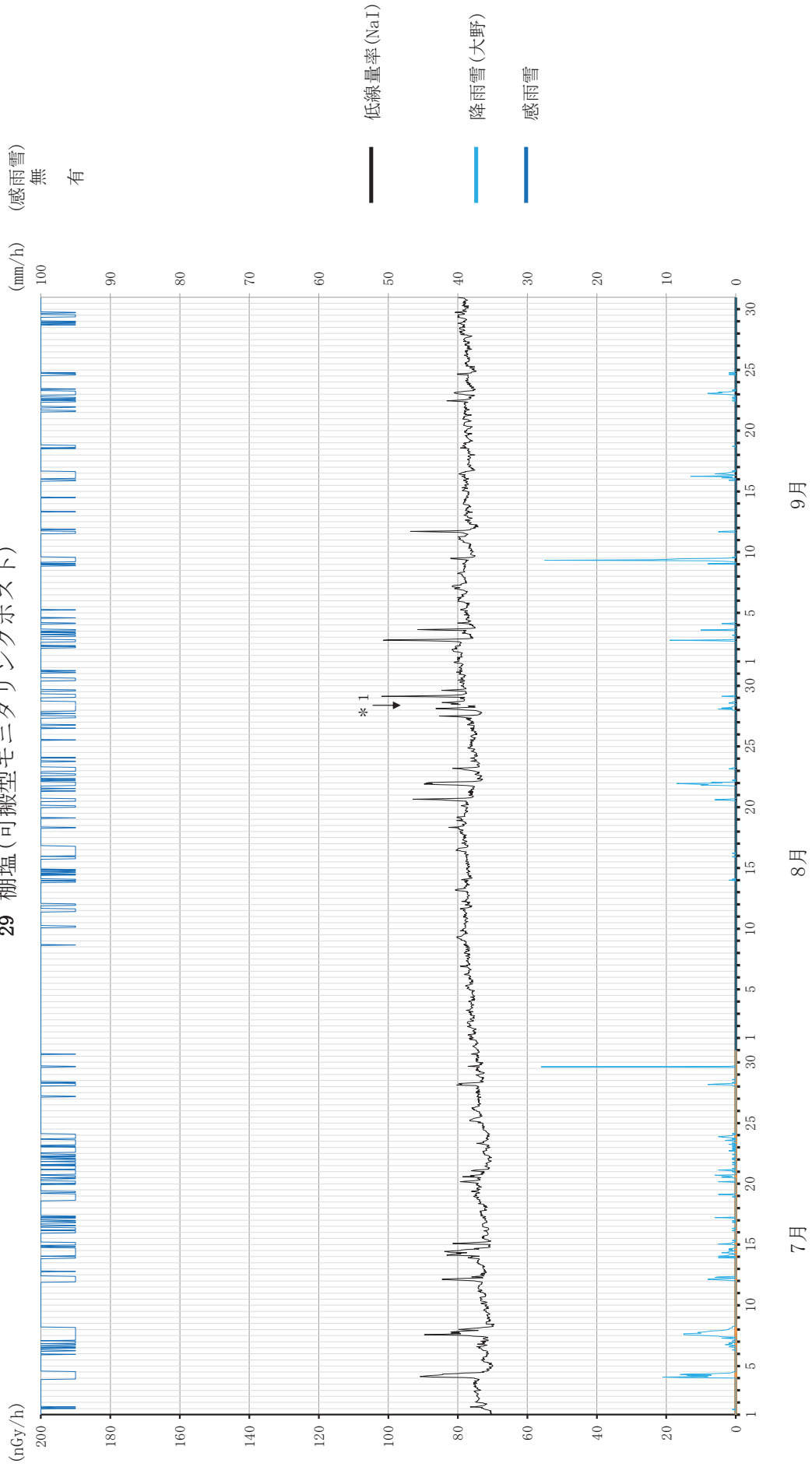
空間線量率の変動グラフ

28 請戸(可搬型モニタリングポスト)



空間線量率の変動グラフ

29 棚塩(可搬型モニタリングポスト)



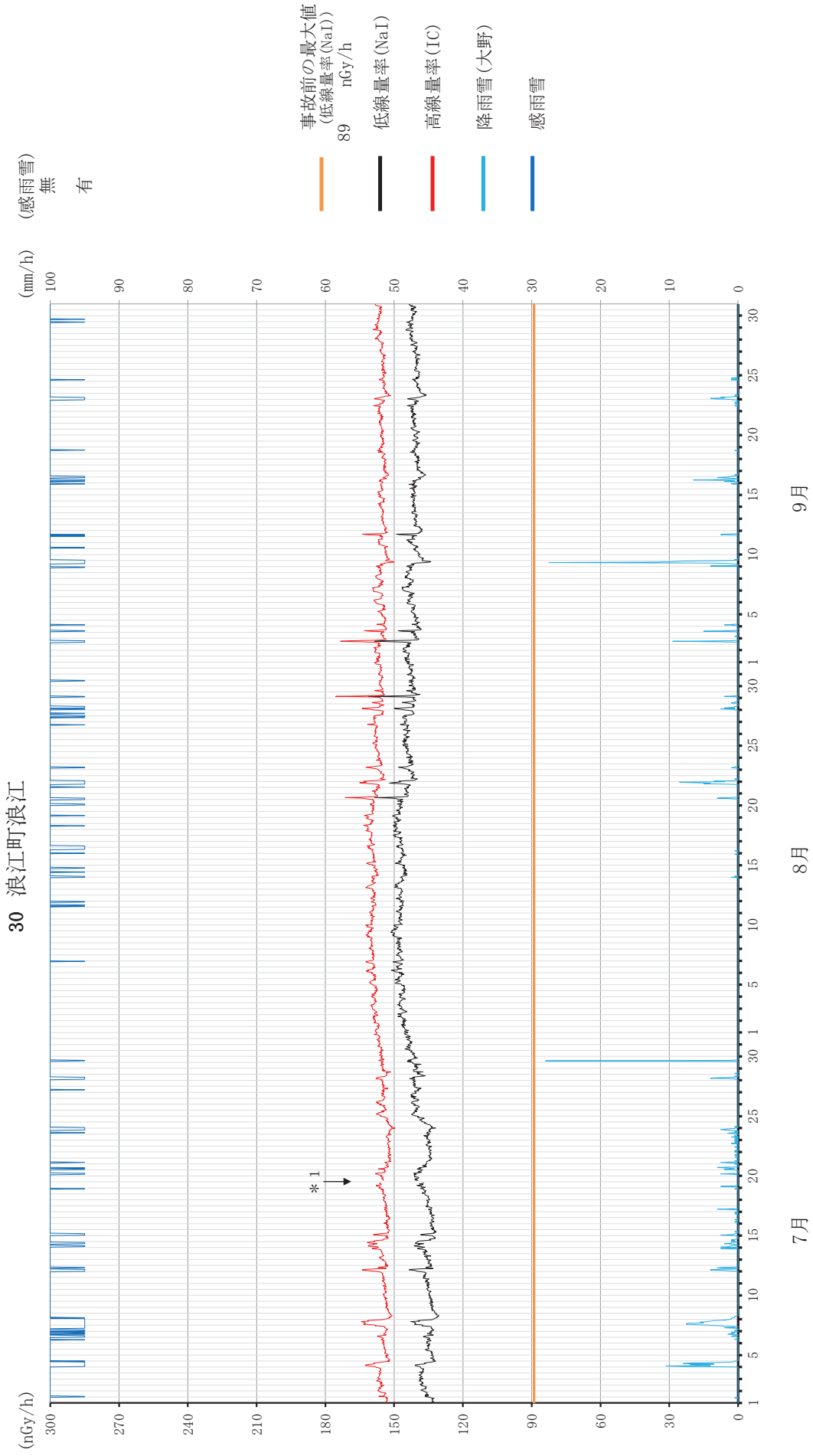
9月

8月

7月

*1 8月28日は点検のため欠測

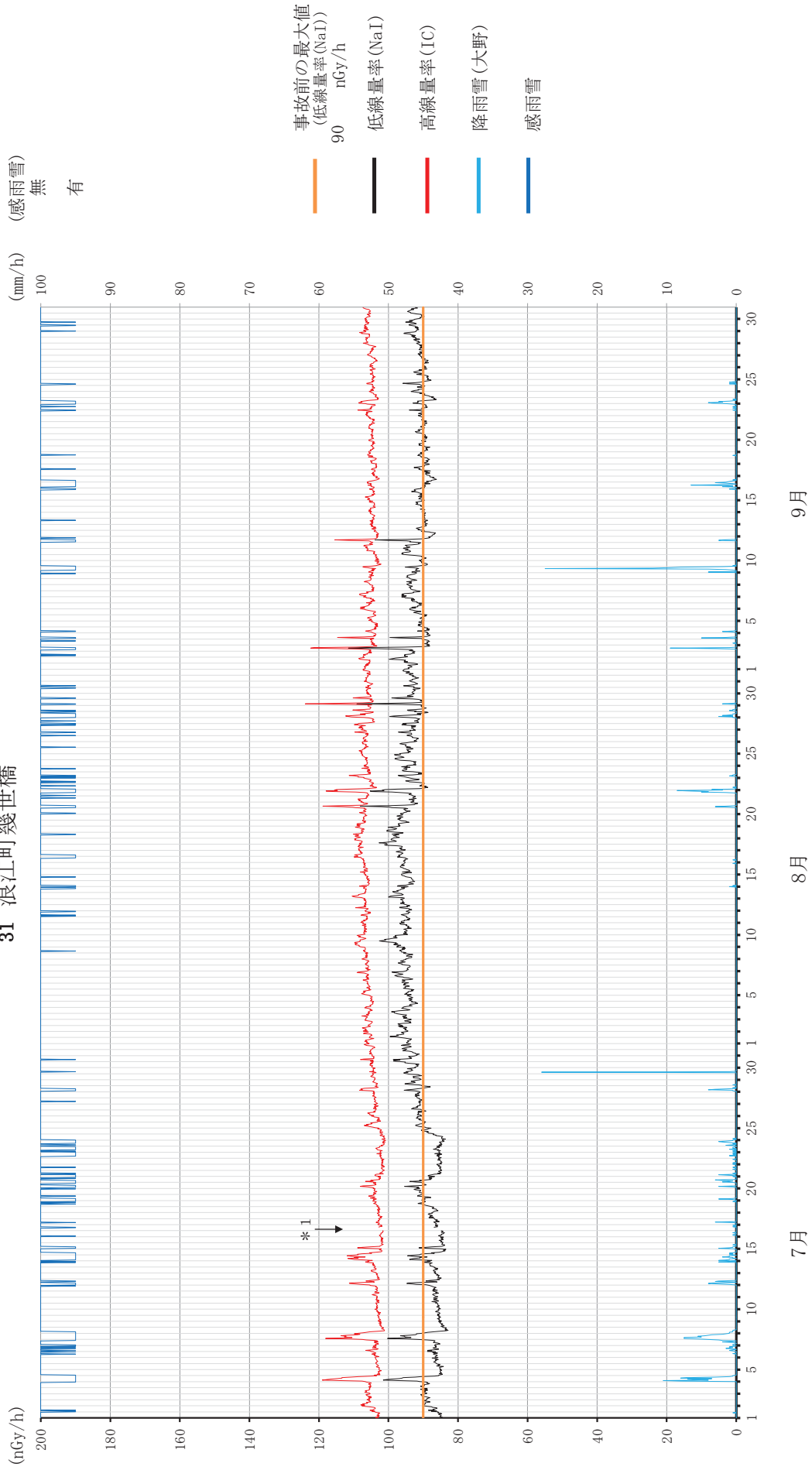
空間線量率の変動グラフ



* 1 7月19日は点検のため欠測

空間線量率の変動グラフ

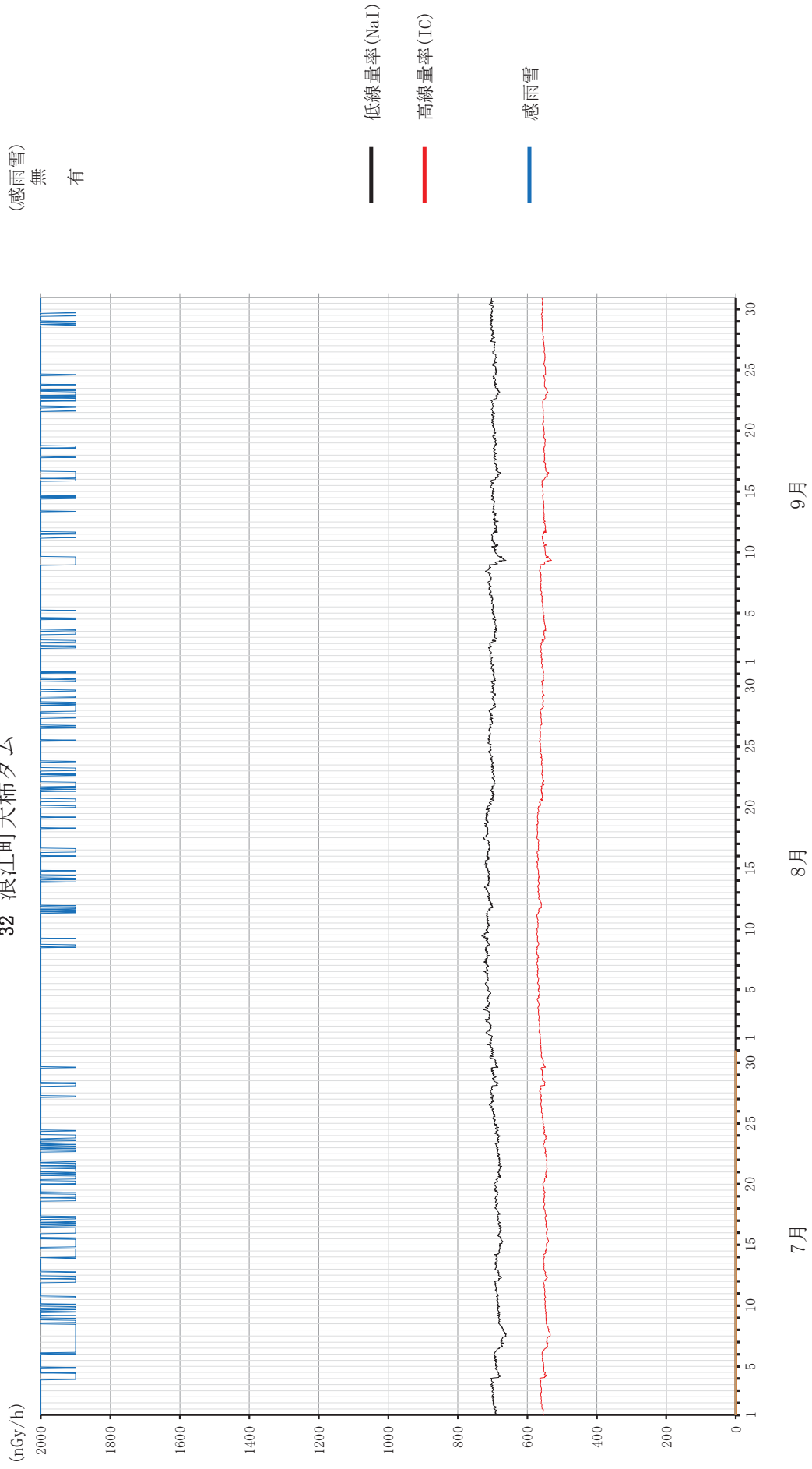
31 浪江町幾世橋



* 1 7月16日は点検のため欠測

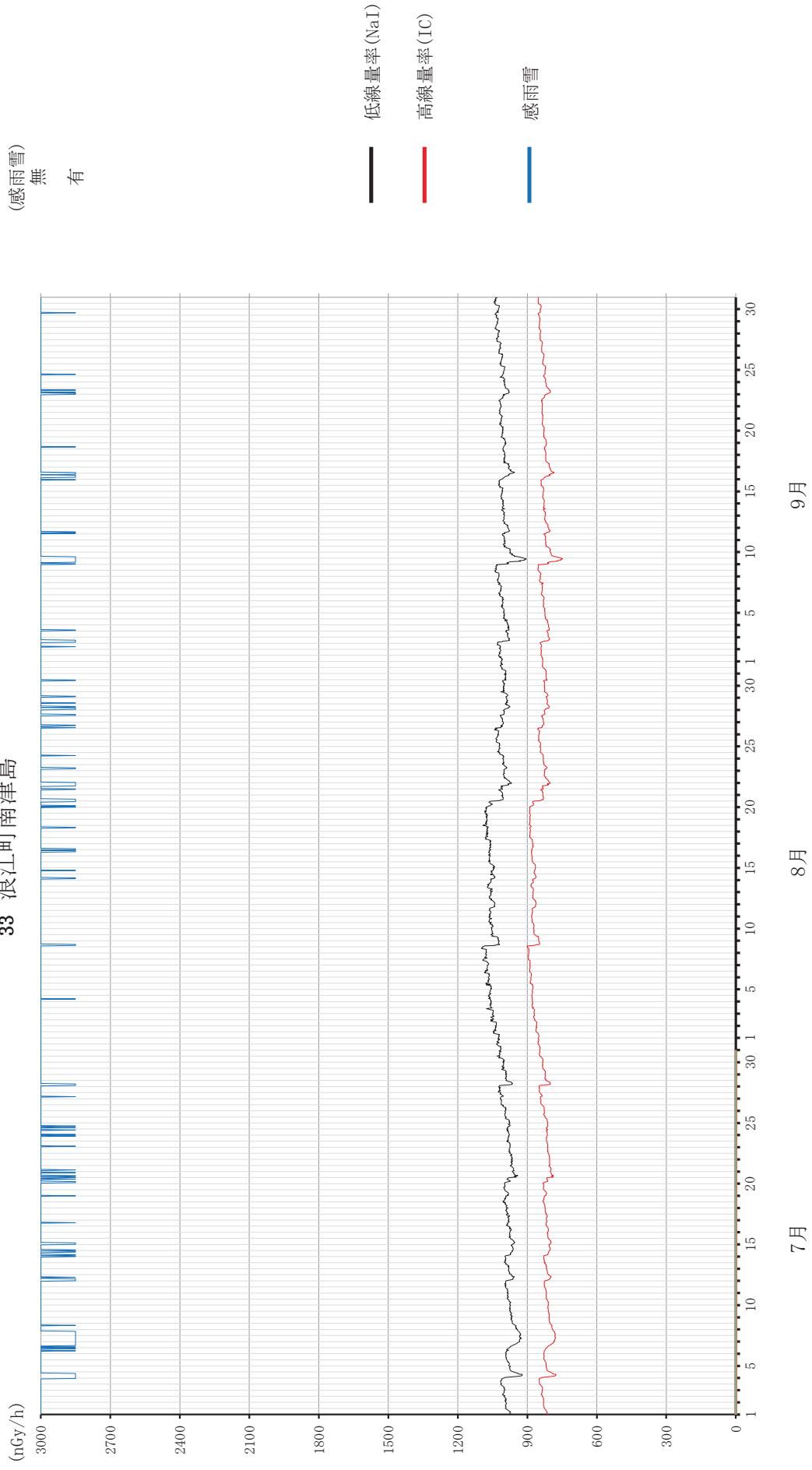
空間線量率の変動グラフ

32 浪江町大柿ダム



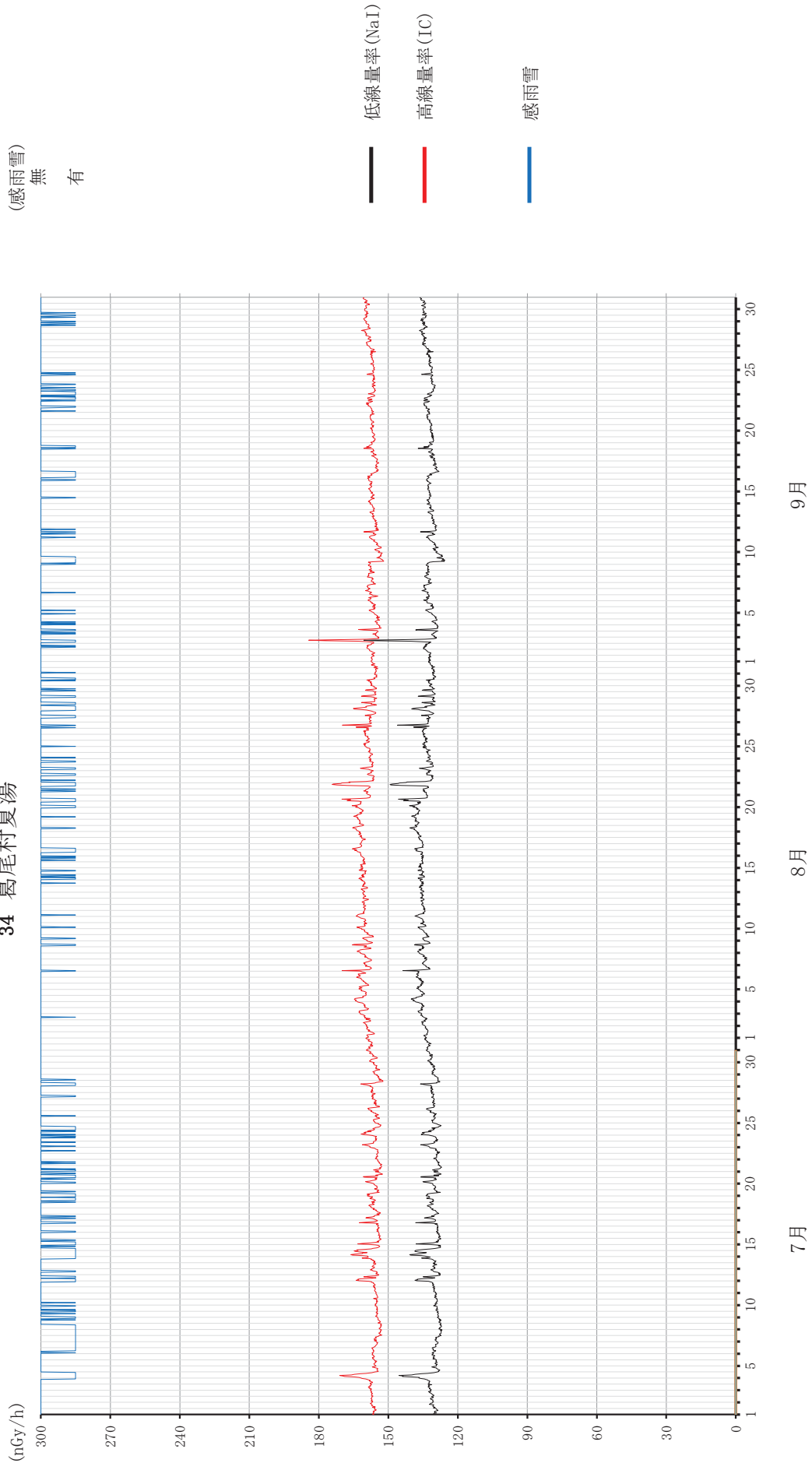
空間線量率の変動グラフ

33 浪江町南津島



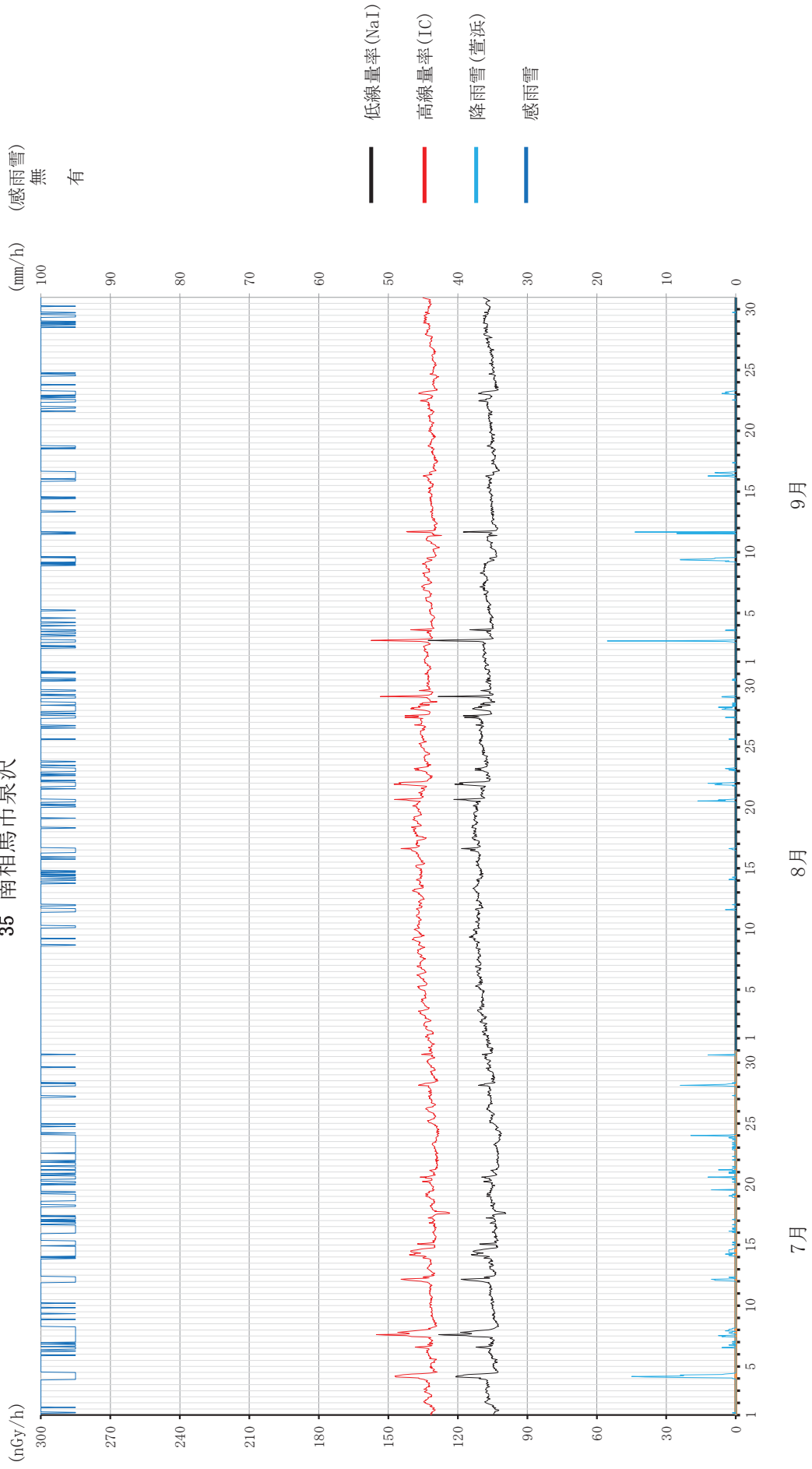
空間線量率の変動グラフ

34 葛尾村夏湯



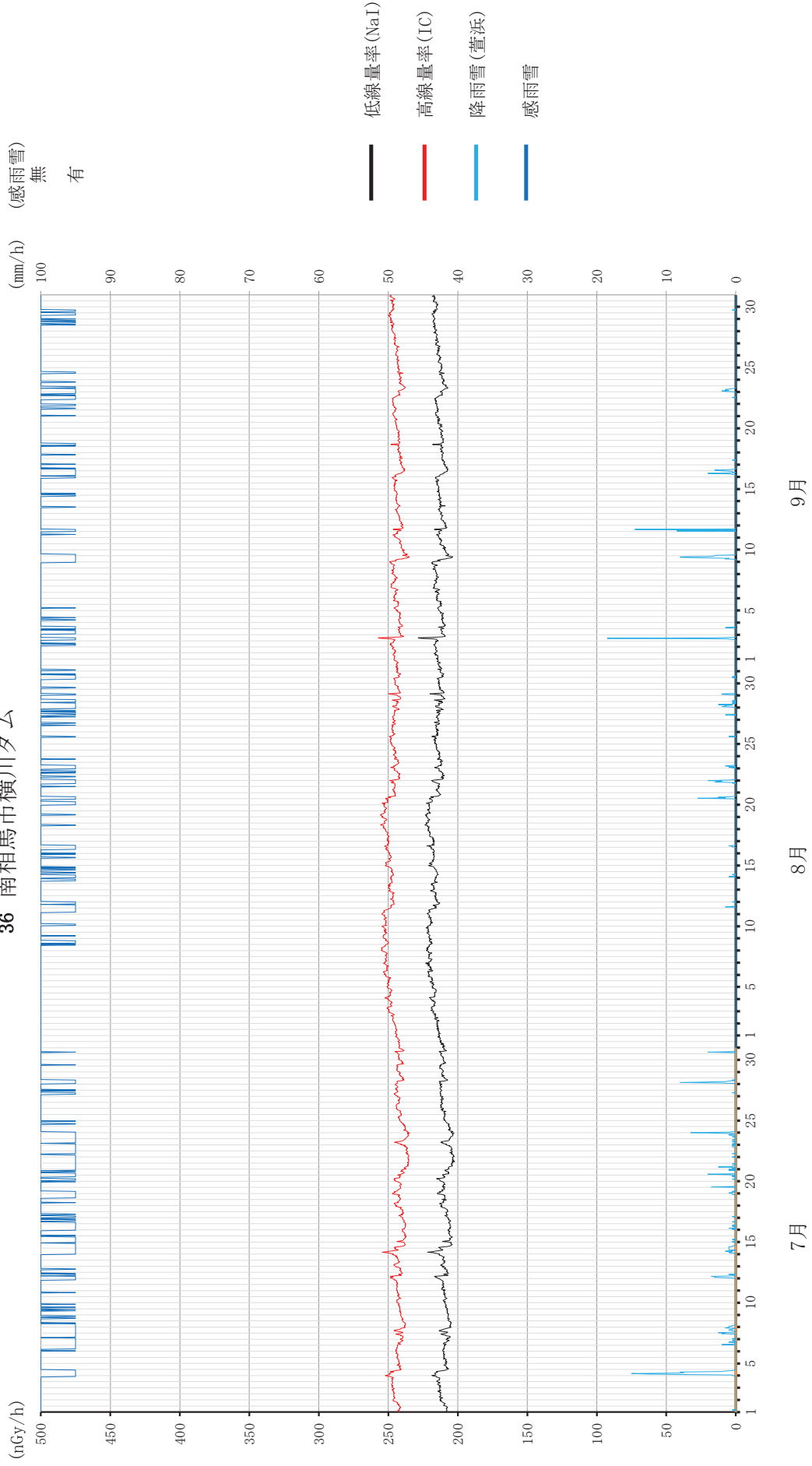
空間線量率の変動グラフ

35 南相馬市泉沢



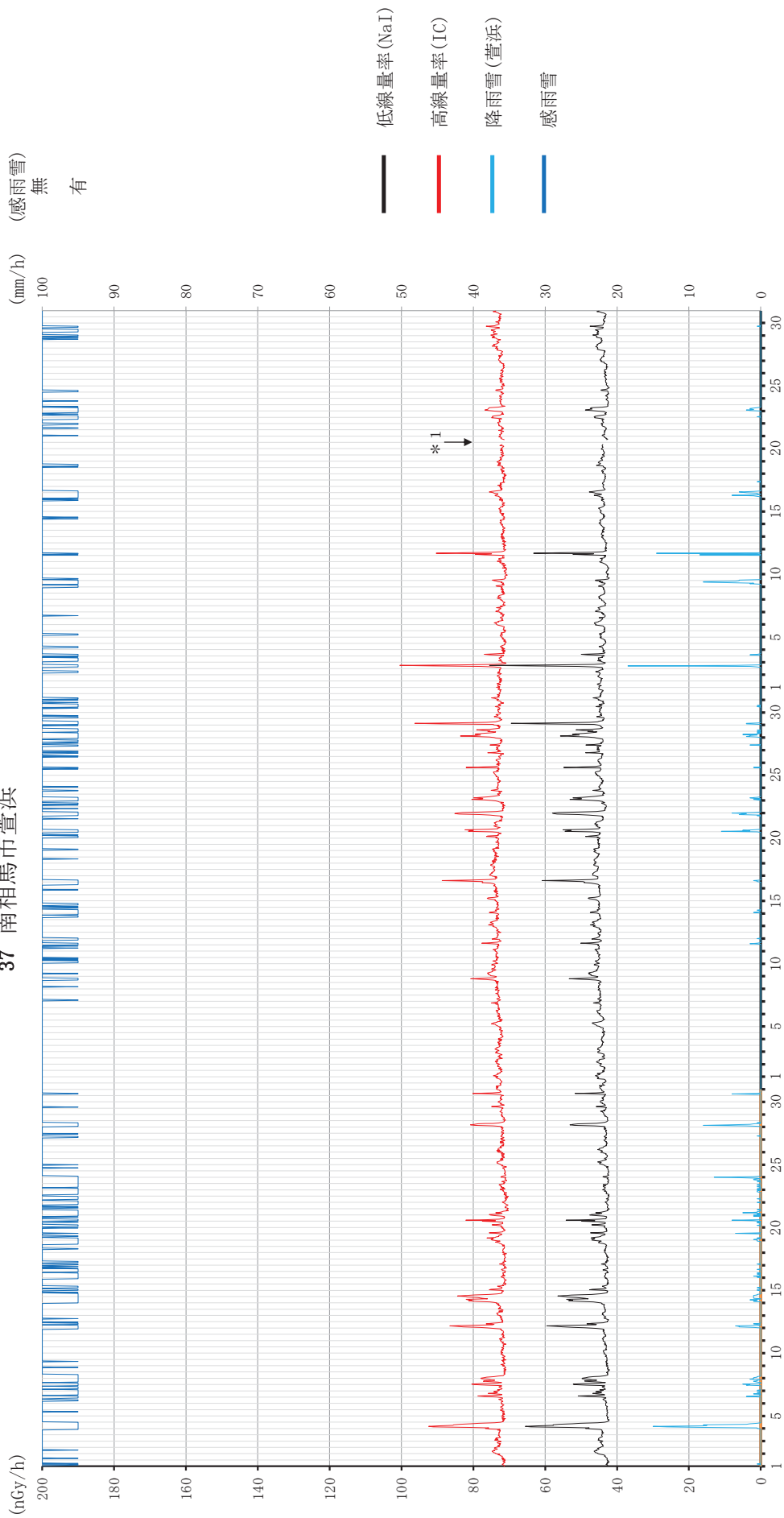
空間線量率の変動グラフ

36 南相馬市横川ダム



空間線量率の変動グラフ

37 南相馬市萱浜



9月

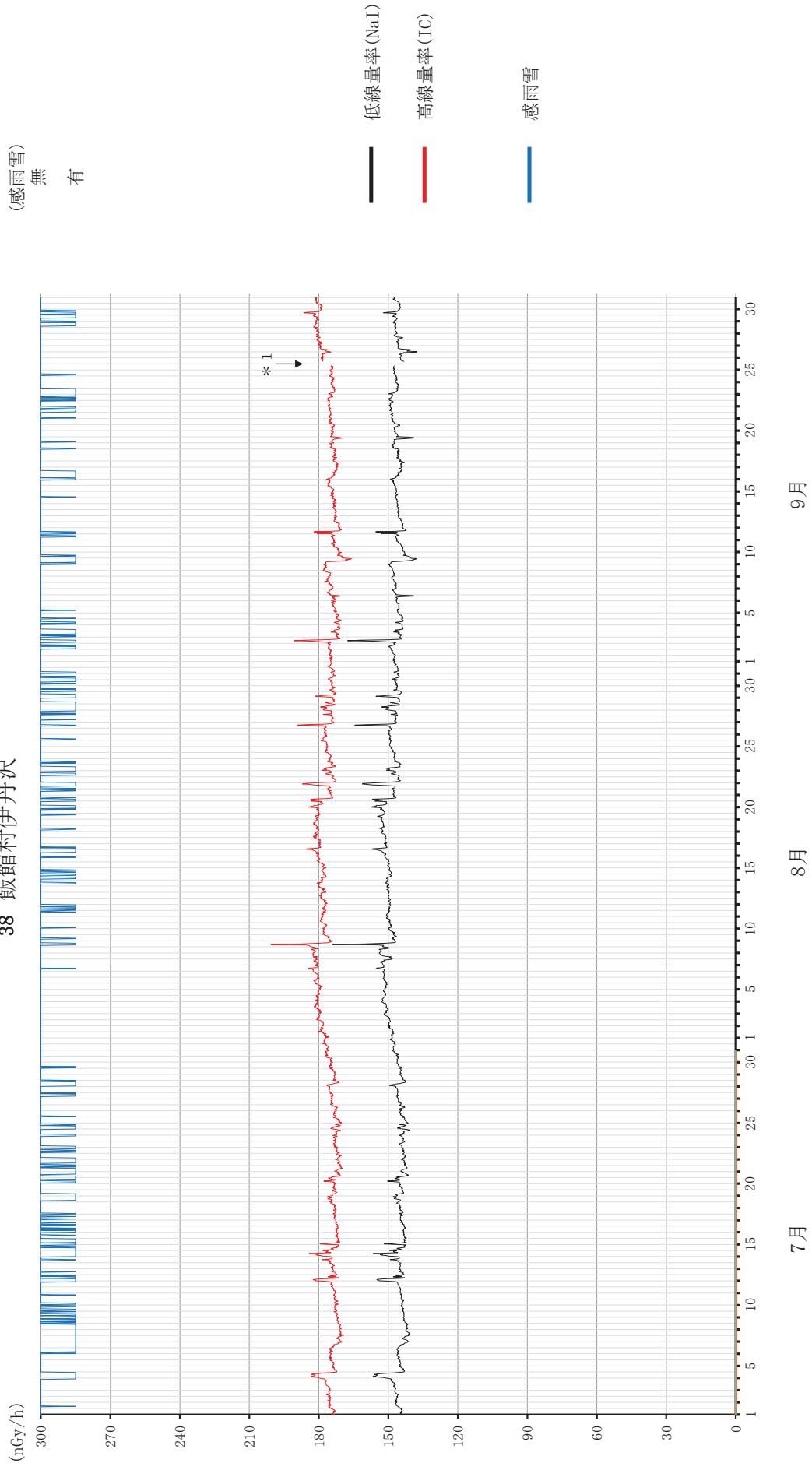
8月

7月

* 1 9月20日は点検のため欠測

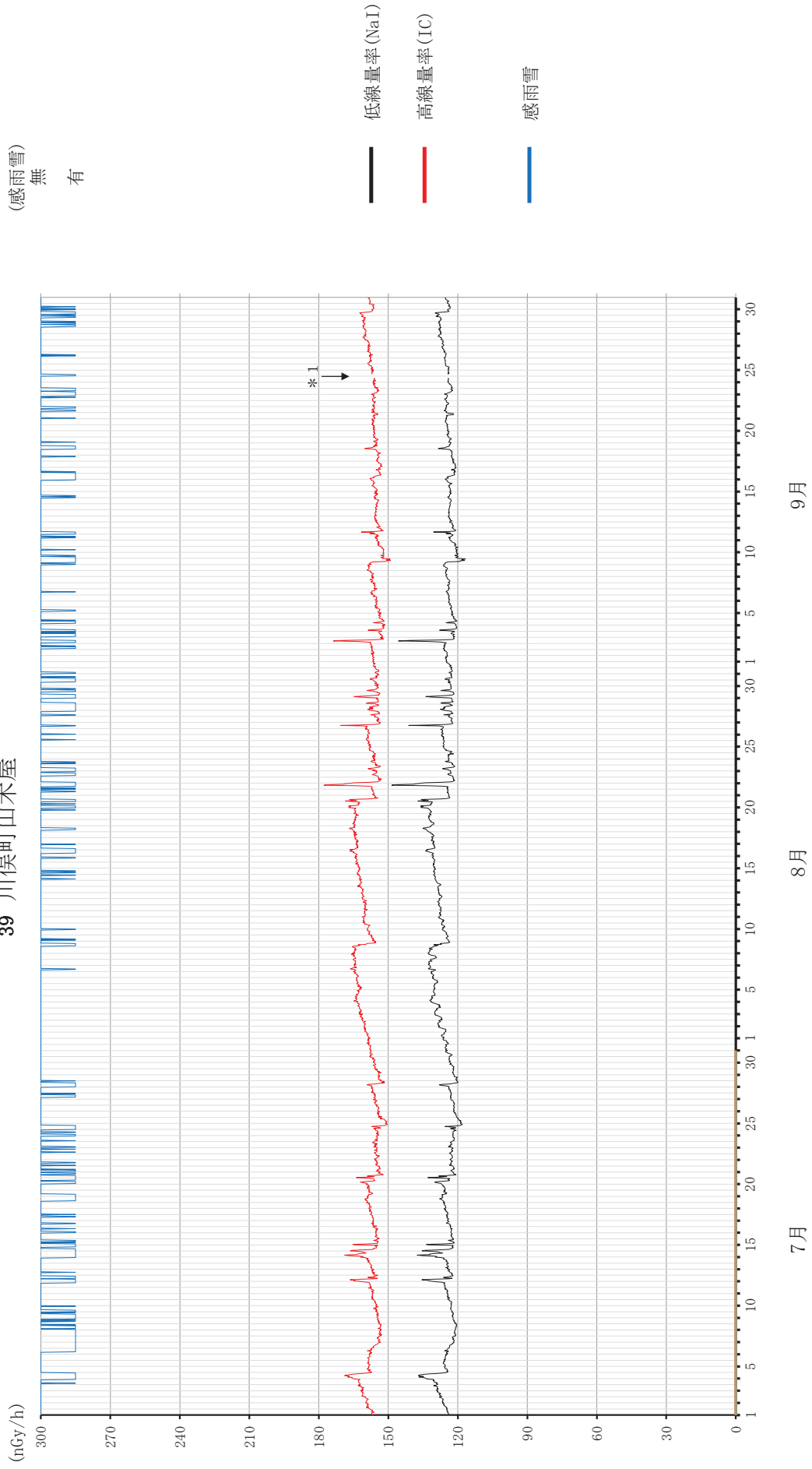
空間線量率の変動グラフ

38 飯館村伊丹沢



空間線量率の変動グラフ

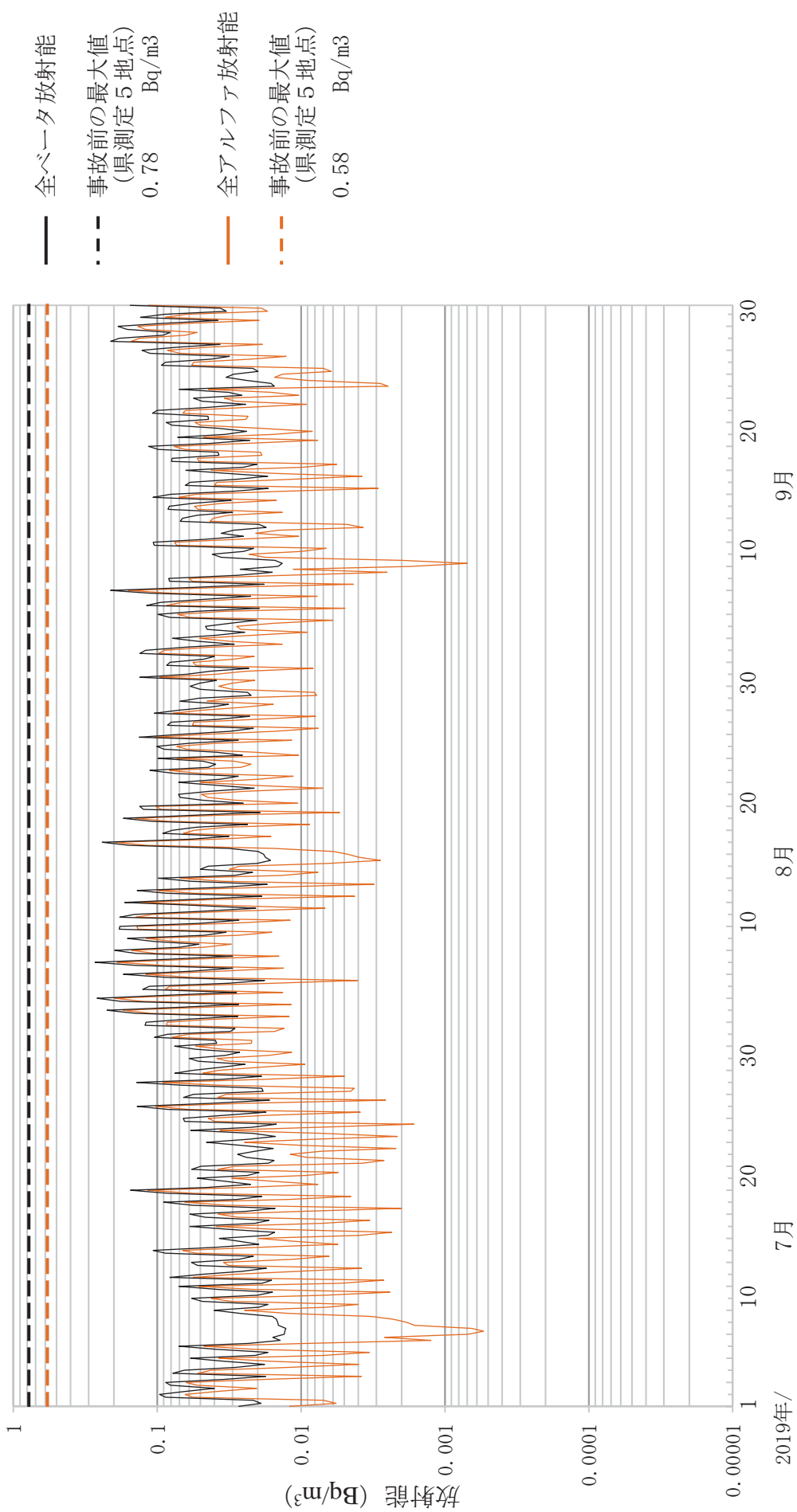
39 川俣町山木屋



*1 9月24日は点検のため欠測

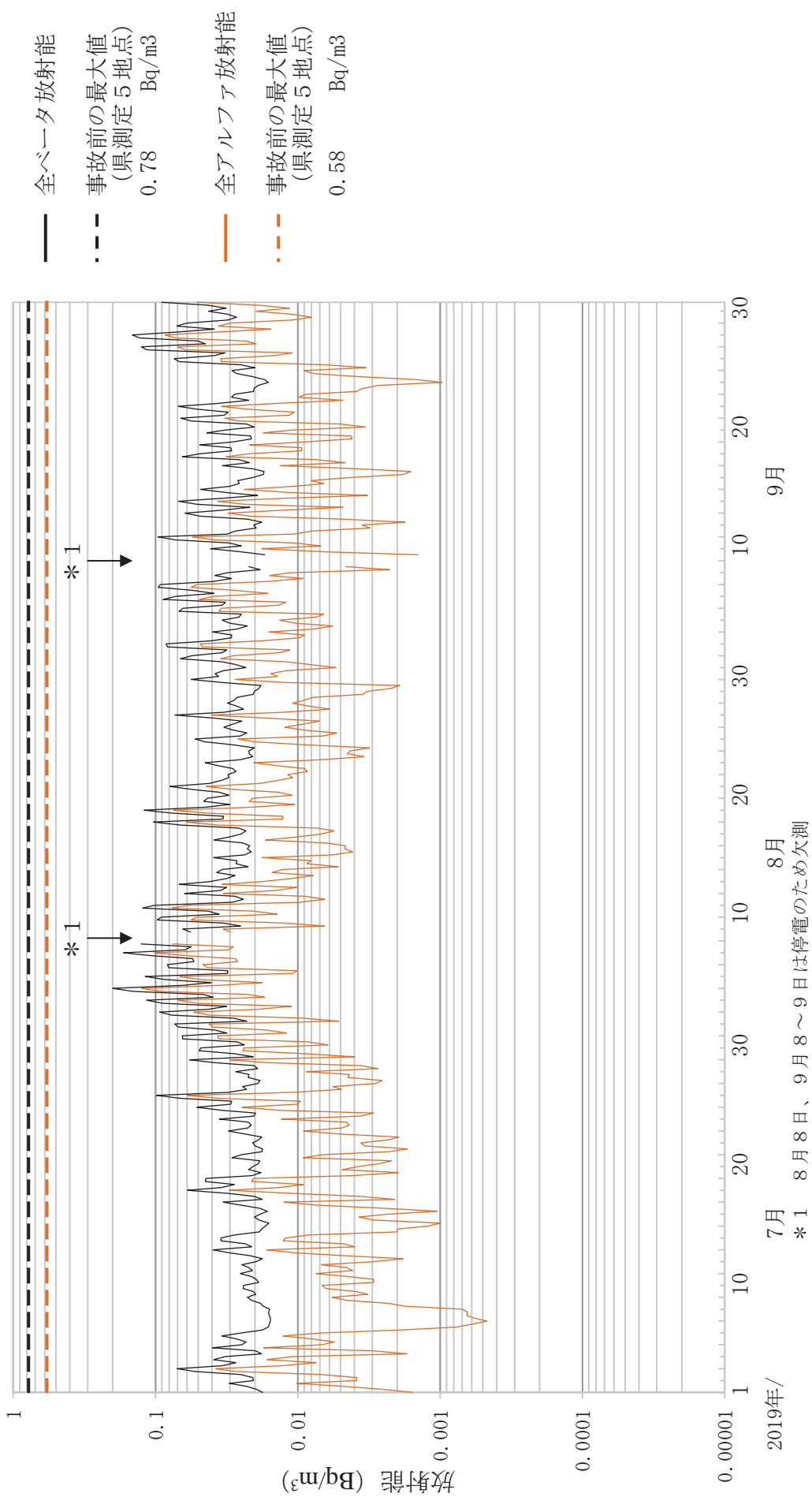
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

1 いわき市小川
(令和1年7月1日～9月30日)



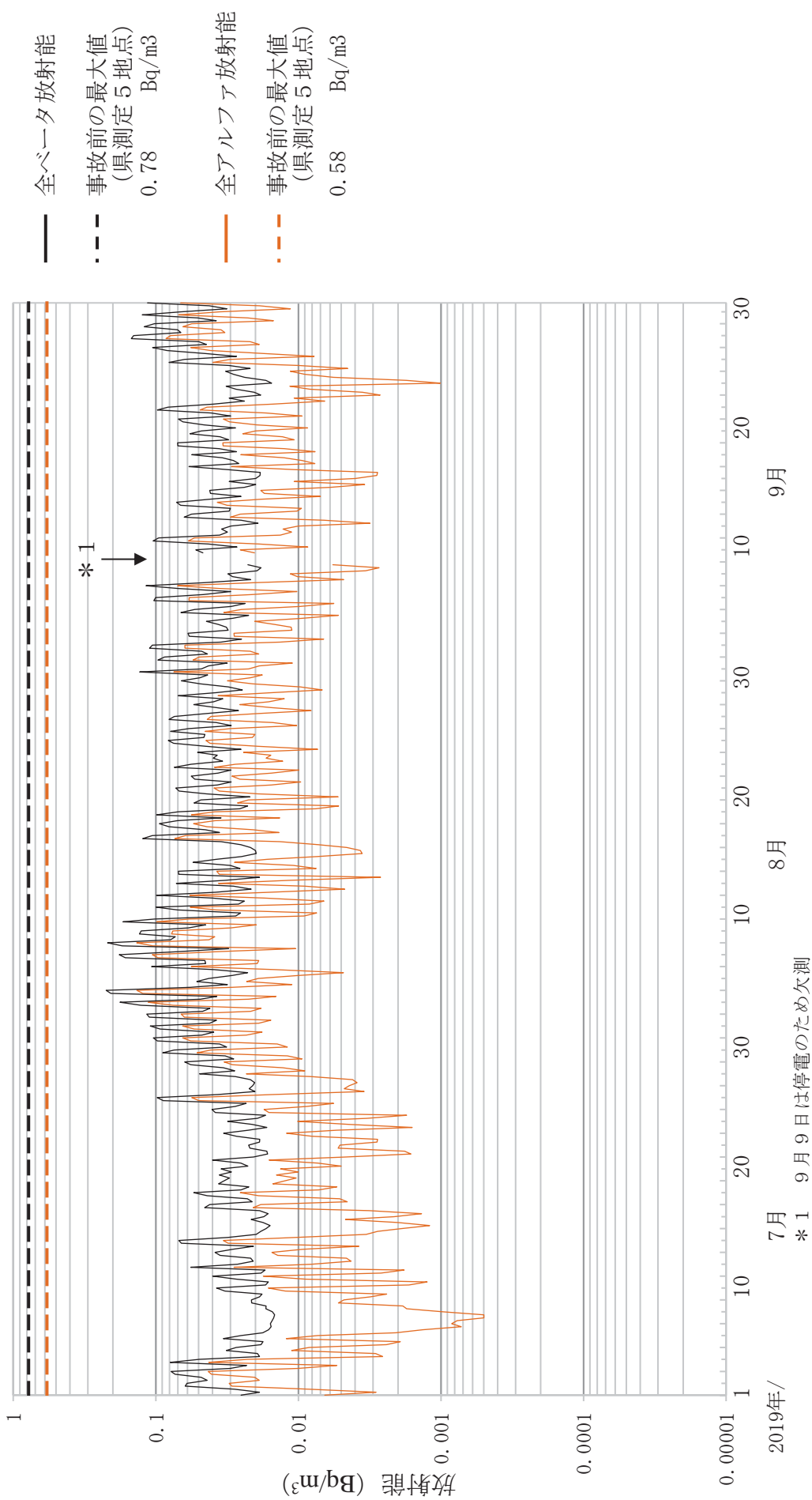
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

2 田村市都路馬洗戸
(令和1年7月1日～9月30日)



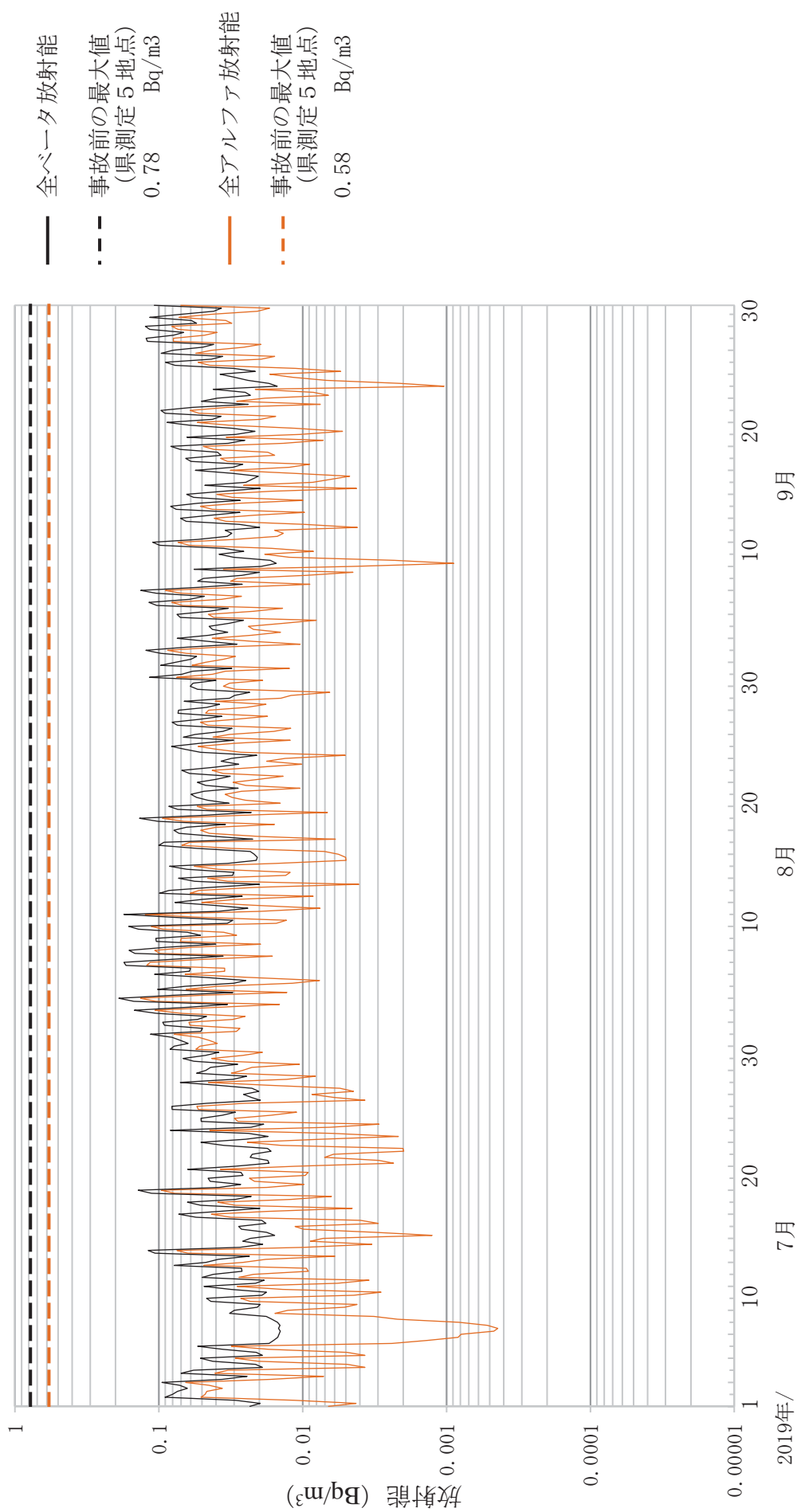
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

3 広野町小滝平
(令和1年7月1日～9月30日)



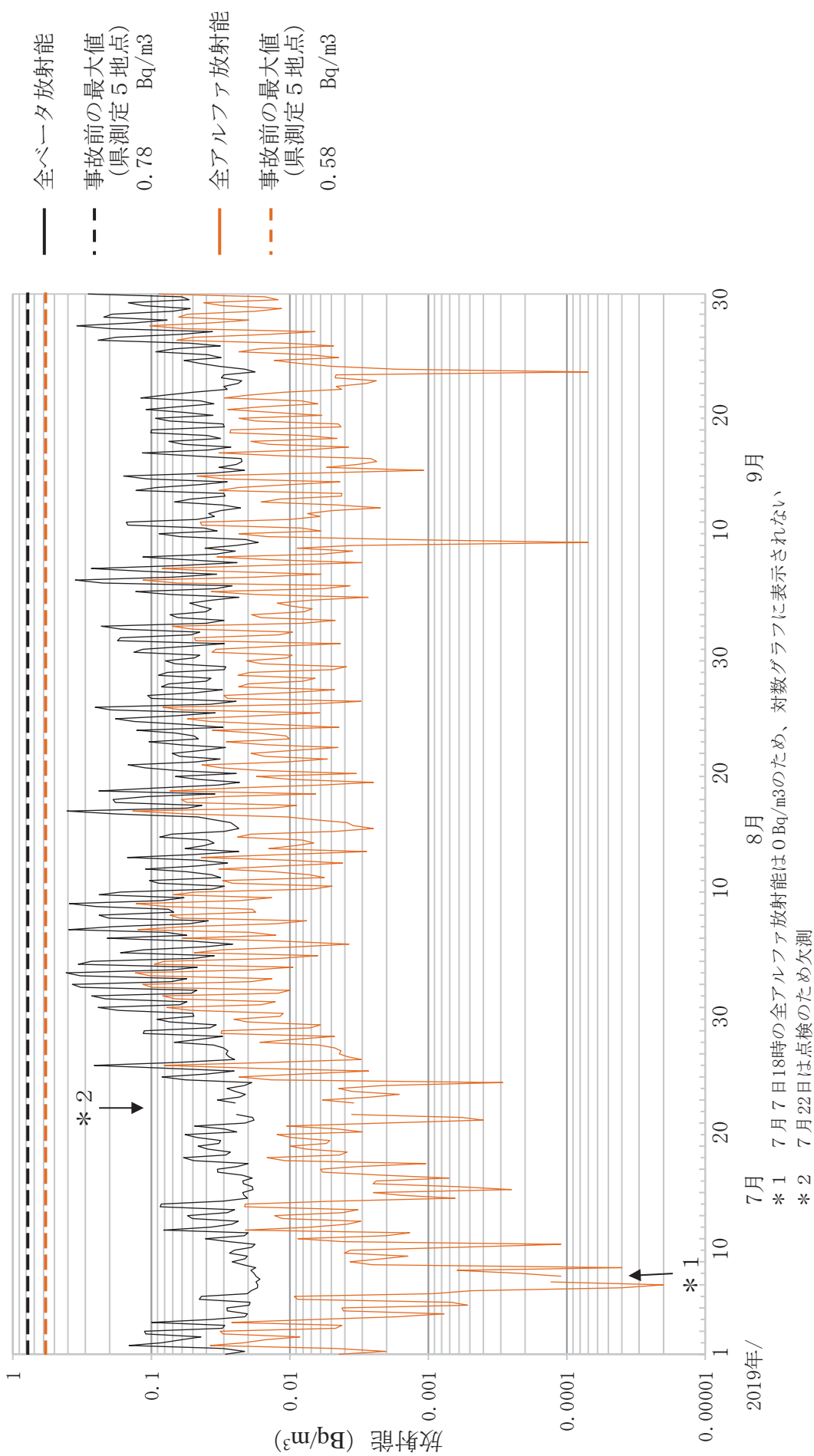
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

4 檜葉町木戸ダム
(令和1年7月1日～9月30日)



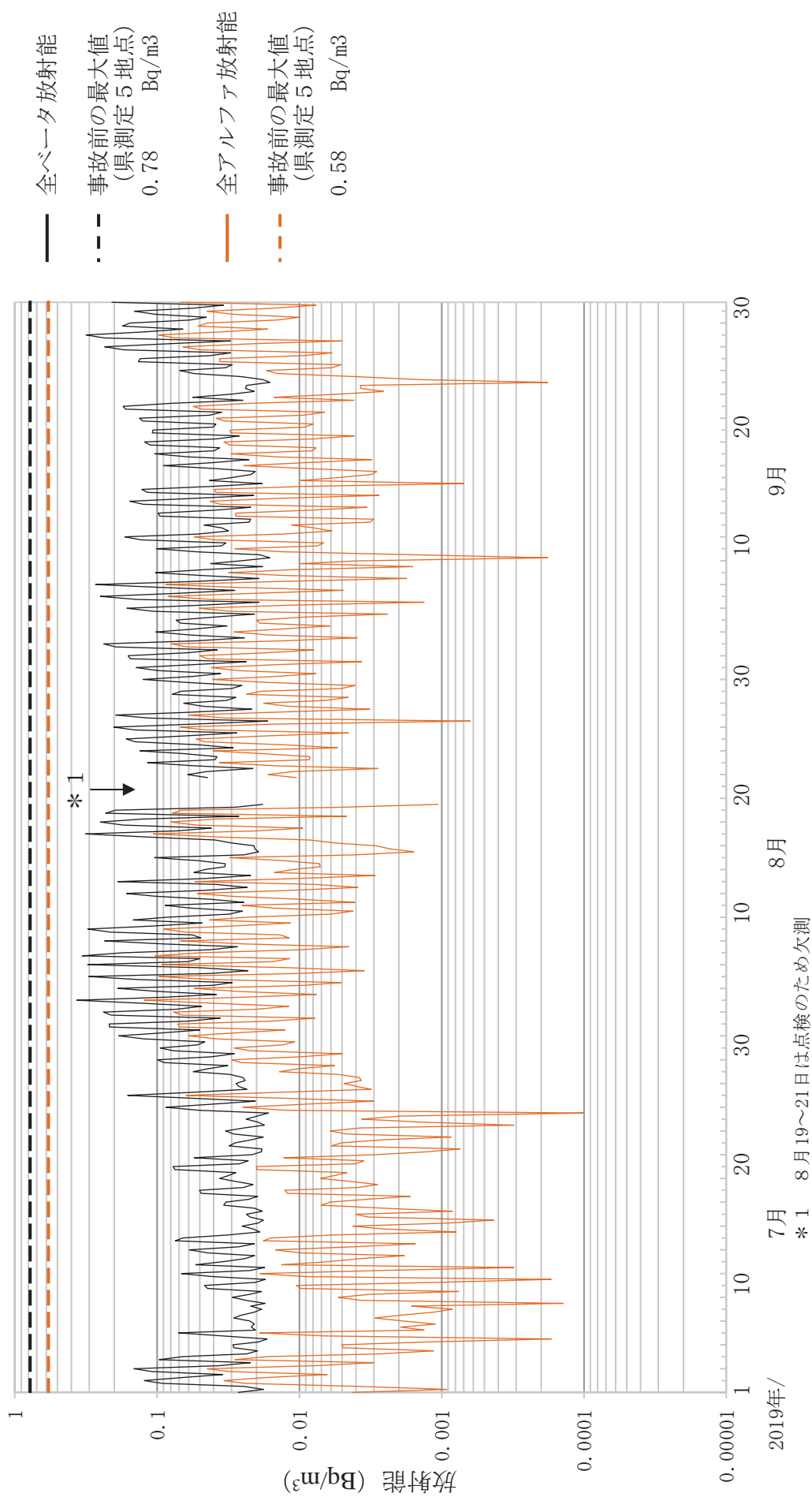
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

5 檜葉町繁岡
(令和1年7月1日～9月30日)



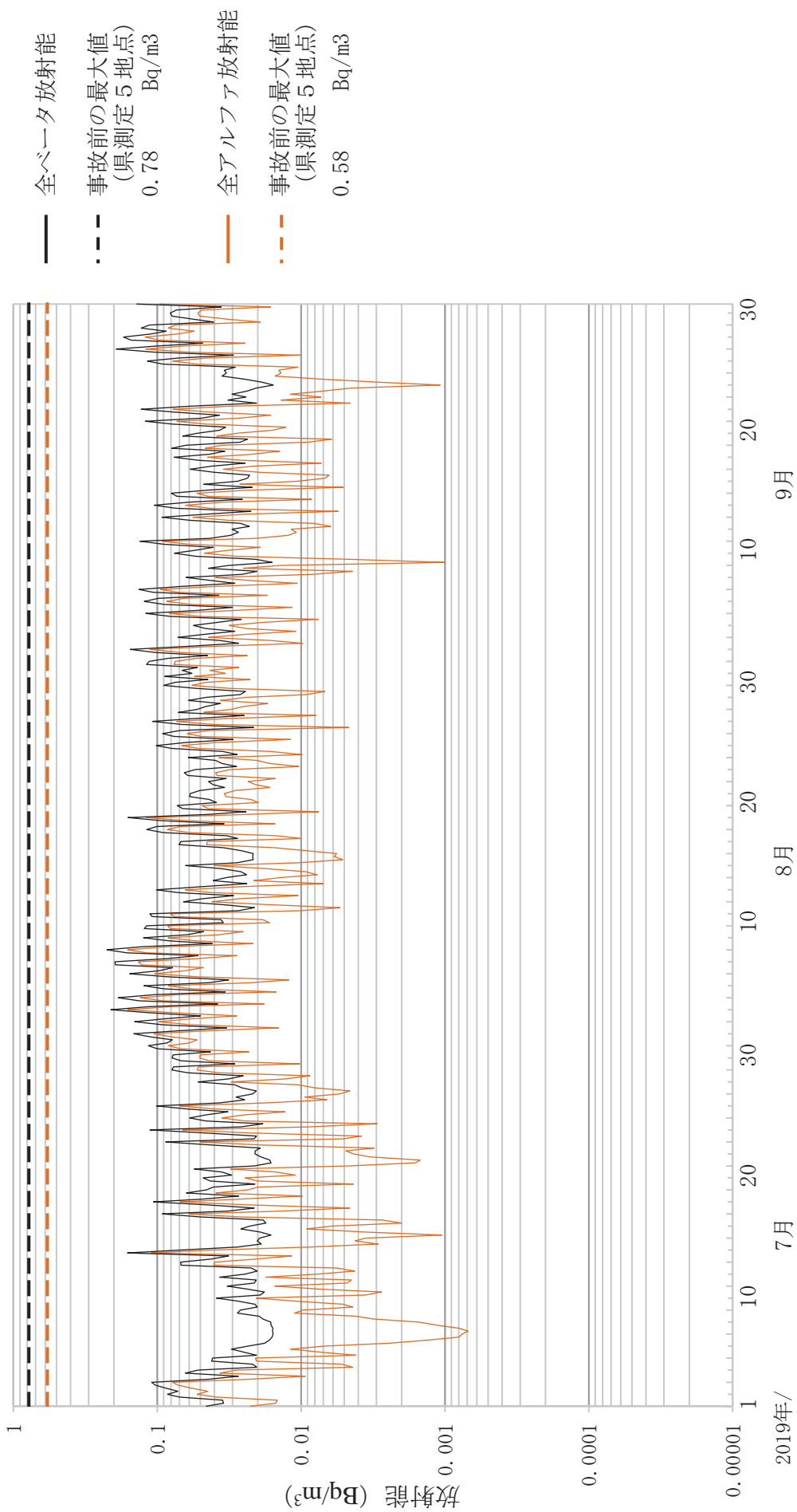
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

6 富岡町富岡
(令和1年7月1日～9月30日)



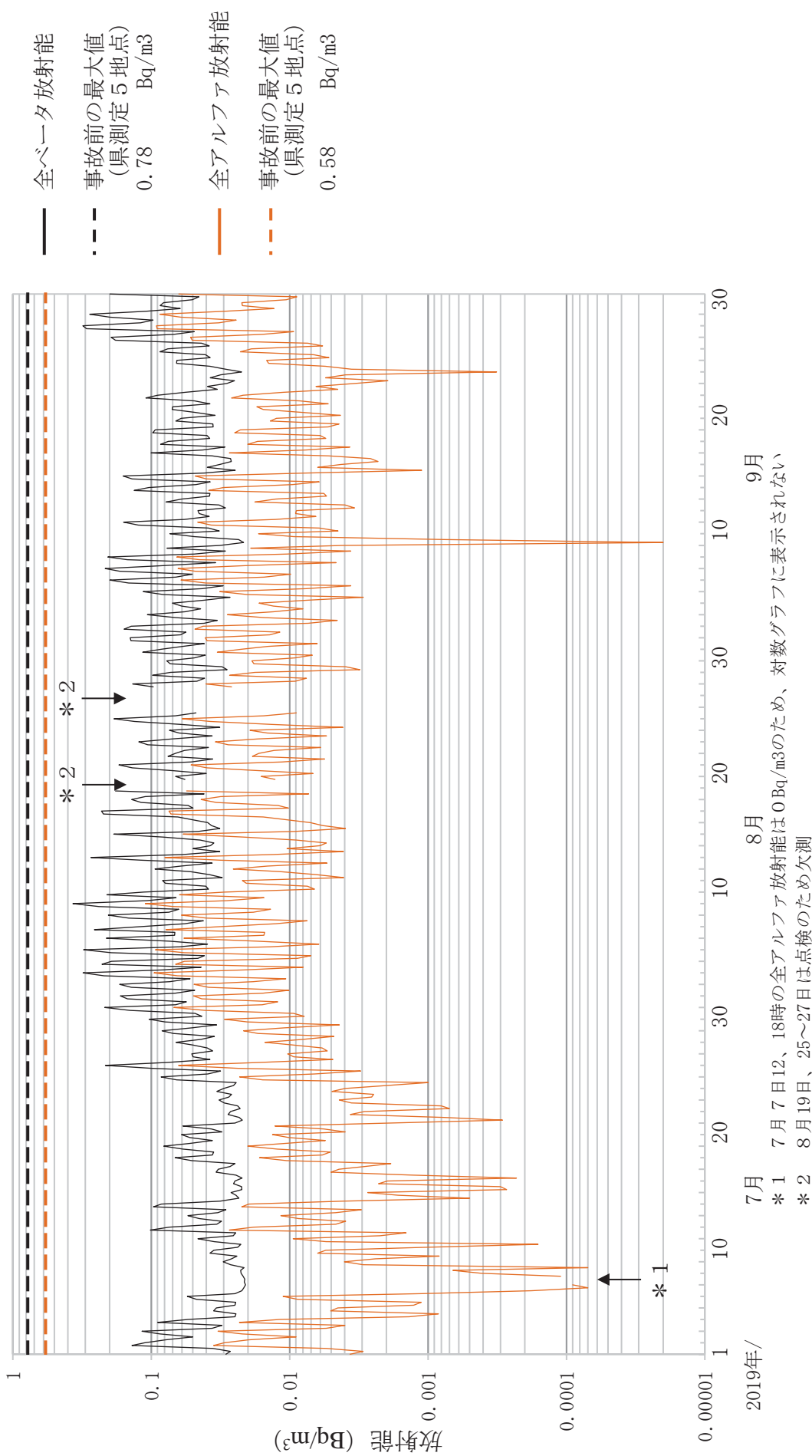
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

7 川内村下川内
(令和1年7月1日～9月30日)



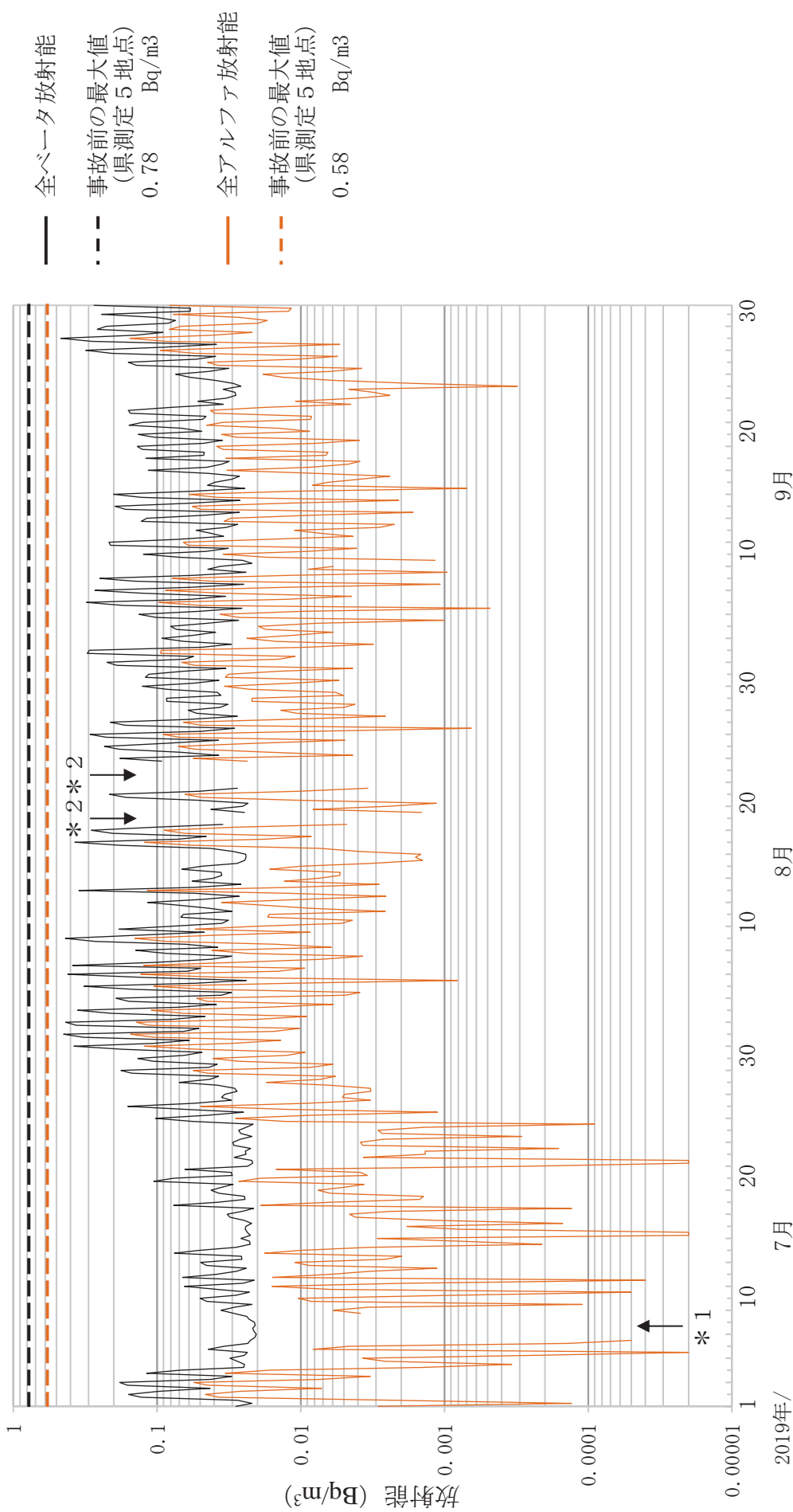
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

8 大熊町大野
(令和1年7月1日～9月30日)



大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

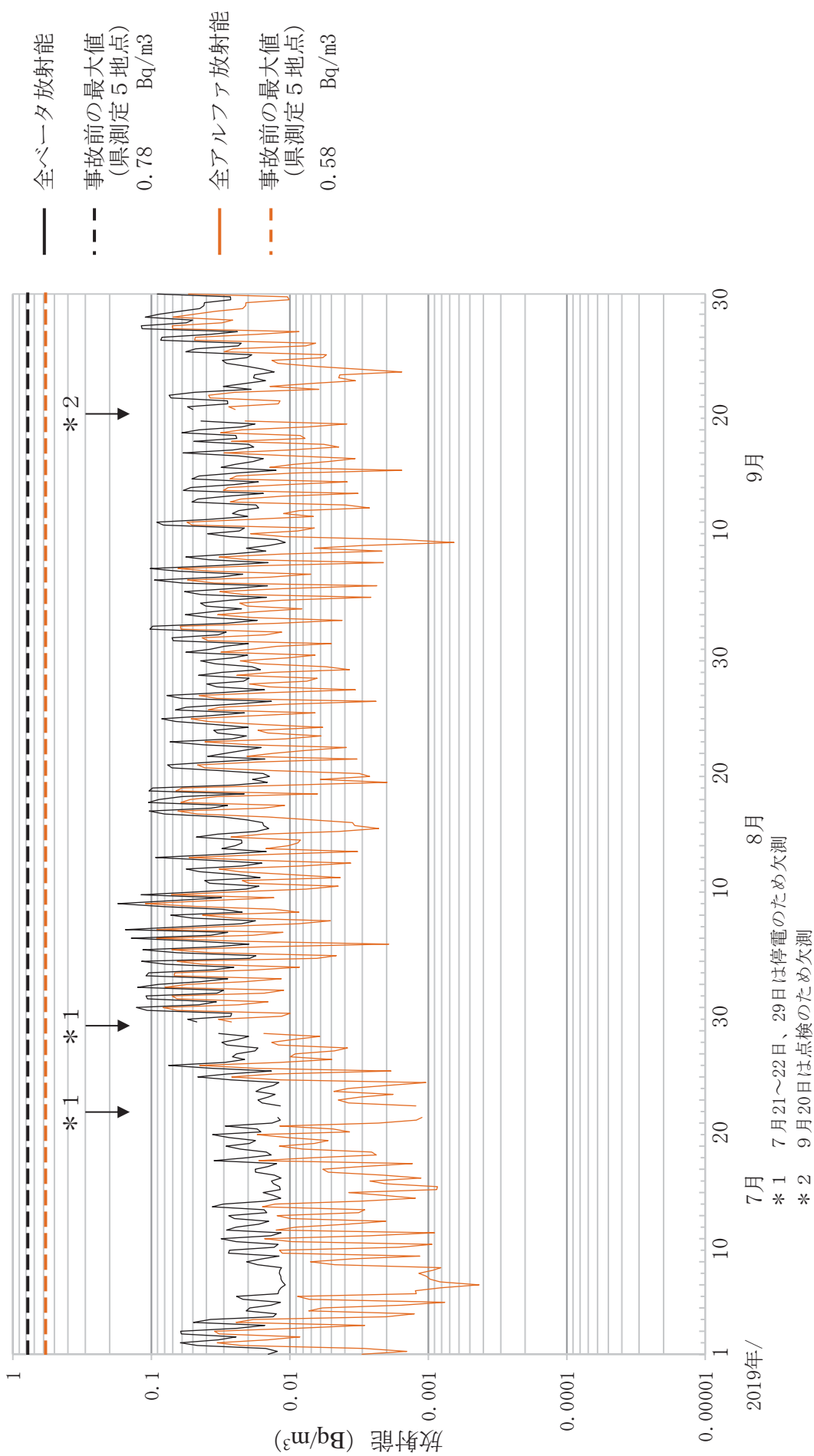
9 大熊町夫沢
(令和1年7月1日～9月30日)



7月 *1 7月6日24時～8日18時の全アルファ放射能は0Bq/m³のため、対数グラフに表示されない
*2 8月18～19日、21～23日は点検のため欠測

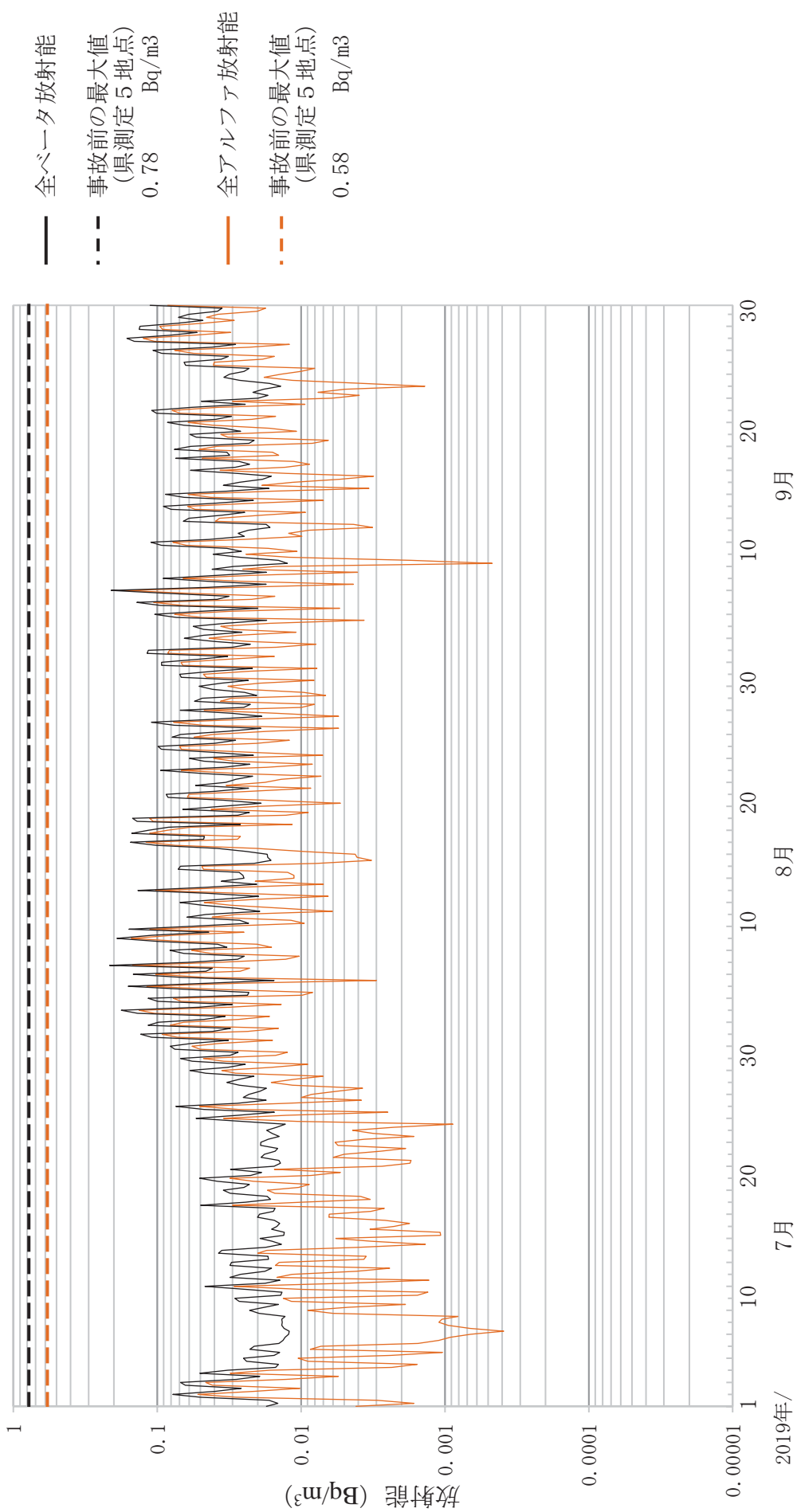
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

10 双葉町郡山
(令和1年7月1日～9月30日)



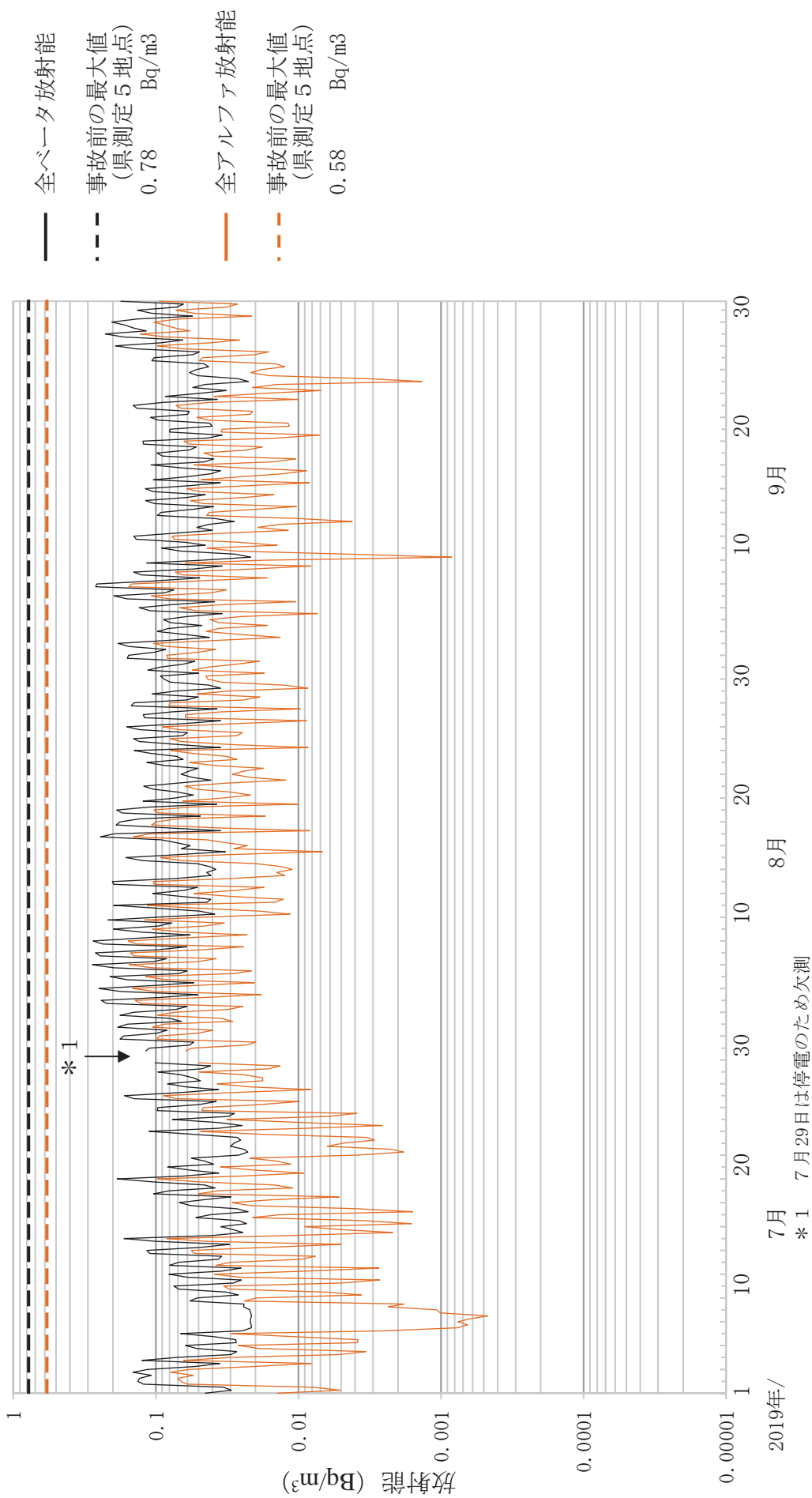
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

11 浪江町幾世橋
(令和1年7月1日～9月30日)



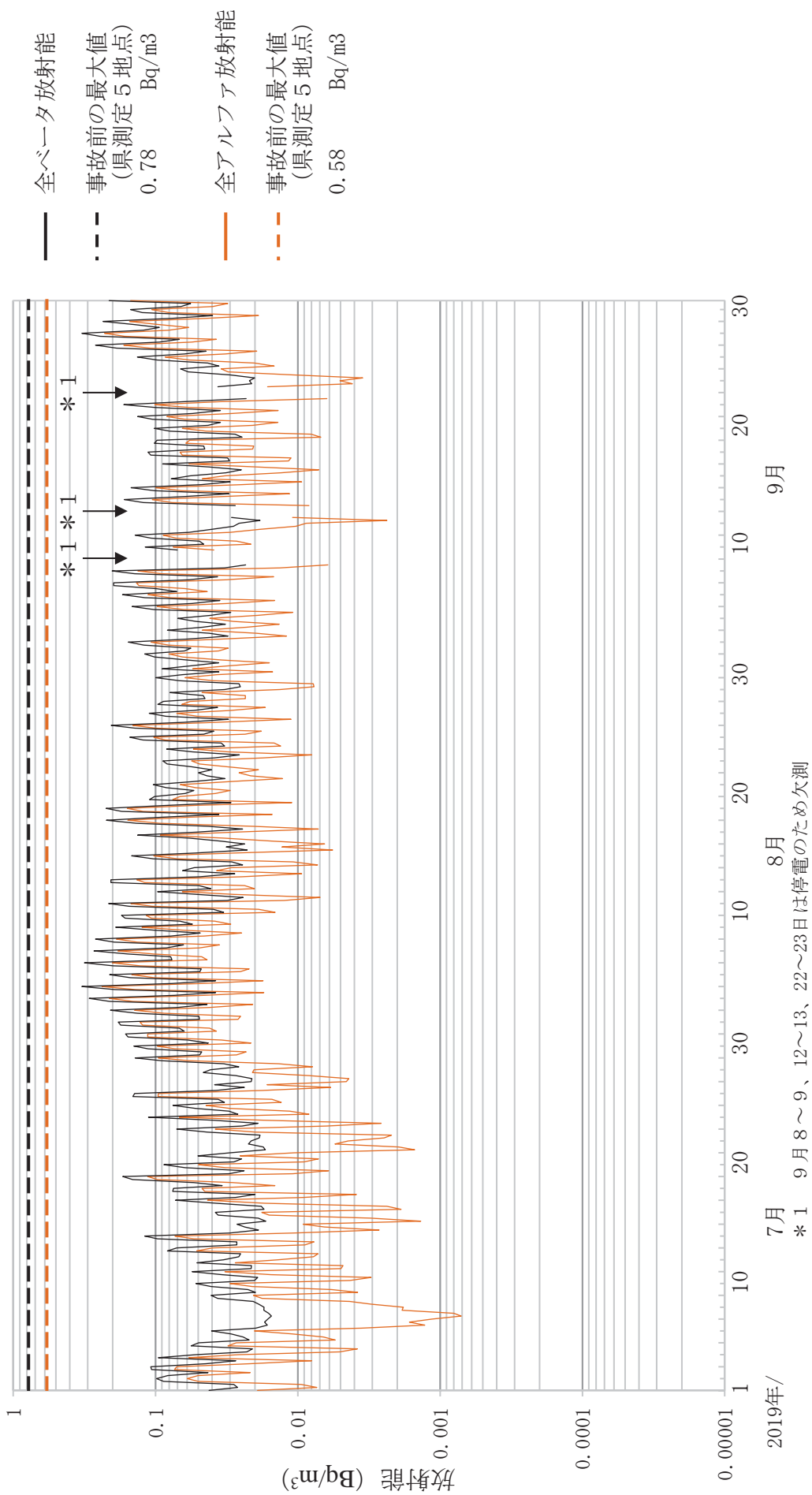
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

12 浪江町大柿ダム
(令和1年7月1日～9月30日)



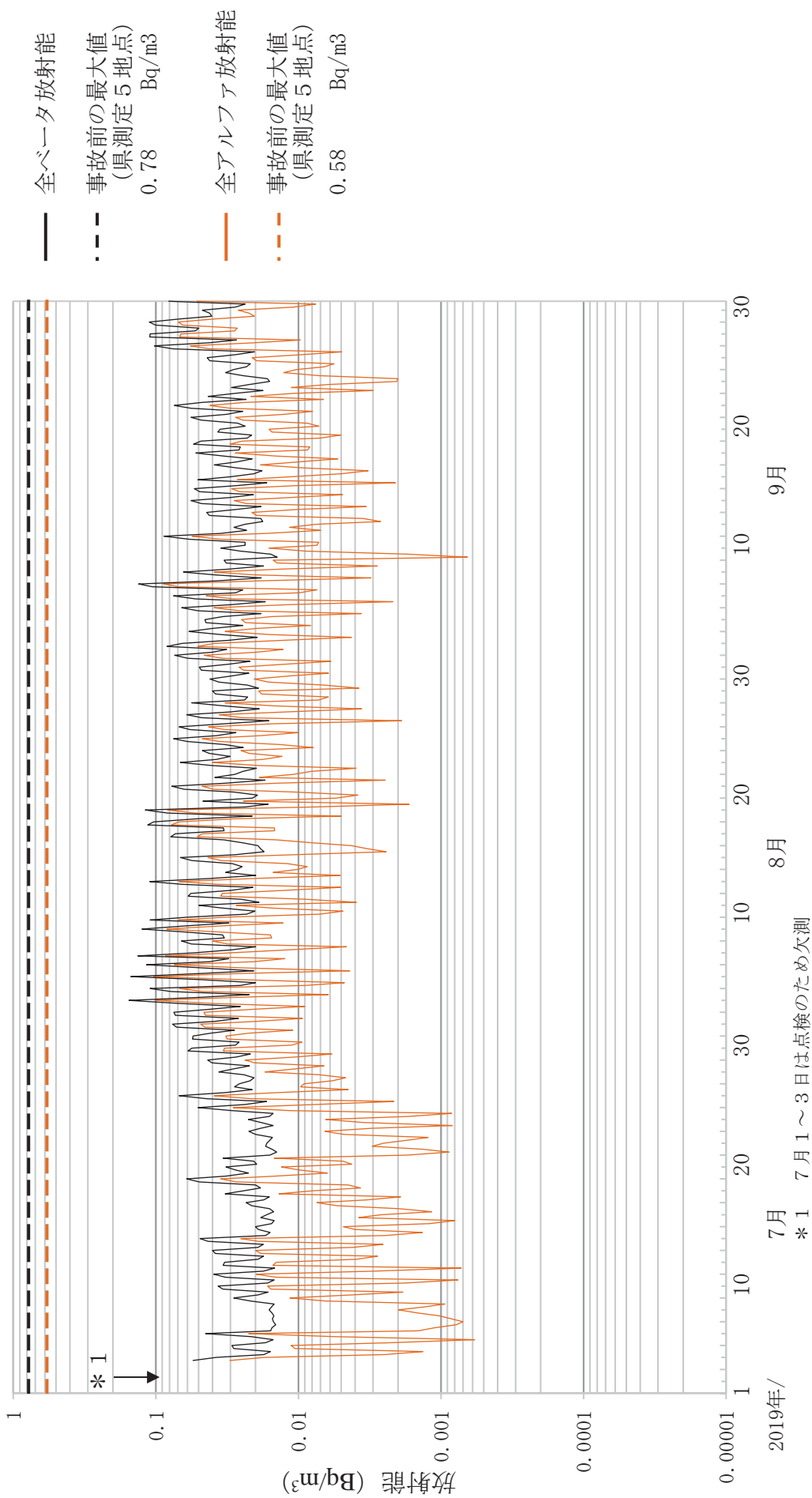
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

13 葛尾村夏湯
(令和1年7月1日～9月30日)



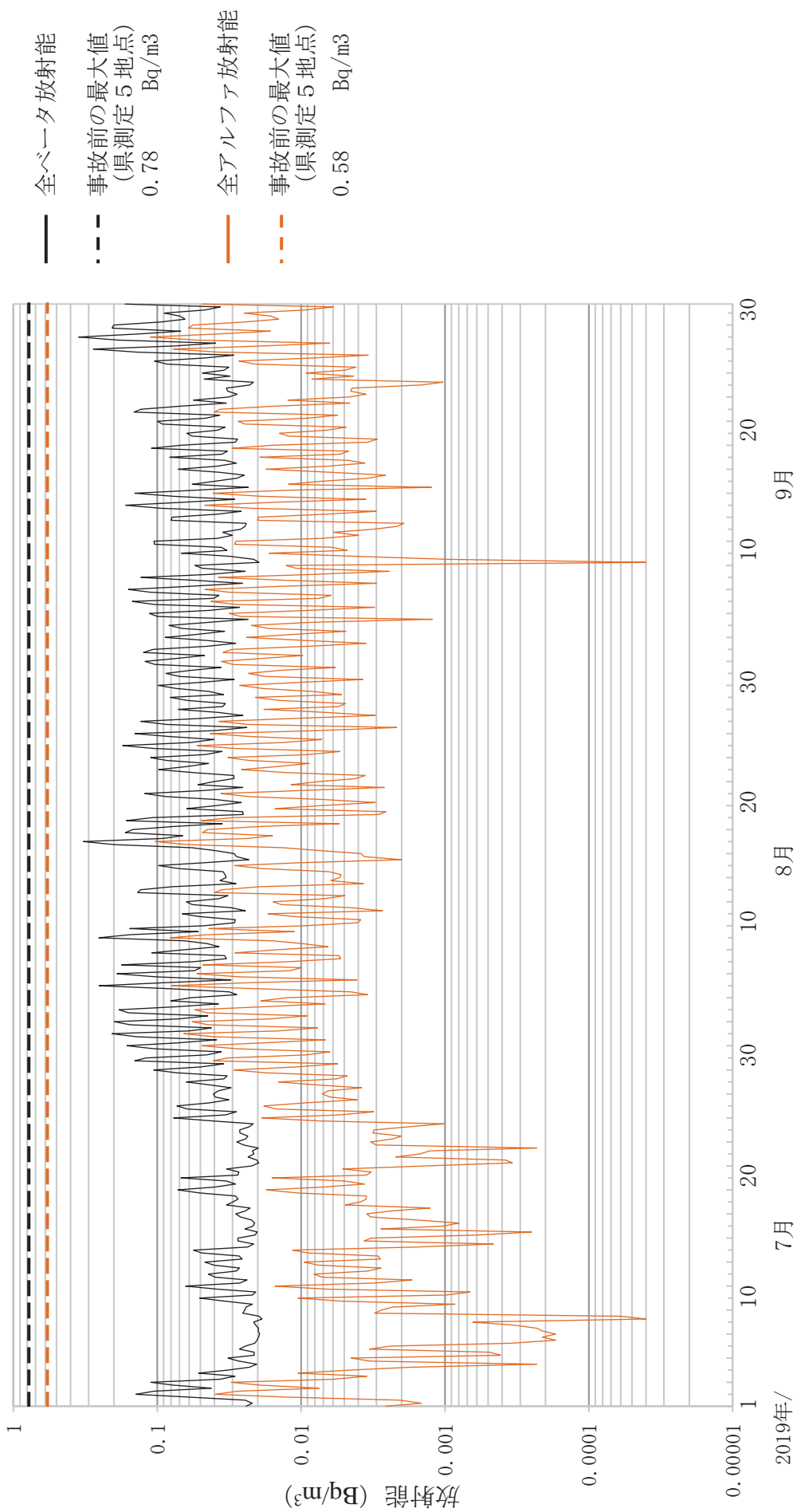
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

14 南相馬市泉沢
(令和1年7月1日～9月30日)



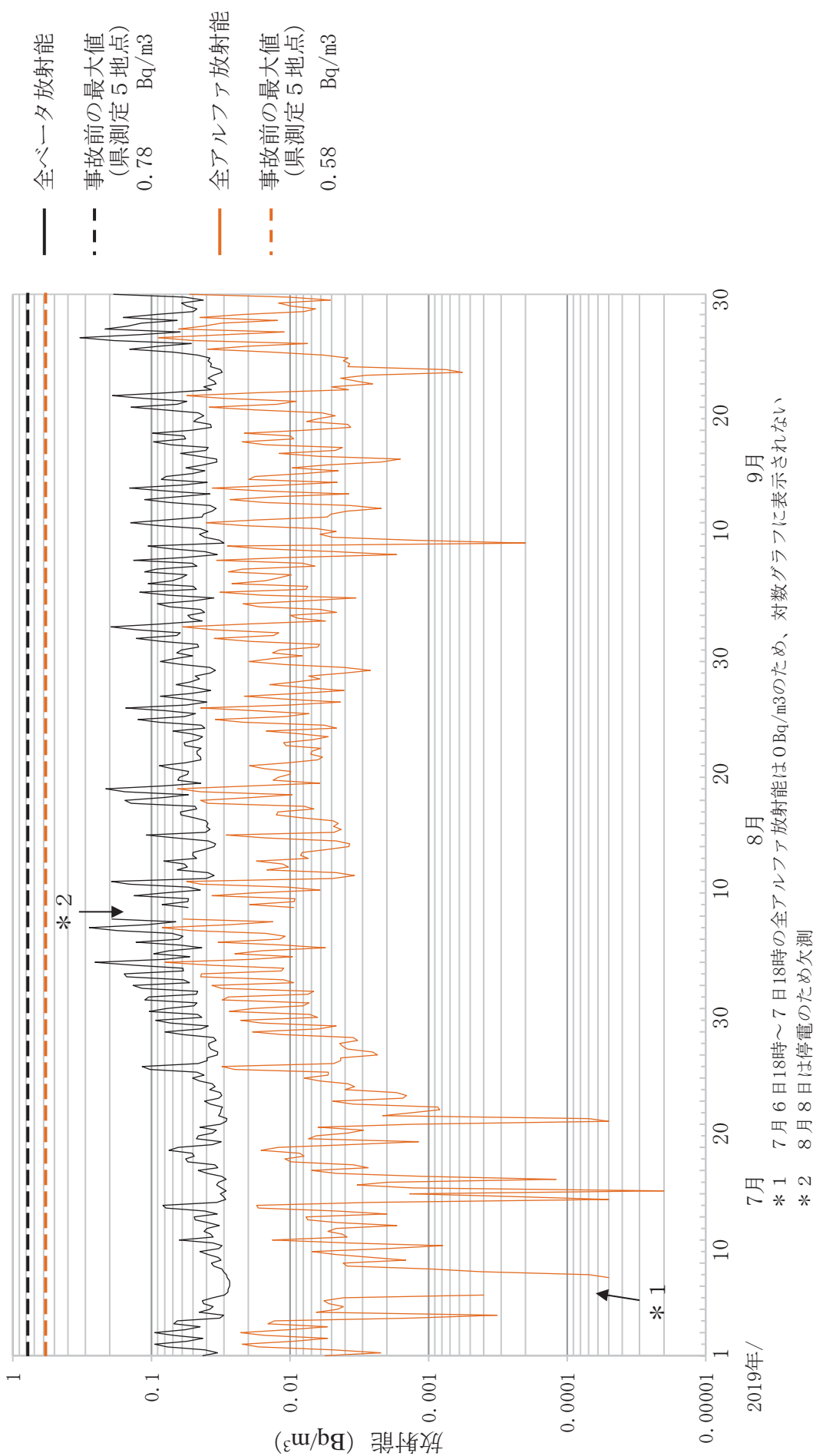
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

15 南相馬市萱浜
(令和1年7月1日～9月30日)



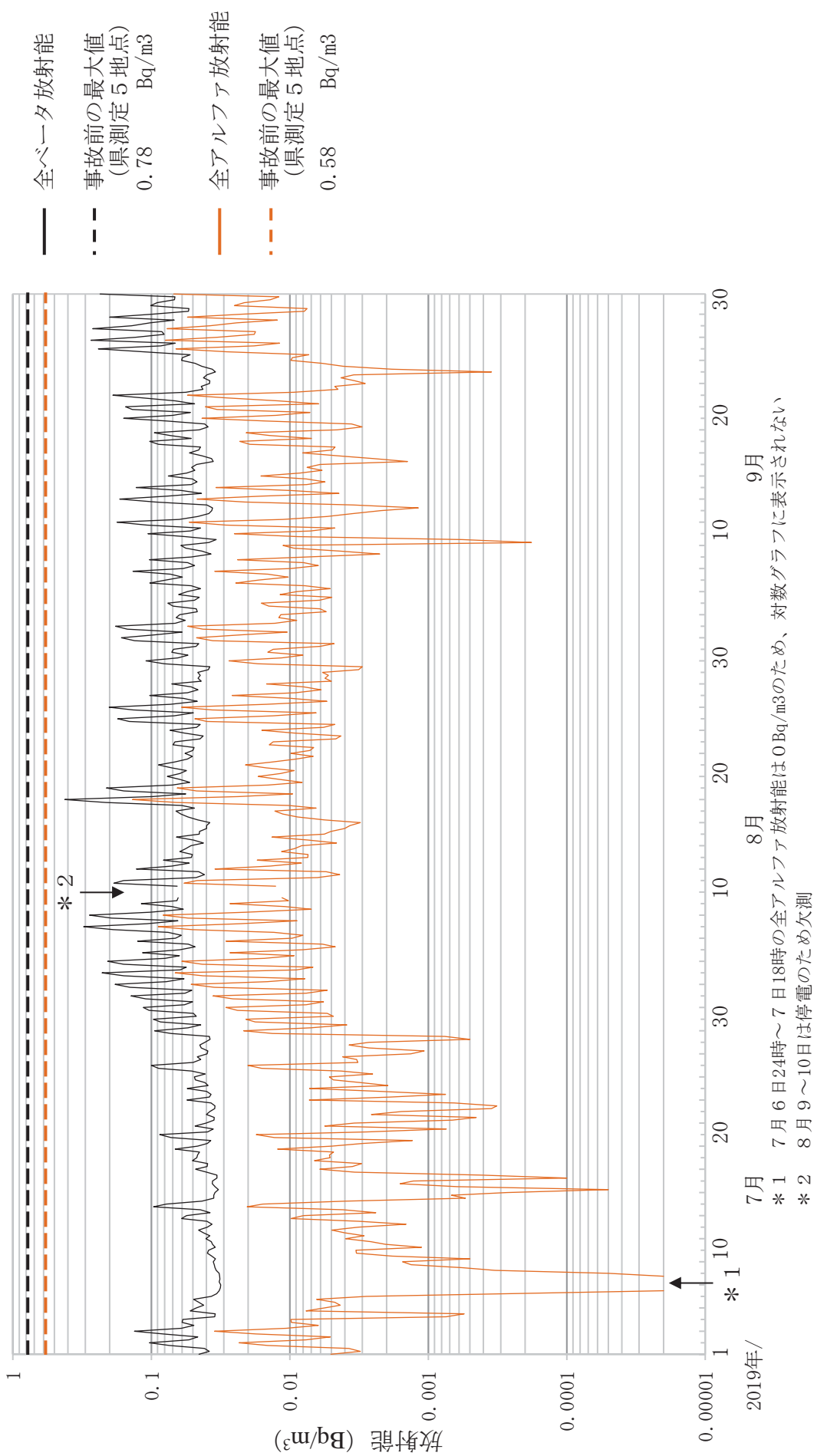
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

16 飯館村伊丹沢
(令和1年7月1日～9月30日)



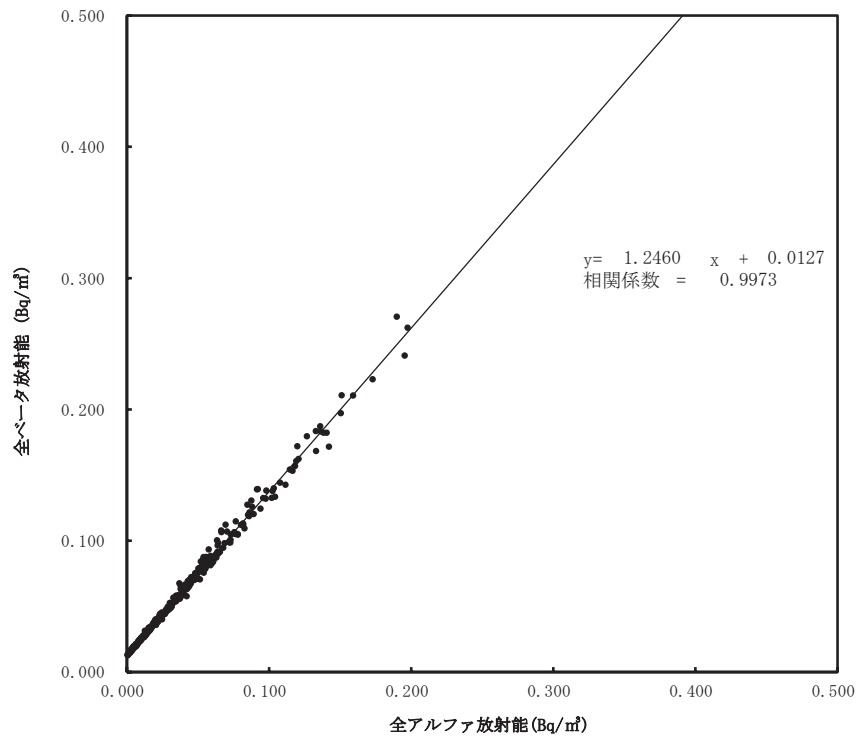
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

17 川俣町山木屋
(令和1年7月1日～9月30日)



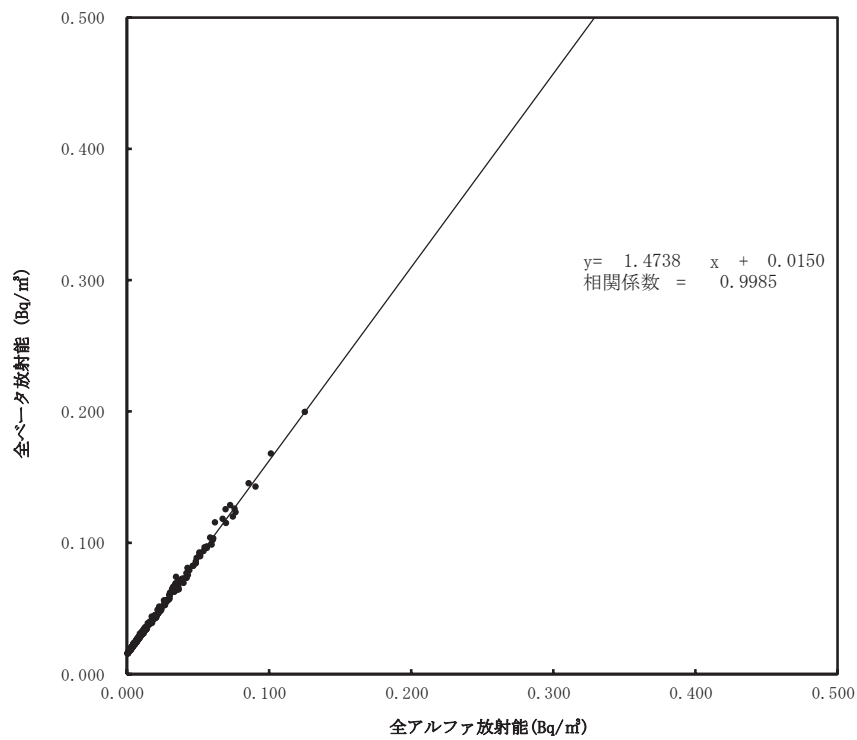
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(いわき市小川)



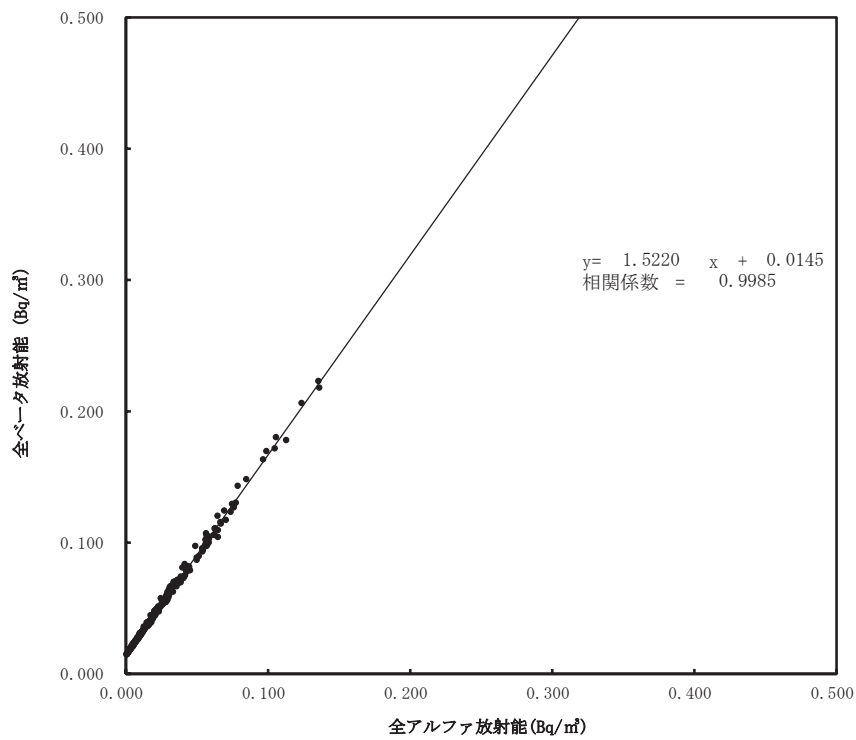
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(田村市都路馬洗戸)



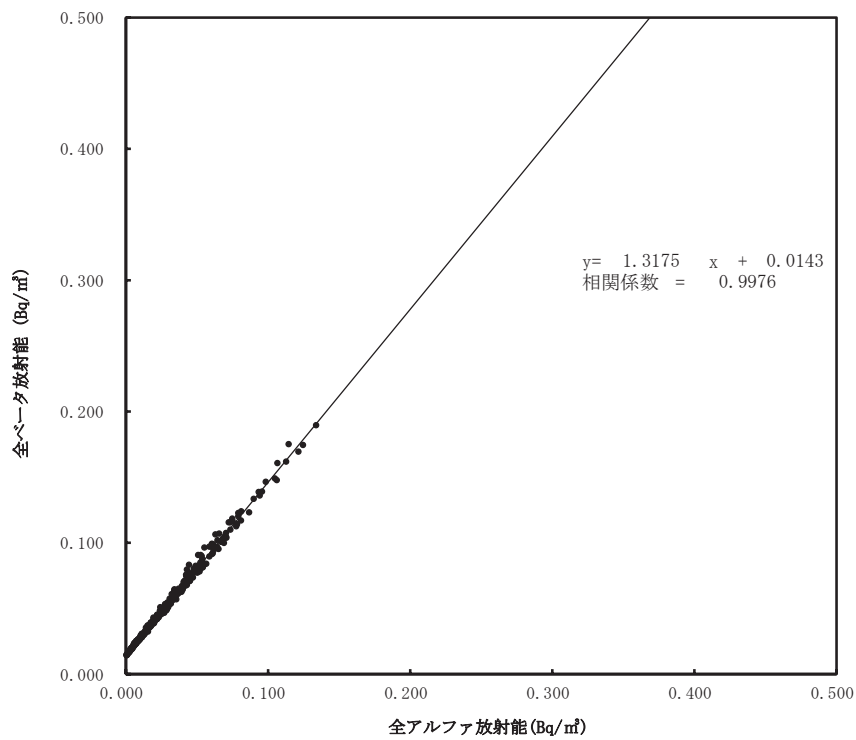
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(広野町小滝平)



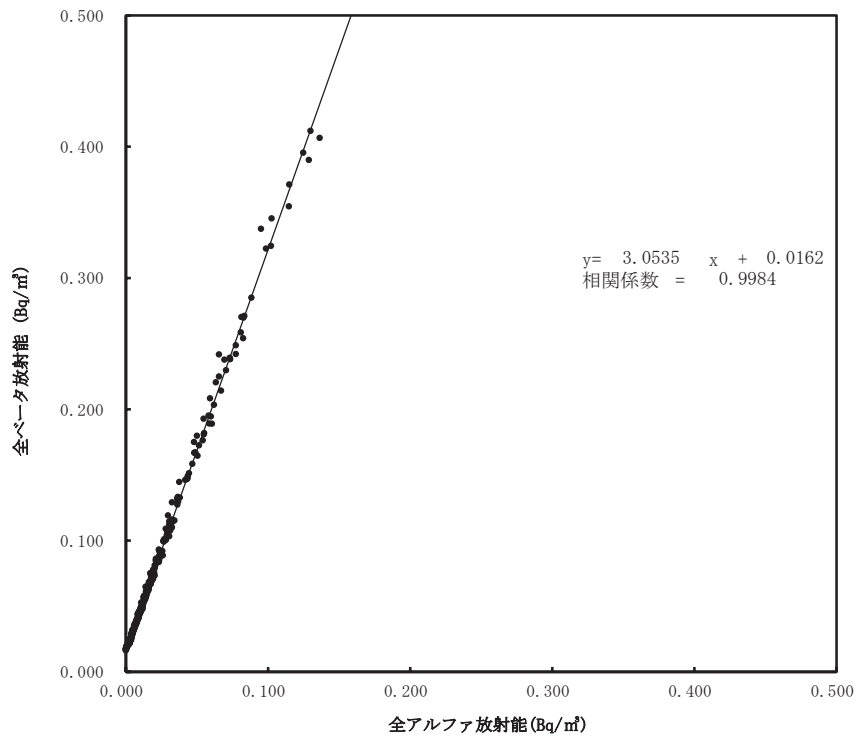
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(檜葉町木戸ダム)



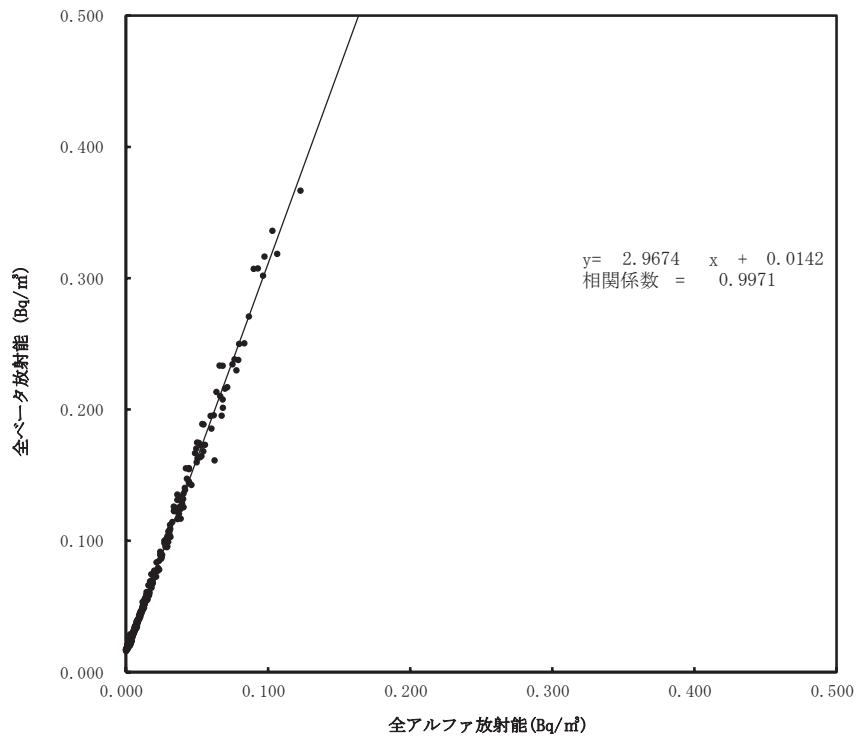
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(檜葉町繁岡)



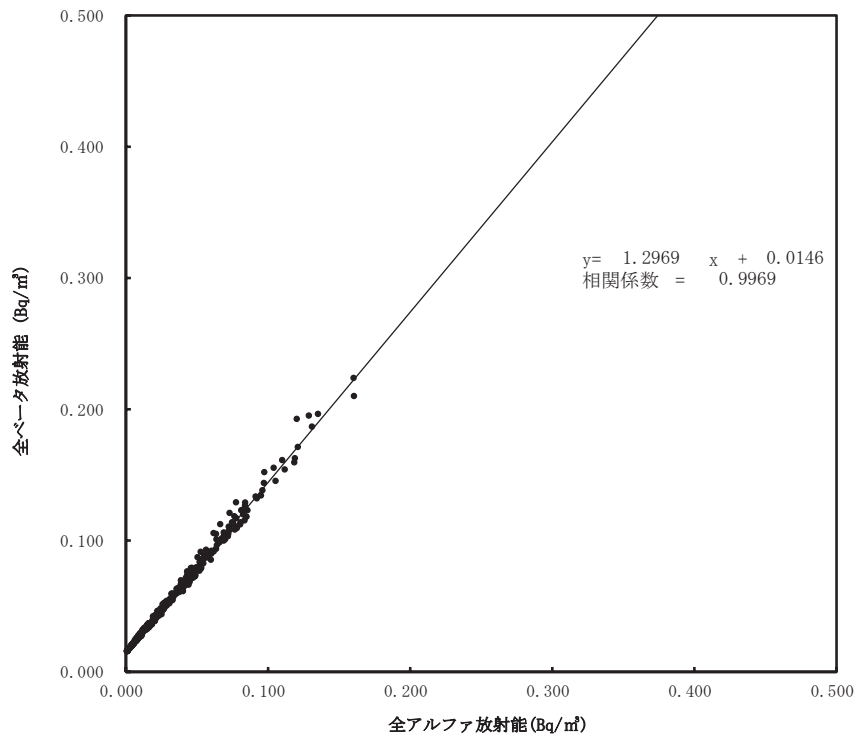
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(富岡町富岡)



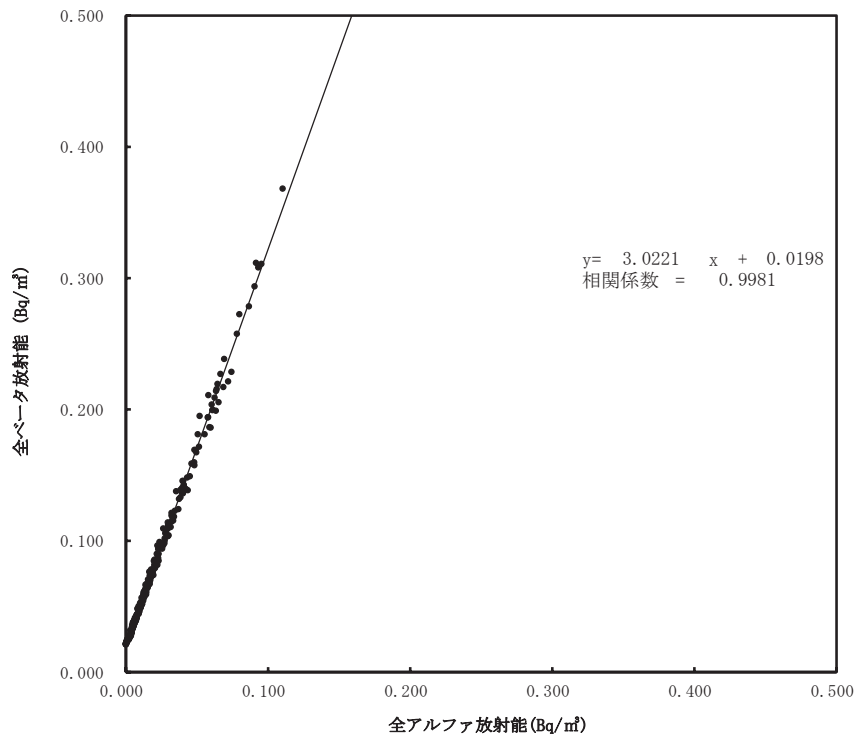
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(川内村下川内)



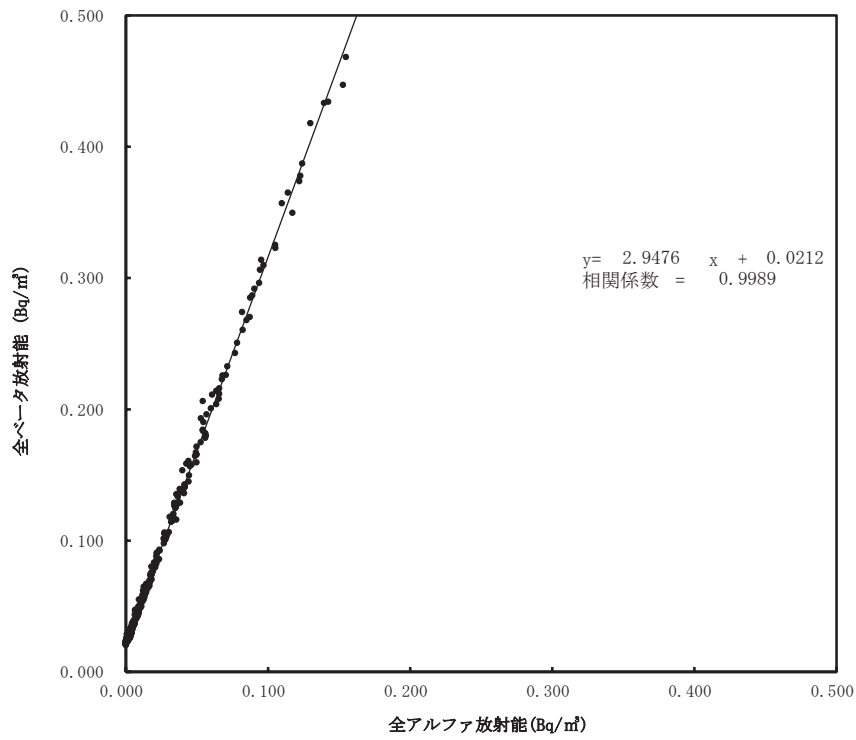
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(大熊町大野)



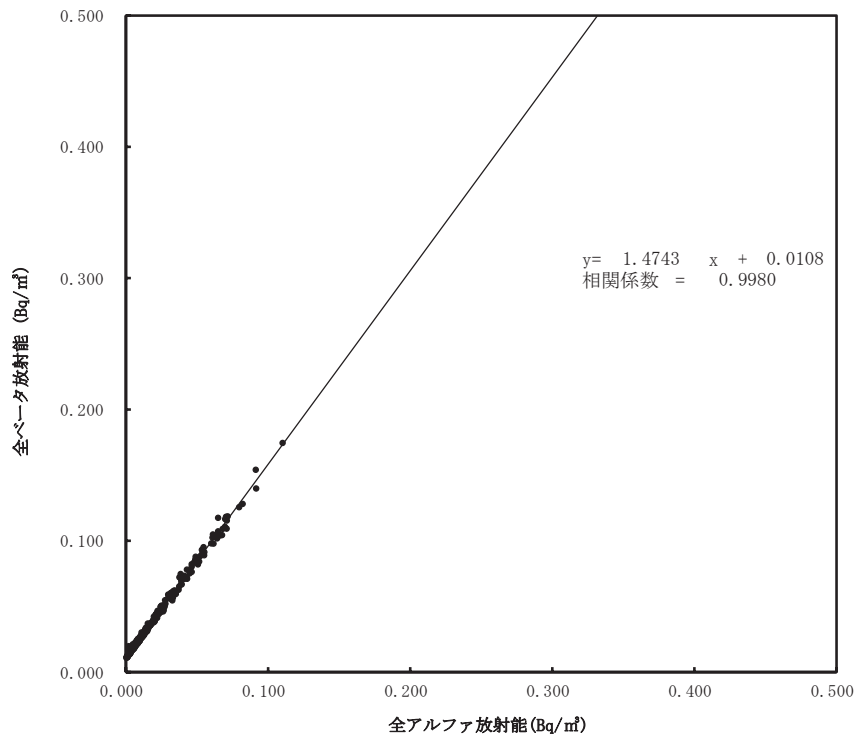
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(大熊町夫沢)



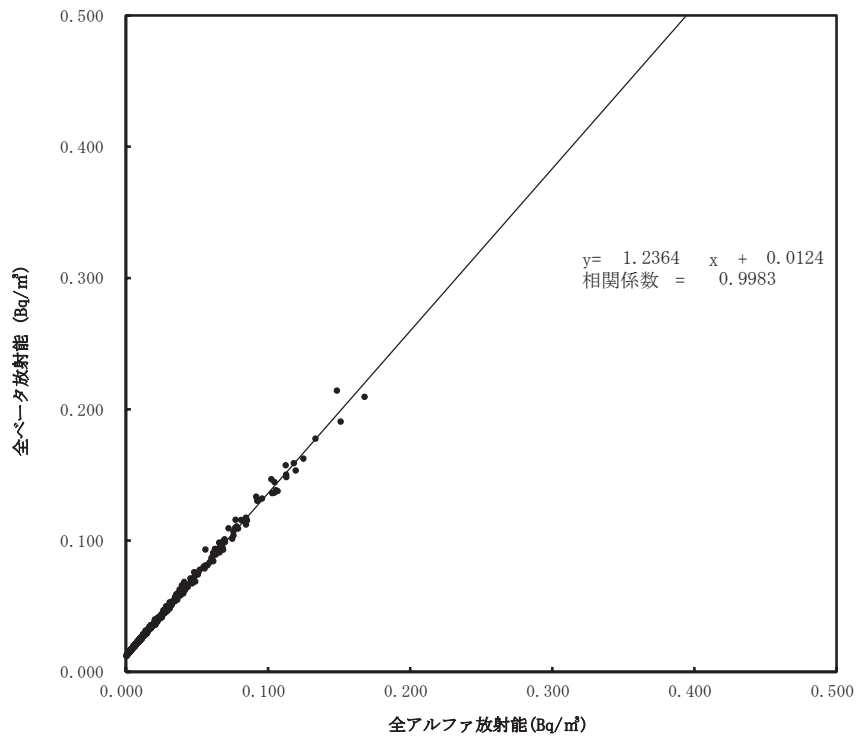
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(双葉町郡山)



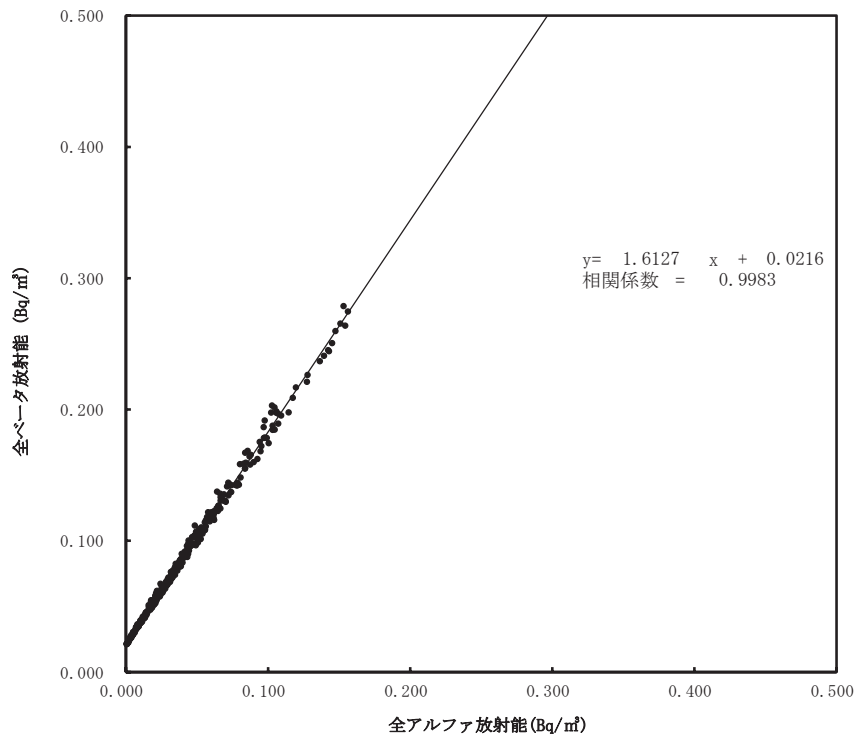
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(浪江町幾世橋)



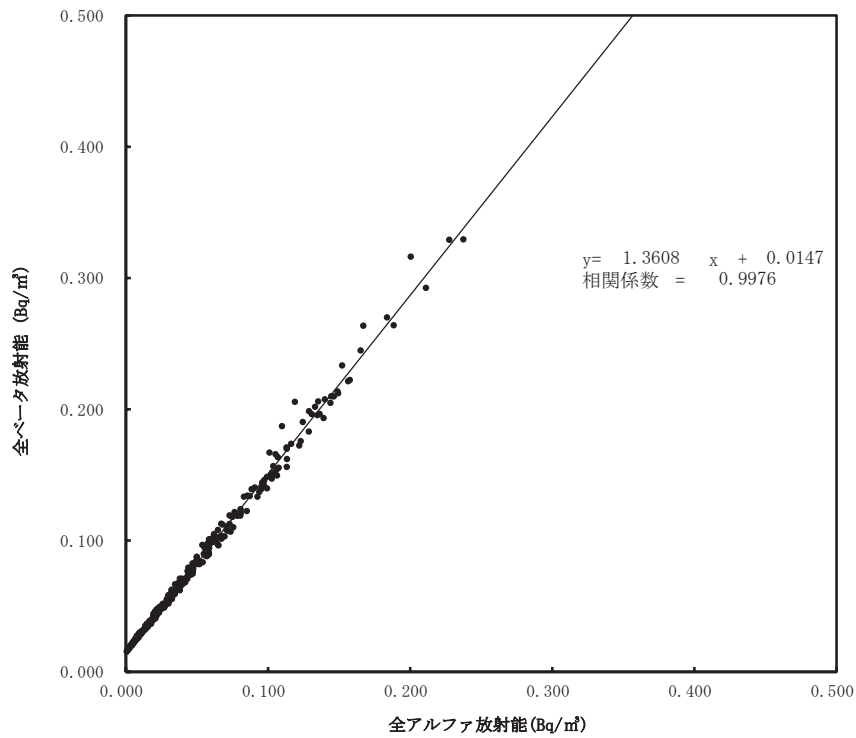
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(浪江町大柿ダム)



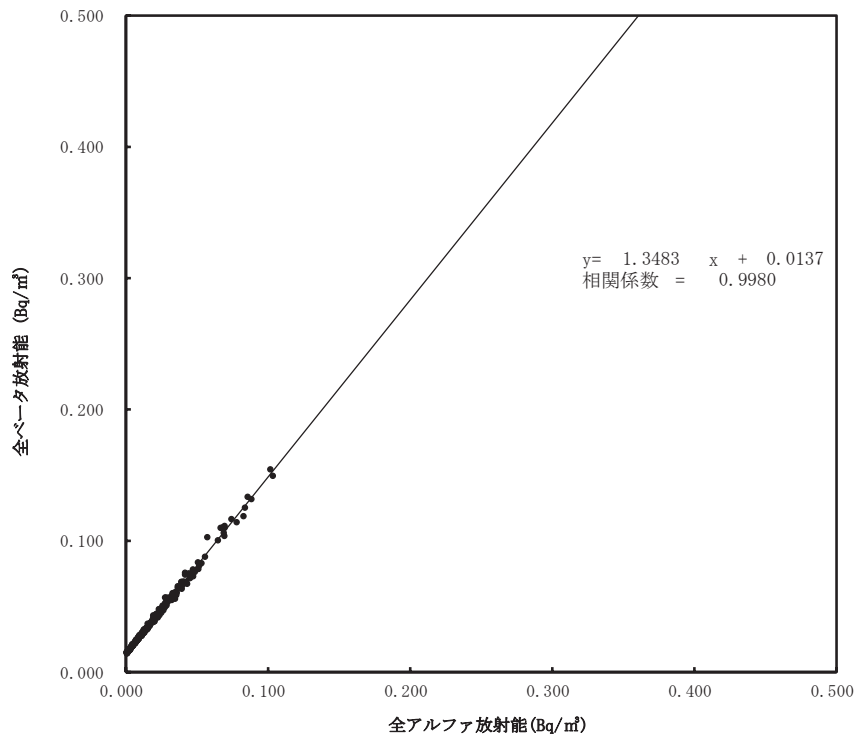
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(葛尾村夏湯)



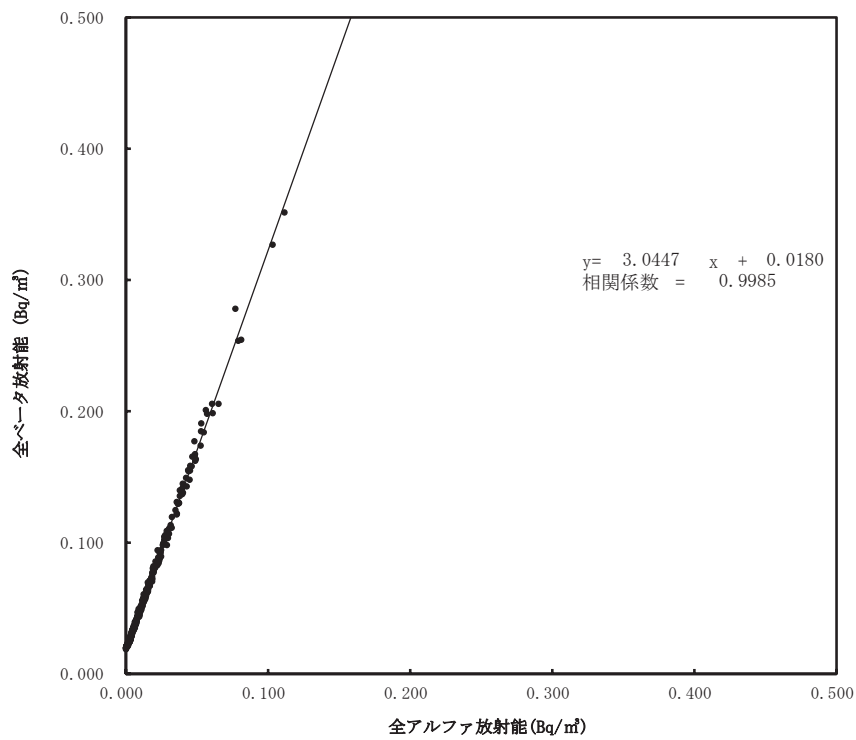
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(南相馬市泉沢)



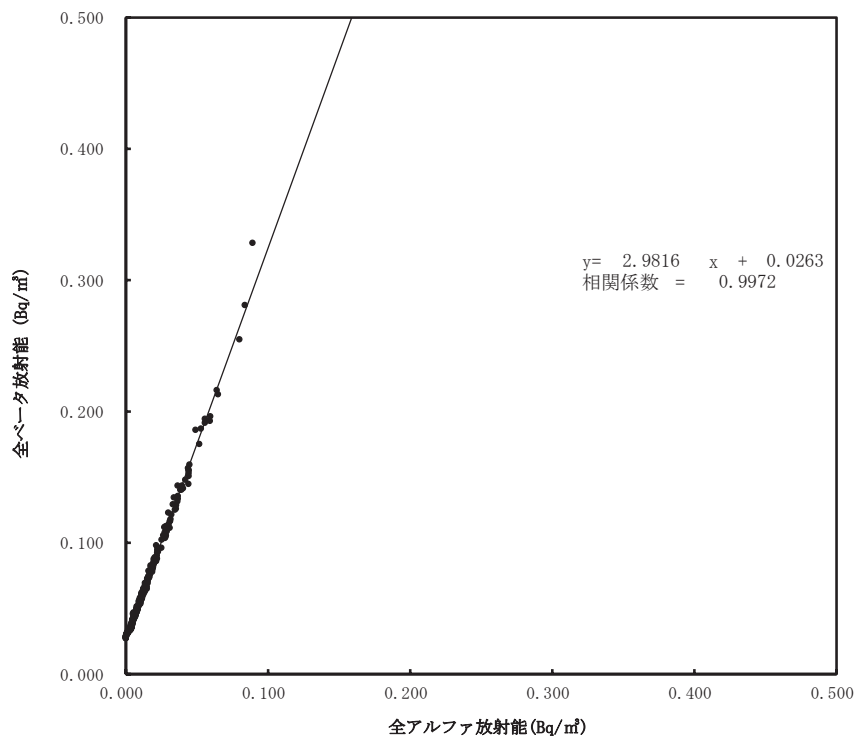
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(南相馬市萱浜)



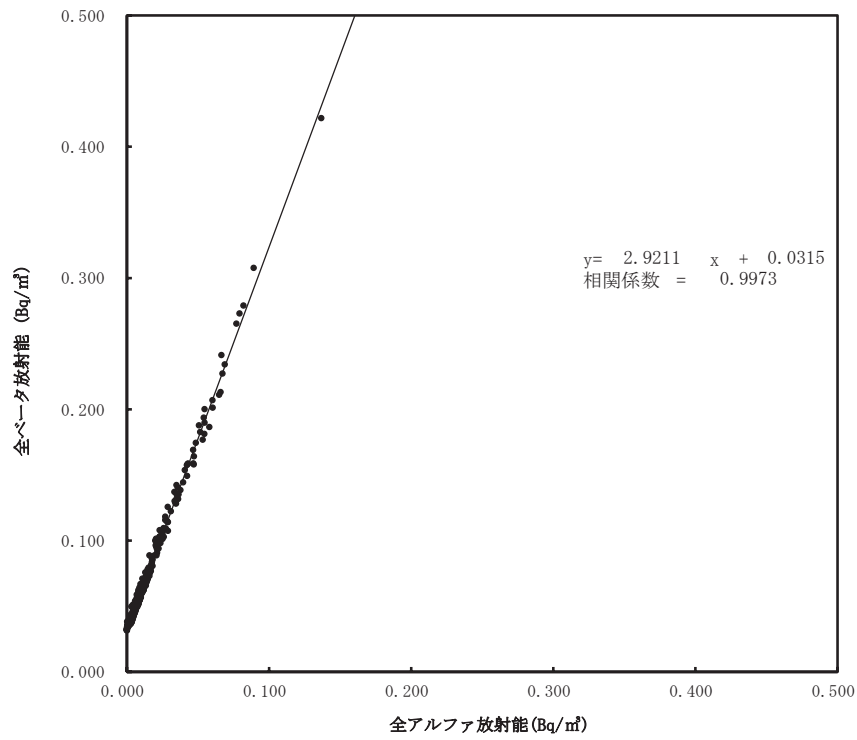
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(飯館村伊丹沢)



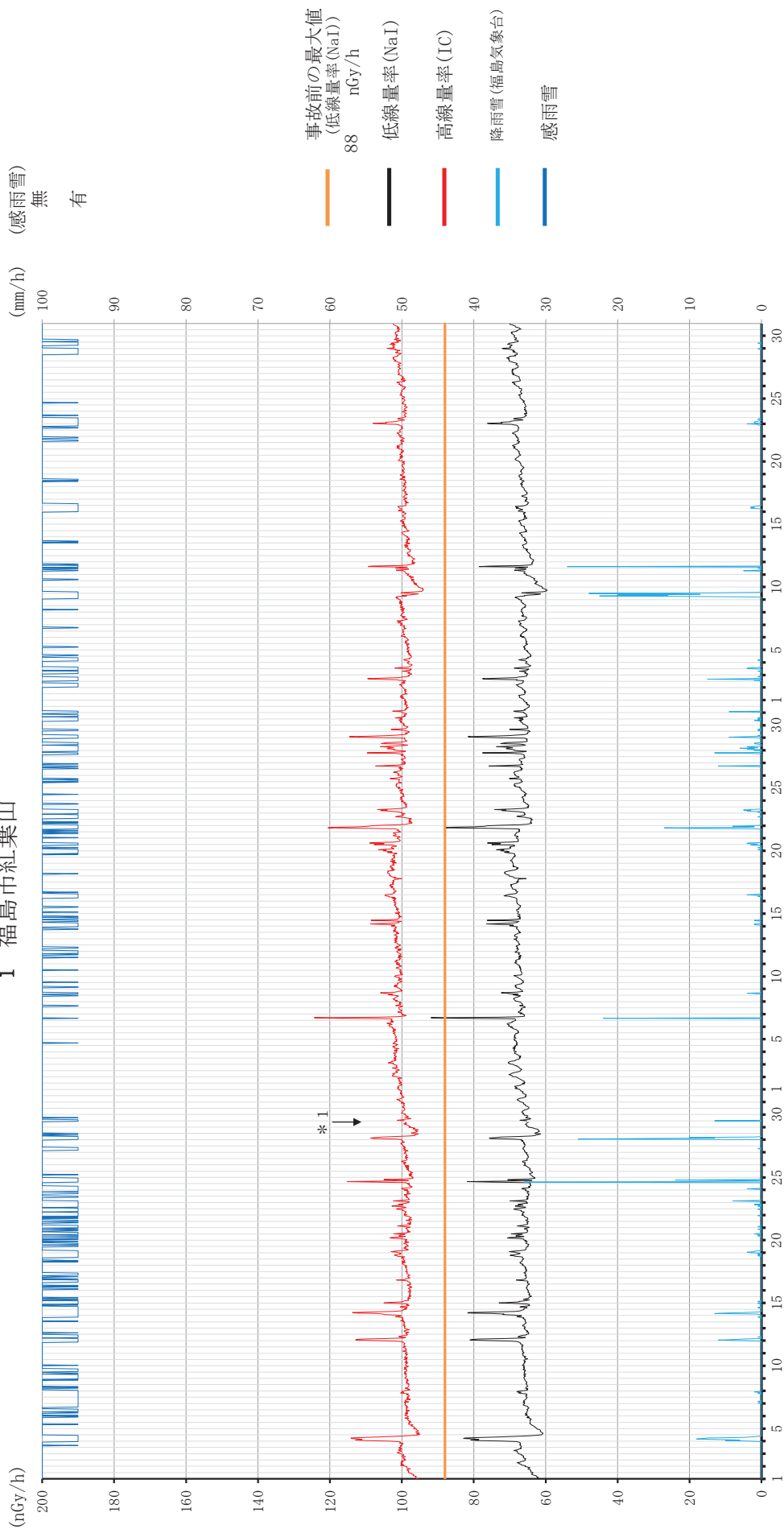
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図

(令和01年7月～9月)
(川俣町山木屋)



空間線量率の変動グラフ

1 福島市紅葉山



9月

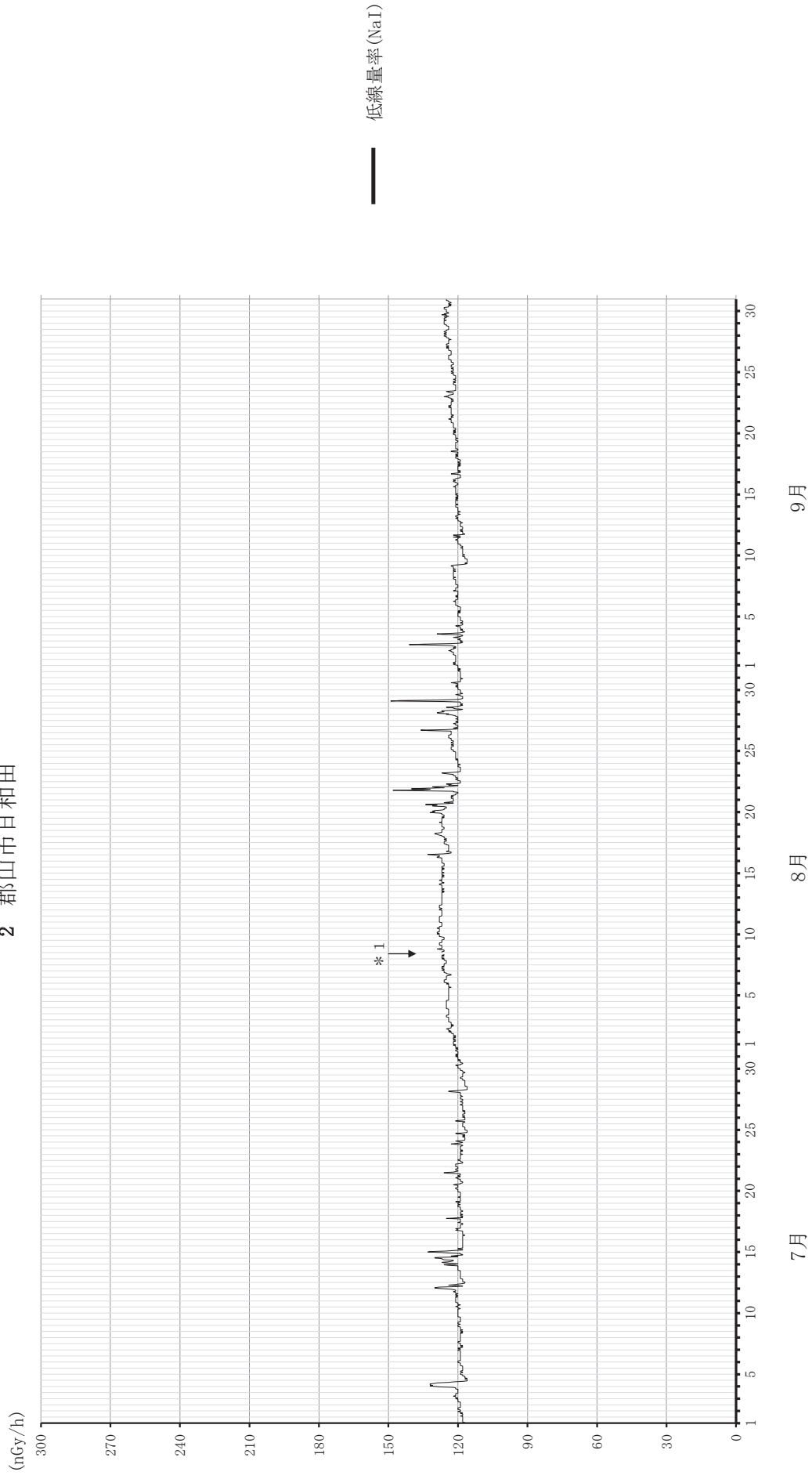
8月

7月

* 1 7月29日は点検のため欠測

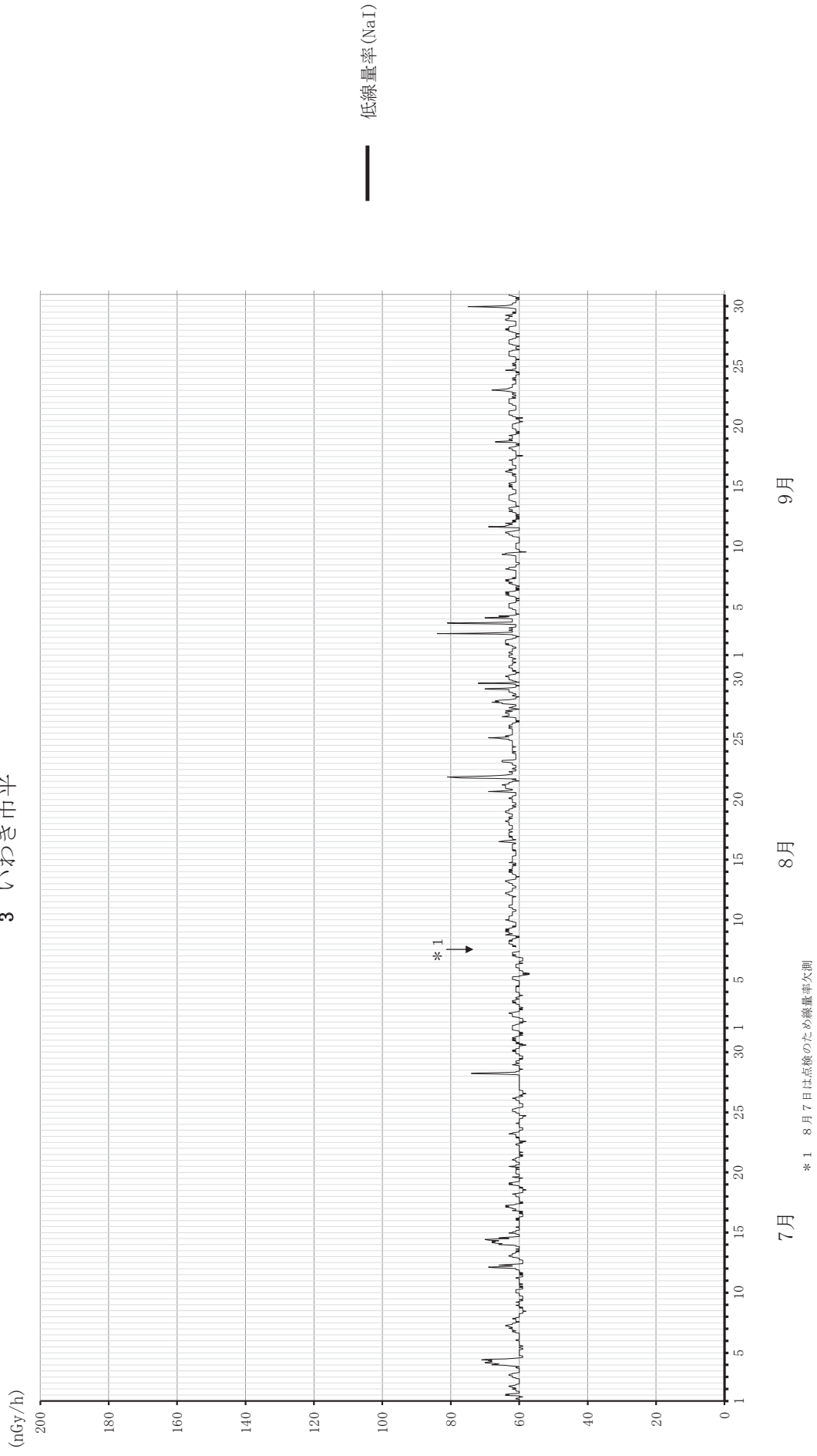
空間線量率の変動グラフ

2 郡山市日和田



*1 8月8日は点検のため線量率欠測

空間線量率の変動グラフ 3 いわき市平



*1 8月7日は点検のため線量率欠測